衣吅凸刀 .	01. 外庭用	-D 7.0 ±2.11																
経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品	名	事	故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防」	止 措	置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200700208	電気がま		と煙が	煙と異身 充満して 品が燃 <i>え</i>	こおり、	保温	台所に中であ	入るった	事故原因は たものと考 らなかった	えられるた	内部の基材 、発火原因	仮部から発火し 因の特定には至	同一機種に から、当後 発生に注え て対応を	旨として 見してぃ	こは、引 いくとと	き続きにもに、必	様の事故	(受付:2007/07/03)
2007-2186													C 7.3 76. 22 1	,,,		0		
2007/06/15	東芝ホームテク	7ノ株式会社																
(事故発生地) 茨城県	RCK-18EK						(;	火災)										
A200700300	扇風機		分)か	器のモー ら出火、 焼損し <i>た</i>	モータ				相当する電 の屈曲の影	源リード約響を受けた。	泉が首振りに : 半断線状態	ューブの端部に こよる繰り返し 態となり、スパ	財団法人3 工業会、社 社団法人6	土団法人 日本 冷凍	電子情	報技術を	≣業協会、 ト 経済産	(受付:2007/08/03)
2007-2796									ークが生じ	、発火に3	きったもの と	と考えられる。	業のである。	品に関す 台体を通	「る注意	喚起のだ	こめのチラ	
2007/07/14	松下エコシステムス 現 パナソニックエ 式会社)																	
(事故発生地)	F-G303C																	
愛知県							(:	火災)										
A200700377	電気こんろ		いてあ	帰宅する ったキッ が焦げて	ノチン月	用品と			チ部に身体 ガーに掛け	が触れてえ てあった?	、イッチがフ マオルがこA	亥機器のスイッ 入った後、ハン んろの上のフラ	電気こんをメーカーで同し、消費	では、平 費者へ <i>の</i>	^Z 成19)注意喚	年7月3	日から共	(受付:2007/08/31)
2007-3308									イハンに洛	ち(出火に	-至つたも0	のと思われる。	、対象製品 ます。	古にうし	、(無負	収修をま	き他してい	
2000/06/11	富士工業株式会	≹社																
(事故発生地) 兵庫県	FH-31B(組み; キッチンユニットの集 型式は不明)						(火災)										

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	吜	名	事	故	通	知 内	容	事	故	原	因	再	発	防止	措 置		経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200700378	電気こんろ		すぶって と天井の	ており、 D換気扇	ミニキ [、] 『が焦げ	ッチン周 ッチン周 ていた。 こなって	囲の壁 当該機	当該機器のご	つまみに触れ こあった油の	にスイッ 入った鍋	∤体又は荷物が ≀チが入り、当 弱が過熱発火し	メーカーで	では、消 対象製	当費者への	ッチンユニ 注意喚起を行 て無償改修	行う	(受付:2007/08/31)
2007-3309																	
2007/08/17	松下電器産業権 パナソニック																
(事故発生地) 東京都	HK-1102(日: ミニキッチン「KM み込まれたもの	-903」に組				(火災)										
A200700381	テレビ(薄雪	D)	時に画面	面が消え	た。コ	煙が出 ンセント 内部に火	を抜い	用したことに	こよって、そ ノデンサを過	の当該部 熱 コン	なる部品を使 B品が発熱して デンサ内部か	で無料点権を実施して	食・修理 ている。	型の告知を 今後販売	ボームペー 行い点検・f する製品に	修理 つい	(受付:2007/08/31)
2007-3311			たので消					ら溶出した材 、異臭と発炉。	材料が過熱し 要・発火が生	た部品に	-接触した結果)と考えられる	み立てメー	-カーに	□対しても	、また、基準部品管理ので 管理徹底を「	改善	
2007/08/24	日本ビクター	株式会社															
(事故発生地)	LT-26L	C 8 0															
埼玉県						(火災)										
A200700438	電気こんろ		式ガスこ	こんろの で窓ガラ	ー ガスボ: ス等が	ていたカーンベが爆 _き 波損し、	発した	該製品の上に	こ置かれてい ノベが加熱さ	トカセッ れ、破裂	・チが入り、当 ・ト式ガスこん とした可能性が がは当該製品の		らに、必		ついて注視 て対応を行		(受付:2007/09/18)
2007-3537			ישעונהן	(19) (2)	2 7 2 0			スイッチに角 当該製品のス 認されている	虫れていない スイッチが │ る。また、事	へとしてお 「切」であ 啄故直前に	らり、事故後、 らったことが確 こカセット式ガ						
2007/09/10	松下電器産業	株式会社						スこんろで記	周理していた 吏用上の事故	ことから なの可能性	カセット式ガ Eも否定できず						
(事故発生地) 神奈川県	NK-110 製)	2(松下電器				,	/L ** \										
ログスノリンド						(火災)										

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200700474	エアコン(室外機)	当該製品周辺から発煙しているのを発 見し消火した。	事故原因は、コンデンサー内部でショートした ことが考えられるが、原因の特定には至らなか った。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2007/10/01)
2007-3695					
2007/09/20	ダイキン工業株式会社				
(事故発生地)	RA406SXPV				
福岡県		(火災)			
A200700487	掃除機	当該製品を使用中に製品からと思われる発火があった。	調査の結果、モーターのベアリング部で潤滑不良が生じ、異常発熱したものと考えられる。 異常発熱の原因は、純正品以外の紙パックを使用し、隙間から微細な砂塵等漏れ、ベアリング	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2007/10/04)
2007-3729			内に侵入した可能性が考えられたが、過去の紙 パックの使用状況は不明であり、事故時には純 正品が使用されていた。また、ベアリング内部		
2007/09/24	松下電器産業株式会社		の異物も焼損により確認できず、原因の特定に 至らなかった。なお、同様の機種による同種事 故は発生していない。		
(事故発生地)	MC-S101XP				
東京都		(火災)			
A200700512	電気こんろ	当該製品の上に置いていたカセットこ んろが焼損する火災が発生した。	事故原因は、設計上でのノイズ対策が十分でなく、外部からのノイズの影響で誤動作を起こし、スイッチが入ったか、もしくは、操作部へ水分等が浸入することにより、電源スイッチ端子	製造事業者である萬品電機製作所は、平成 20年6月24日付けでホームページに情 報を掲載し、注意喚起を行うとともに、対 象製品について無償改修を実施しています	(受付:2007/10/15)
2007-3896			がショートし、スイッチが入り、当該製品の上に置いていたカセットこんろが焼損したものと思われる。	家安田に ブル し無良以形を大肥しているす。	
2007/09/15	株式会社萬品電機製作所				
(事故発生地)	MDS-113REB				
大阪府		(火災)			

経済産業省及び					
経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200700560	温浴器(手足用)	当該製品を使用中に製品上部より煙が 出た。	事故原因は、水の温度を制御する温度調節器内 部のリレー部の異常発熱が生じて発火したもの と推定される。	これまで同型品の事故がないため、引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/10/26)
2007-4209					
2007/10/15	株式会社CRADLE S KY				
(事故発生地)	セラピー21				
福島県		(火災)			
A200700568	食器乾燥機	長期間コンセントに差したままにし、 蓋をせず食器の水切りのみに使用して いた当該機器スイッチ部より出火した	調査の結果、スイッチ部近傍のランプ基板(電源の入・切をLEDによって知らせる制御基板)の焼失が著しく、パターンに溶融痕が確認さ	原因の特定には至らなかったため、引き続き同様の事故発生について注視し、必要に 応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/11/01)
2007-4271		。スイッチ部が焼損し、上部カバーが 熱変形した。	れたことから、出火元と判断した。事故原因は、長期間コンセントに差したままで、水切りのみに使用していたことから、水受けカップに溜まった水の浸入によって内部基板上でトラッキングが発生したものと推定されるが、使用状況		
2007/10/21	株式会社千石		の詳細が不明であることなどから、事故原因の 特定には至らなかった。		
(事故発生地)	KDE-2000(小泉成器ブラ ンド)				
長崎県		(火災)			
A200700579	エアコン	当該製品周辺から出火しているのに気 がつき、消火した。当該製品の右側下 部が焼損し、壁等が煤けた。	事故原因は、室外機内の部品が絶縁劣化し、漏電による過電流が流れ出火に至ったものであるが、漏電遮断器が適切に設置されていなかったことも一因と考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2007/11/06)
2007-4323			CC 0 MC 97.5100.		
2007/10/28	松下電器産業株式会社				
(事故発生地)	CS-G40V2				
東京都		(火災)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200700585	アイロン	ジーンズショップで当該製品を使用中 、焦げくさい臭いがしたため確認する と、製品から発煙していていたので消 火した。	事故原因は、事故部品のサーモスタットが故障 し接点が溶着して連続通電状態になったため、 ヒーターの温度が上昇し続け、さらに温度ヒュ ーズの不具合で温度ヒューズが正常に作動せず	輸入販売事業者である、イー・ピー・アイ (株)では、平成20年4月1日にリコー ル回収を行い、代替え品と無償交換を実施 し、ホームページで告知及び注意喚起を行	(受付:2007/11/07)
2007-4321			に発火に至ったものと考えられる。	っている。	
2007/10/30	イー・ピー・アイ・株式会 社				
(事故発生地)	SG-5888B				
東京都		(火災)			
A200700597	電気こんろ	こんろの上に置いてあった水切り容器 が溶解し、異臭が発生した。	事故の原因は、当該製品のスイッチは時計回りにしか回らないため、つまみに体又は荷物が触れる等、何らかの要因でスイッチが入った場合も、いきなり「強」になることはないが、「弱	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2007/11/12)
2007-4437			」の位置に入った可能性があり、当該製品の上 に置いていた物が溶解したものと考えられる。		
2007/10/19	三化工業株式会社				
(事故発生地)	SPH-101				
大阪府		(火災)			
A200700661	電気洗濯機	店頭展示用にイルミネーション装置の ついた当該製品から煙が出ているのを 発見した。	事故原因は、店頭展示用のイルミネーション装置の電源に使われていたトランスの巻線に絶縁 劣化が生じ、レイヤショートにより発熱・焼損 し、洗濯槽の背面右側に延焼したものと考えら	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2007/11/29)
2007-4744			し、 が、 を線に絶縁劣化が生じた原因の特定はできなかった。		
2007/11/11	L G電子ジャパン株式会社 (現 LG Electronics Japan株 式会社)				
(事故発生地)	WT-D70S(店頭展示用)				
埼玉県		(火災)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号	品名		事	故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防 .	止 措	計 置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
事故発生年月日		_*.																
A200700687	電子レンジ(オー機能付)	ブン	電子レン お掃して たま たっぱ たっぱ たっぱ たっぱん たっぱん たっぱん たっぱん たっぱん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かん	ジで加 ートを いたと	熱して 当該製 ころ、	使用す 品で温 本体下	る市販 めてか 部より	のら発	車が一部焼持 よる影響も 痕跡は確認	員しており、 考えられたか できず、当記	当該歯車 、当該軸 を歯車軸部	テーブル用歯 軸部から発火の よりも外周の 定には至らな	引き続き いくとと; ととする。	ŧ₁に. <i>!</i> .	事故発生 必要に応	につい じて対	て注視して 応を行うこ	7 (受付:2007/12/07) - -
2007-4861									焼損が者しい かった。	ハことから、	原囚の行	たには至りな						
2007/11/19	日立熱器具株式会社 日立アプライアンスを 社)	(現 株式会																
(事故発生地)	MR0-5500S																	
神奈川県							(火ジ	災)										
A200700701	携帯電話		布団の上 ころ発火 した。	で当該し、当	製品に 該製品	充電し 及び布	ていた i団が焼	と 損	ものの、電流痕跡は認め	也パックを含 られなかった	るめ当該製 こ。焼損状	焼損している 品から出火の 況から外部か 他の出火元は	引き続き いくとと ととする。	もに、ぃ	事故発生 必要に応	につい じて対	て注視して 応を行うこ	(受付:2007/12/12)
2007-4932									ACアダプ?	ターの電源 = コードの一部	Ⅰードの溶 ßが未回収	ていた付属の 融痕も解析不 であることか						
2007/12/03	三洋電機株式会社								り、原囚の	守疋に王り ん	いかった。							
(事故発生地)	V801SA																	
福岡県							(火災	災)										
A200700709	エアコン(室外機))	「ボン」 当該機器					٤	ず、内部の ・発煙した!	基板にある/ 良跡が認めら	パワーモジ れたが、	常は認められ ュールに発熱 パワーモジュ 破壊した原因	いくとと	もに、り	必要に応	じて対	て注視して 応を行うこ 事故の発生	<u> </u>
2007-4982									は特定できれ		- \ \ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \	W. W. O. L. W. E.						
2007/12/05	シャープ株式会社																	
(事故発生地)	AU-J286AY																	
千葉県							(火ジ	災)										

経済産業省及び 消費者庁管理番号	_ ,				経済産業省又は
NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200700753	加湿器	当該製品周辺が焼損する火災が発生した。	調査の結果、焼損が激しく、発火原因の特定に は至らなかったが、制御基板上の電子部品に不 具合があり、発火したものと考えられる。	平成22年1月19日からリコール実施。	(受付:2007/12/26)
2007-5197					
2007/12/03	森田電工株式会社				
(事故発生地) 北海道	ML-550MF	(火災)			
A200700755	除湿機	当該製品の運転を始めて、しばらくすると、臭いがしたため確認すると、火 災が発生していた。	事故原因は、電源プラグのプラグ刃と延長コードの受け部に接触不良が生じ、発熱・スパークによって出火したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2007/12/26)
2007-5199					
2007/12/17	松下エコシステムズ株式会社				
(事故発生地) 茨城県	CD-700L	(火災)			
A200700761	電気こたつ	当該製品付近から出火する火災が発生した。	調査の結果、残存していた当該製品の電気部品には発火の痕跡は確認されなかったが、事故品はは発送している。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ	(受付:2007/12/27)
2007-5200			は焼損が著しく、現場から回収できなかった部品があり、出火元も含め、原因の特定には至らなかった。	ととする。	
2007/12/10	ユアサプライムス株式会社				
(事故発生地)	KDK-1025L				
福島県		(火災)			

	T	T			,
経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200700771	電気ストーブ	当該製品のスイッチを入れてからしば らくすると、本体右上付近より炎が出 て床などを焼損した。	事故原因は、電源スイッチに電源配線材を挿入する際、最後まで挿入されていなかったことにより、この部分が異常発熱し、近傍の樹脂に着火して火災に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2007/12/28)
2007-5283					
2007/12/11	株式会社ミュージーコーポ レーション 				
(事故発生地)	DS-800(H) ((株)山善ブ ランド)				
東京都		(火災)			
A200700774	食器洗い乾燥機	当該製品を使用中に当該製品のドア左 下付近から発煙した。その際、ドア部 が煤け、フロアマットの一部を焼損し た。	事故原因は、当該事業者のサービス会社が修理 依頼を受けた際、未修理で使用を続けることの 危険性を十分伝えなかったため、使用者が故障 を認識しつつ、当該製品の使用を続け、断線し	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2007/12/28)
2007-5293		720	たリード線でスパークが生じ、発火したものと 考えらる。		
2007/12/22	松下電器産業株式会社				
(事故発生地)	NP-9200BP				
東京都		(火災)			
A200700776	エアコン(室外機)	ベランダの当該製品付近から出火する 火災が発生した。	調査の結果、残存していた当該製品の内部部品から発火の痕跡は確認されなかったが、事故品は焼損が著しく、出火元も含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2007/12/28)
2007-5295			16± 3.6% 3/2°		
2007/12/01	東芝キャリア株式会社				
(事故発生地)	RAS-281EAD				
栃木県		(火災)			

NTE管理書号								1
E - ター	経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知	内 容	事故	原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
2007-5416	A200700796		め、消火した。当該製品と成	Ě煙したた ₹を焼損し	、当該製品から出火 損が著しく、また、	したものと考えられるが焼 家人が事故以前に当該製品	┃ き同様の事故発生について注視し、必要に	(受付:2008/01/04)
「本放発性地	2007-5416				入りが悪くなってい! 使用状況にも問題が	たとの情報があることから あると考えられるが、原因		
選手県 (火災) A200700821 エアコン (室外機) 当該製品周辺で火災が発生した。 当該製品のコンデンサー付近又は基板からの出 火と考えられるが、煉損が苦しく、原因を特定 することができなかった。 引き続き同様の事故発生について注視して 火とさんに、必要に応じて対応を行うこ ととも。 グスキン工業株式会社 (火災) A200700922 空気圧縮機 当該製品から出火する火災が発生し、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品があら出火する火災が発生し、当該製品があら出火する火災が発生し、当該製品があら出火する火災が発生し、当該製品があら出た。 援禁機・デービ・対応であれる。 投機・関係の関係の認められること とくさんに、必要に応じて対応を行うこ ととする。 グス・ともに、必要に応じて対応を行うこ とともに、必要に応じて対応を行うこ とともに、必要に応じて対応を行うこ とともに、必要に応じて対応を行うこ とともに、必要に応じて対応を行うこ と、援禁機・デービ・対応機・関係の関係が認められること とこのと考えられる。 援制・アン湾風度の出るただけでするなかった。 はない。 なお、これまで類似事故の発生が発音はて製造時の後継方法で生じた機能不良と考えられるが、原因の特定はできなかった。	2007/12/22	株式会社フィリップスエレクトロニ						
A200700821 エアコン (室外機) 当該製品周辺で火災が発生した。 当該製品のコンデンサー付近又は基板からの出 火と考えられるが、焼樹が著しく、原因を特定 することができなかった。 引き続き同様の事故発生について注視して とくする。 タイキン工業株式会社 タイキン工業株式会社 2008/01/02 空気圧縮機 当該製品から出火する火災が発生し、 当該製品と戻等を焼損した。 調査の結果、制御基板にはんだ付けされている モータ用の接続端子に発熱痕が認められること から 接続端子が発熱し、端子に被せられている 樹脂カバーが発火したものを考えられる。 短期間の使用ア火災に至っていることから、接続端子の溶熱し、端子に被せられている 地間カア火災にできなかった。 投入 はない。 リュービ株式会社 リュービ株式会社 リュービ株式会社 カービ株式会社 カービル・フェー・フェー・フェー・フェー・フェー・フェー・フェー・フェー・フェー・フェー		HD3474						
V	岩手県			(火災)				
2008/01/02 R40BEP (火災) A200700922 空気圧縮機 当該製品から出火する火災が発生し、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品と床等を燒損した。 調査の結果、制御基板にはんだ付けされている日・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	A200700821	エアコン(室外機)	当該製品周辺で火災が発生し	た。	火と考えられるが、	焼損が著しく、原因を特定	いくとともに、必要に応じて対応を行うこ	(受付:2008/01/11)
(事故発生地) 保40BEP (火災) A200700922 空気圧縮機 当該製品から出火する火災が発生し、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品と床等を焼損した。 調査の結果、制御基板にはんだ付けされているモンの、接続端子に発熱痕が認められることから、接続端子に発熱痕が認められることから、接続端子に発熱痕が認められることから、接続がパーが発火したものと考えられる。短期間の使用で火災に至っていることから、接続が子の溶魚原因は製造時のはんだ付け不良、放電痕は製造時のはんだ付け不良、放電痕は製造時のはんだ付け不良、放電痕は製造時のはんだ付け不良、放電痕は製造時のは必ず付け不良、放電痕は製造時のは必ず付け不良、放電痕は製造時のは必ず付け不良、放電痕は製造時の接続方法で生じた接触不良と考えられるが、原因の特定はできなかった。 2008/01/25 ACP-950H	2007-5485							
(火災) を	2008/01/02	ダイキン工業株式会社						
A200700922 空気圧縮機 当該製品から出火する火災が発生し、 調査の結果、制御基板にはんだ付けされている 計画を発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うことがら、接続端子が発熱し、端子に被せられている 技術学子が発外したものと考えられる。短期間の使用で火災に至っていることから、接続端子が発火したものと考えられる。短期間の使用で火災に至っていることから、接続端子が発外しが発火したものと考えられる。をはない。 リョービ株式会社 リョービ株式会社 リュービ株式会社 ACP-950H ACP-950H ACP-950H ACP-950H ACP-950H 日本の主義を持ちまで生じた接触不良と考えられるが、原因の特定はできなかった。 ACP-950H ACP-950H	(事故発生地)	R40BEP						
当該製品と床等を焼損した。	佐賀県			(火災)				
2007-6098 期間の使用で火災に至っていることから、接続端子の溶融原因は製造時のはんだ付け不良、放電痕は製造時の接続方法で生じた接触不良と考えられるが、原因の特定はできなかった。 2008/01/25 ACP-950H	A200700922	空気圧縮機		 「発生し、	モータ用の接続端子 から、接続端子が発	に発熱痕が認められること 熱し、端子に被せられてい	いくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、これまで類似事故の発生	(受付:2008/02/04)
リョービ株式会社 2008/01/25 ACP-950H	2007-6098				期間の使用で火災に 端子の溶融原因は製 電痕は製造時の接続	至っていることから、接続 造時のはんだ付け不良、放 方法で生じた接触不良と考	በ ታ ⁄ያ የ / °	
(事故発生地) ACP-950H	2008/01/25	リョービ株式会社			- たられるか、赤色の	BITCIO (C.O.W.) I''		
W for IR		ACP-950H						
愛知県 (火災)	変知 県			(火災)				

A200700978	事故原因は、長期使用による内部部品が劣化し、電解コンデンサの防爆弁が作し、電解コンデンサーの安全弁の作動により、気化した電解液が蒸気となって噴出したものである。電解液が気化した際、微量の水素が発生するものの、発火に至る可能性は低いと考えられる。 「したの事故発生について、注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。また、社団法人電子情報技術産業協会のホームページにおいて、長年使用のブラウン管テレビで、内部部品が劣化し、発煙・発火のおそれがある旨の注意喚起情報が掲載されており、自社としても同様の啓
1	でしばらくするとした電解でが素気となって噴出した。 、電解コンデンサーの安全弁の作動により、気化した電解液が蒸気となって噴出したものである。電解液が気化した際、微量の水素が発生するものの、発火に至る可能性は低いと考えられることから、引き続き同様の事故発生について、注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。また、社団法人電子情報技術産業協会のホームページにおいて、長年使用のブラウン管テレビで、内部部品が劣化し、発煙・発火のおるがある旨の注意喚起情報が掲載されており、自社としても同様の啓
2007-6363 株式会社東芝 会同様の事故発生について、注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。また、心要に応じて対応を行うこととする。また、心理において、長年使用のブラウン管テレビで、内部部品が劣化し、発煙・発火のおそれがある旨の注意喚起情報が掲載されており、自社としても同様の啓発情報の掲載を行っている。 (事故発生地) 東京都 (火災) A200700982 電気衣類乾燥機 当該製品付近が出火元と思われる火災られるが、焼損が著しいため、発火の原因は特にくどともに、必要に応じて対応を行うことが考えられるが、焼損が著しいため、発火の原因は特にくどともに、必要に応じて対応を行うことが表えられるが、焼損が著しいため、発火の原因は特にくどともに、必要に応じて対応を行うことをおける。 引き続き同様の事故発生について注視している。	き同様の事故発生について、注視していく とともに、必要に応じて対応を行うことと する。また、社団法人電子情報技術産業協 会のホームページにおいて、長年使用のブ ラウン管テレビで、内部部品が劣化し、発 煙・発火のおそれがある旨の注意喚起情報 が掲載されており、自社としても同様の啓
2008/02/04 株式会社東芝 会のホームページにおいて、長年使用のブラウン管テレビで、内部部品が劣化し、発煙・発火のおそれがある旨の注意喚起情報が掲載されており、自社としても同様の啓発情報の掲載を行っている。 (事故発生地) 東京都 (火災) A200700982 電気衣類乾燥機 当該製品付近が出火元と思われる火災が発生した。 当該製品のスイッチ部から発火したことが考えられるが、焼損が著しいため、発火の原因は特について注視している。 引き続き同様の事故発生について注視している。 (受付:2008)	会のホームページにおいて、長年使用のブラウン管テレビで、内部部品が劣化し、発煙・発火のおそれがある旨の注意喚起情報が掲載されており、自社としても同様の啓
(事故発生地) 東京都 (火災) A200700982 電気衣類乾燥機 当該製品付近が出火元と思われる火災が発生した。 当該製品のスイッチ部から発火したことが考えられるが、焼損が著しいため、発火の原因は特について注視している。 引き続き同様の事故発生について注視している。 (受付:2008年)	光
A200700982 電気衣類乾燥機 当該製品付近が出火元と思われる火災 当該製品のスイッチ部から発火したことが考え 引き続き同様の事故発生について注視して (受付:2008) お発生した。	
┃ が発生した。 ┃ られるが、焼損が著しいため、発火の原因は特 ┃ いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ┃	(火災)
たじさゆが、フル。	と思われる火災 当該製品のスイッチ部から発火したことが考え られるが、焼損が著しいため、発火の原因は特 定できなかった。 引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。
2007-6371	
ジャパントゥシー・ドット 2007/10/26 ジャパントゥシー・ドット コム株式会社	
(事故発生地)	
長野県 (火災)	(火災)
A200700983 テレビ(ブラウン管型 当該製品付近が出火元と思われる火災 が発生した。	能性が考えられるが、当該製品の焼損は激しく いくとともに、必要に応じて対応を行うこ 原形を留めていない状態であり、出火元も含め ととする。
2007-6372	、派囚の特定には至りながりた。
シャープトレーディング株 式会社	
(事故発生地) VT-21FS4	
埼玉県 (火災)	

級这产業少乃70					
経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事故通知内容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200701013	浴槽用温水循環器(24時間風呂)	当該製品より出火した火災が発生した。	現場の状況から当該製品が出火源と考えられる が、当該製品のマイコンが故障し制御不能状態 になってヒーターが連続運転で過熱し、空焚き が発生したために周辺の樹脂に着火したものと	製造事業者である株式会社京都バストピア では、平成3年から平成10年11月までに製 造したものについては、点検(有償)を実 施するとともにホームページで使用の中止	(受付:2008/02/21)
2007-6555			考えられるものの、焼損が著しく、特定はできなかった。	を呼びかけている。	
2008/02/09	株式会社京都バストピア				
(事故発生地)	モ-ニンク゛ハ゛スクラウン				
大阪府		(火災)			
A200701017	電子レンジ	当該製品で冷凍食品を解凍していたところ、庫内より出火した。	調査の結果、冷凍食品が過加熱となったことにより発火した可能性が考えられた。事故原因は、使用者が操作を誤って時間設定を長くしすぎたこと、又は、タイマーが途中で止まること	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/02/21)
2007-6562			があったとの使用者からの情報があったことから、タイマーの一時的な故障で連続加熱状態となった可能性も考えられたが、タイマー動作の		
2008/02/04	LG電子ジャパン株式会社		再現試験では再現されず、原因の特定には至ら なかった。		
(事故発生地)	MJ-50HL5				
東京都		(火災)			
A200701019	テレビ(ブラウン管型)	火災が発生し、現場に当該製品があっ た。	調査の結果、残存していた電気部品には発火の 痕跡は確認されなかったが、事故品は焼損が著 しく、現場から回収できなかった部品があるこ とから、出火元も含め、原因の特定には至らな	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/02/21)
2007-6564			かった。		
2008/01/19	松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)				
(事故発生地)	TH-25FA3 又は TH- 25FB3				
奈良県		(火災)			

大きの 接触すると、ビニター制の方 イラル 機能量・心理の終り返し」により組大 大きの 接触を発生した 大きの 大きの																			
大た方、保証すると、ピーター部の方 フスピか割れ換数し、差号を携摘した マルクリン フェーターの	NITE管理番号	品	名	事	故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防 山	措	置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
2008/02/06 コーナン商事株式会社 (火災) (東放発生地) (大阪庁 (火災) (東放発生地) (大阪庁 (大阪庁 (大阪庁 (大阪庁 (大阪庁 (大阪庁 (大阪庁 (大阪庁	A200701021		(ハロゲ	たため、	確認す	「ると、	ヒー	ター部	のガ	イクル(熱胆	彭張・収縮の	の繰り返し	ノ) により拡大	は、平成2 付を行うと	1年5月とともに	8日にプ =、同社:	レスへ0 トームペ)資料配 一ジ及び	(受付:2008/02/21)
本	2007-6556														(代替品	品への交	奥)を実	施してい	
本次原布	2008/02/06	コーナン商事株	式会社																
本数配のでは、長期間の使用によって温度に一々 当数製品を使用中、異音がしたため確 本数原因は、長期間の使用によって温度に一々 一のモーターの回転が固くなったため、送風 ファン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン	(事故発生地)	KK22-140H																	
E - ター	大阪府							(火災)										
発火に至ったものと考えられる。 原を行うこととする。 原を行うこととする。 原を行うこととする。 原を行うこととする。 原本ゼネラル・アブライア	A200701040		(オイル	認する。	と、当該	製品σ)操作	部から		ーのモータ- ァンが回転†	-の回転が[せず、温度]	固くなった 過昇防止装	ため、送風フ を置が入り切り	▍機種による	5類似事	₿故の発生	上がない	ことから	(受付:2008/02/26)
本の記した。	2007-6665												・共市加がして	応を行うこ	こととす	ra.	必安に		
本奈川県	2008/02/16		アプライア																
A200701048 電子レンジ(オープン 機能付) 当該製品の内部から発火し、当該製品 の内部が焼損した。 当該製品の内部から発火し、当該製品 の内部が焼損した。 当該製品の内部から発火し、当該製品 の内部が焼損した。 事故品のモニタースイッチ(万一、ドアスイッ 機能による類似事故の発生が ないことから、引き続き同様の事故発生に つて法を響断させる安全回路のスイッチ)付近の焼損が著しいことから、何らかの原因でドアスイッチの機構にタイミングのずれが生じ、極短時間のショートが繰り返されたことにより スイッチが炭化し発火したものと推定される。ドアスイッチ機構にタイミングのずれが生じた原因については特定できなかった。 で対応を行うこととする。 で対応を行うことがないたが生じた で対応を行うことがないたが生じた で対応を行うことがないたが生じた で対応を行うことがないたが生じた で対応を行うことがないたが生じた で対応を行うに対応を行うに対応を行うことがないたとによりに応じて対応を行うに対応を	(事故発生地)	ATZL12/9J																	
機能付)	神奈川県							(火災)										
2007-6756 2007-6756 三菱電機ホーム機器株式会 1 三菱電機ホーム機器株式会 2008/02/20 RO-400ST RO-400ST	A200701048		オーブン				後火 し	、当該	製品	チが故障した ヒューズを済	た場合におり	いてドアを 安全回路の	:開けたときに)スイッチ)付	ないことだ ついて注礼	から、弓 見して t	き続き \くとと	司様の事 もに、必	故発生に	(受付:2008/02/28)
三菱電機ホーム機器株式会 原因については特定できなかった。 (事故発生地) RO-400ST	2007-6756									アスイッチの 極短時間の スイッチが	フ機構にタイン ままま でんしょう かいまい かいまい まいい しんかい でんし 発火 しんかい かいかい かいかい かいま かいかい かいかい かいかい かいかい かい	イミングの 繰り返され したものと)ずれが生じ、 iたことにより :推定される。	て対応を行	丁つこと	ことする。			
(事故発生地) 	2008/02/20		機器株式会																
東京都	(事故発生地)	RO-400ST																	
	東京都							(<u>/</u>	火災)										

第26年8年87 日本 名			T			
を受けた際、ハンドル制の行為での大統領で使 を受けた場合の基準を行うた。人の が下電器産業株式会社 が下電器産業株式会社 が下電器産業株式会社 が下電器産業株式会社 が下電器産業株式会社 が下電器産業株式会社 が下電器産業株式会社 が下電器産業株式会社 が下電器産業株式会社 が下電器産業株式会社 が出る。 「実施発生地) が出る。 「実施発生地) が出る。 「実施発生地) が出る。 「実施発生地) が出る。 「実施発生地) が出る。 「実施発生地) が出る。 「大変) が表現の解釈、環境が激しく、発光度面の特定に対象を行うことから、本自、ブレスリリースを行い、大スリリースを行い、大スリースを行うに対象を含むからたが、制能が振えていたため海火した。 「実施発生地) が出る。 「実施発生地) が出っていたころ。 「実施発生地) が出る。 「大変) ・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
2008/02/16 松下電器産業株式会社 2011 (火災) MSW-3 0 1 1 (火災) MSW-3 0	A200701052	食器洗い乾燥機		を受けた際、ハンドル部のガタついた状態で使用を続けた場合の事故の危険性を十分伝えなかったため、使用者が当該状態で使用し続け、内	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/02/28)
(多数発生地) MSW-3011 (火災) (火災) (水災) (水災) (水災) (水災) (水災) (水災) (水災) (水	2007-6762			部端子に接続された配線が繰り返しの屈曲により 断線、スパークが生じ、発火したものと考え		
(大災	2008/02/16	松下電器産業株式会社				
A200701053 加温器 当該製品を使用していたところ、当該製品を使用していたところ、当該製品が増えていたため消火した。 調査の結果、機構が激しく、発火原因の特定には至らなかったが、制御基板上の電子部品に不具の上があり、発火したものと考えられる。 会社の機能を行うことにより使用者に関地し、対象製品についたにより使用者の集を行うことにより使用者の場合を行うことにより使用者の場合を行うことにより使用者の場合を行うことにより使用者の場合を行うことにより使用者の場合を行うことにより使用者の場合を行うことにより使用者の場合を行うこととした。 単該製品は機構が着しく、詳細な調査ができながらリコール実施。 アレビ (薄型) 火災が発生し、家人2名が死亡した。 当該製品は嫌損が着しく、詳細な調査ができなかったため、出火元も含め、火災原因の特定には至らなかった。 は立らなかった。 がらリコール実施・なりに応じて対応を行うことともに、必要に応じて対応を行うこととする。 公人とともに、必要に応じて対応を行うこととする。 公人とともに、必要に応じて対応を行うこととする。 公人とともに、必要に応じて対応を行うこととする。 公人とともに、必要に応じて対応を行うこととする。 公人とともに、必要に応じて対応を行うこととする。 公人とともに、必要に応じて対応を行うこととする。 公人とともに、必要に応じて対応を行うこととする。 会社の場合には立るなかった。 会社の場合には立るなかったを持定にないるは、 会社の場合には立るなかった。 会社の場合には立るなかった。 会社の場合には立るなかった。 会社の場合には立るなかった。 会社の場合には立るなからなりまた。 会社の場合には立るなかった。 会社の場合には立るなからなりまた。 会社の場合には立るなからなりまた。 会社の場合にはないるながなりまた。 会社の場合にはないるながなりまた。 会社の場合にはないるながなりまた。 会社の場合にはないるながなりまた。 会社の場合にはないるながなりまた。 会社の場合にはないるながないるながないるながないるながないるながないるながないるながないるな		MSW-3011				
製品が燃えていたため消火した。 は至らなかったが、制御基紙上の電子部品に不 具合があり、発火したものと考えられる。 コース・ロースを行い、 本の発生地 一本	埼玉県		(火災)			
2007-6758 森田電工株式会社 2007/11/11 森田電工株式会社 2007/11/11 森田電工株式会社 2007/11/11 森田電工株式会社 2007/11/11 A200701061 テレビ (薄型) 火災が発生し、家人2名が死亡した。 当該製品は焼損が著しく、詳細な調査ができなかったため、出火元も含め、火災原因の特定には至らなかった。 1う続き同様の事故発生について注視していくともに、必要に応じて対応を行うこは至らなかった。 2007-6765 2008/01/30 式会社 2008/01/30 Xの会社 Xの	A200701053	加湿器		は至らなかったが、制御基板上の電子部品に不	ことから、本日、プレスリリースを行い、 ホームページへの掲載を行うとともに、1	(受付:2008/02/28)
2007/11/11 (事故発生地) 干葉県 (火災) A200701061 テレビ (薄型) 火災が発生し、家人 2名が死亡した。 当該製品は焼損が著しく、詳細な調査ができなかったため、出火元も含め、火災原因の特定には至らなかった。 ととする。 リニーイーエムシーエス株式会社 (事故発生地) KDL-32V2000	2007-6758				者に周知し、対象製品について無償で製品 交換を行うこととした。平成22年1月19日	
(事故発生地) 大葉県 (火災) A200701061 テレビ (薄型) 火災が発生し、家人2名が死亡した。 当該製品は焼損が著しく、詳細な調査ができなかったため、出火元も含め、火災原因の特定には至らなかった。 引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。 (受付:2008/02/29) 2007-6765 2008/01/30 プニーイーエムシーエス株式会社 (事故発生地) KDL-32V2000 KDL-32V2000	2007/11/11	森田電工株式会社				
A200701061 テレビ (薄型) 火災が発生し、家人 2名が死亡した。 当該製品は焼損が著しく、詳細な調査ができなかったため、出火元も含め、火災原因の特定には至らなかった。 引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。 ソニーイーエムシーエス株 式会社 KDL-32V2000 KDL-32V2000	(事故発生地)	ML-550MF				
2007-6765 2008/01/30	千葉県		(火災)			
2008/01/30 ソニーイーエムシーエス株式会社 (事故発生地) KDL-32V2000	A200701061	テレビ(薄型)	火災が発生し、家人2名が死亡した。	かったため、出火元も含め、火災原因の特定に	いくとともに、必要に応じて対応を行うこ	(受付:2008/02/29)
2008/01/30 式会社 (事故発生地) KDL-32V2000	2007-6765					
(事故発生地) 	2008/01/30					
岡山県 (火災 死亡) (火災 死亡)	(事故発生地)	KDL-32V2000				
	岡山県		(火災 死亡)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故	通 知	内 容	事	故	原	因	再	発	防止	措 置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200701068	テレビ(ブラウン管型)	当該製品の電流と音がして左行を入れると画で状態であった。	後方から発り 面が出ては▮	火した。電源	と推定され	、内部の電源 るが、電源基 の特定は出来	板の焼捐:	出火したもの が著しいため 。	引き続き「 ともに、! る。	司様の事 必要に応	■故発生に なじて対応	注視していくと を行うこととす	(受付:2008/03/03)
2007-6867		7000 000 000											
2008/02/18	三洋電機株式会社												
(事故発生地)	C-14B1A												
和歌山県				(火災)									
A200701070	エアコン	無人の事務所で	で火災が発生	生した。	と考えられ いことから	るが、基板σ	一部が回り	出火したもの 収されていな 至らなかった				ついて注視して 対応を行うこと	(受付:2008/03/03)
2007-6871					٥								
2008/02/06	ダイキン工業株式会社												
(事故発生地)	FAYP112P												
愛知県				(火災)									
A200701105	電気温風機(セラミッ クファンヒーター)	使用中の当該 め、消火した。		が出ていたた	の被覆かし 約20年の	め部で製造時	fについただ f線が進行	ーの電源端子 芯線の傷等が し、異常発熱	いくとと	もに、必	多要に応じ	ついて注視して て対応を行うこ 類似事故の発生	(受付:2008/03/11)
2007-7002					し、光久し	たものと推及	2010/-0		14,40,0				
2008/03/02	シャープ株式会社												
(事故発生地)	HX-C3T			,									
奈良県				(火災)									

A200701125 電気ニたつ用コード 家人が帰宅すると部屋が燻っており、電気こたつ周辺が焼け、こたつ、こたつ布団、フローリング、カーペットが焦げていた。当該機器の中間スイッチ かいらの発熱、発火と思われる。						
電気ごたう周辺が焼作、ごたつ、こたつのでは、フローリング・カーペットが 魚げていた。当該機器の中間スイッチ 部からの発熱、発火と思われる。 本式会社エスジーユー 本式会社エスジーユー 本式会社エスジーユー 本式会社エスジーユー 本式会社エスジース 本式会社 本式会社	NITE管理番号	番号 品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
2007-7083 おからの発熱、発火と思われる。	.200701125	125 電気こたつ用コード	│ 電気こたつ周辺が焼け、こたつ、こた │ つ布団、フローリング、カーペットが	│ 点部に設計と異なるグリスを誤って塗布したた │ めに接点不良が生じて発熱し、外郭樹脂に着火	は、平成17年4月20日、平成17年12月13 日及び平成19年2月14日に新聞社告を掲載	(受付:2008/03/14)
(事故発生地)	007-7083	33				
(火災) 福岡県	008/02/08					
		地) した電気こたつ (BKM75B	(火災)			
2007-7191 当該製品と冷蔵庫及び壁が焼損した。 加熱状態となった可能性も考えられたが、焼損が著しいため、原因の特定には至らなかった。 2008/03/05 L G電子ジャパン株式会社 MJ-50HI 5	.200701155	155 電子レンジ	のタイマーを15分にセットし、スイッチを押したまま目を離したところ、	より発火した可能性が考えられた。事故原因 は、使用者が操作を誤って時間設定を長くしす	いくとともに、必要に応じて対応を行うこ	(受付:2008/03/21)
2008/03/05 MJ-50HL5	007-7191	91		加熱状態となった可能性も考えられたが、焼損		
(事故発生地) MJ-50HL5	008/03/05					
	事故発生地)	MJ-50HL5				
福島県(火災)	≣島県		(火災)			
A200701169 電気がま 当該製品付近から出火する火災が発生した。 調査の結果、残存していた電気部品には発火の痕跡は確認されなかったが、事故品は焼損が著しく、当該製品付近から発火した可能性も考えられ、出火元も含め、原因の特定には至らなか	.200701169	169 電気がま		痕跡は確認されなかったが、事故品は焼損が著しく、当該製品付近から発火した可能性も考え	いくとともに、必要に応じて対応を行うこ	(受付:2008/03/26)
2007-7274	007-7274	74				
松下電器産業株式会社 (現 2008/03/09 パナソニック株式会社)	008/03/09	ペー ハー ケサナヘサ)				
(事故発生地) SR-IHWB10		地)				
岡山県 (火災)	引山県		(火災)			

NT管理番号 品 名 事 放 通 知 内 容 事 故 原 因 再 発 防 止 措 置 消 費 者 受 付 年 月 A200701176 換気扇 トイレに設置してあった当該製品より出火し、高ガラスが割れるなどし、清 帯用具が焼損した。 事故原因は、長期使用によりコンデンサが劣化して内部で絶縁不良が生じて発熱し、出火に至ったものと思われる。 こ 変電機株式会社では自社のホームページ に長期使用の換気扇に関する注意喚起を掲載している。 製力 でものと思われる。 でものと思われる。 「要敬職株式会社では自社のホームページに長期使用の換気扇に関する注意喚起を掲載している。 「要敬職株式会社では自社のホームページに長期使用の換気扇に関する注意喚起を掲載している。 「要敬職性な会社 でいる。 「要敬職性な会社 でいる。 「要敬職性な会社 でいる。 「要敬職性な会社 でいる。 「要敬職性な会社 でいる。 「要敬職を担いている。 「要敬職を担いいる。 「要敬職を担いいる。 「要敬職を担いいる。 「要敬能を担いいる。 「要敬能を担いいる。 「要敬能を担いいる。 「要敬能性な会社 でいる。 「要称を担いいる。 「要敬能性な会社 ではもいいる。 「要称を担いいる。 「要称を担いいる。 「要称を担いいる。 「要称を担いいる。 「要称を担いいる。 「要が、2008/03」は、最いのでは、表示ので、事故品は嫌損が激しく、現場から回収されなかった部品もあることから、出火元も含め、原因の特定には至らなかった。 「要付・2008/03」とともに、必要に応じて対応を行うことする。 「とともに、必要に応じて対応を行うことする。」 「とともに、必要に応じて対応を行うこととする。」 「要付・2008/03」は、表示のでは、表	/7 * * * /\ T = *	1																	
出火し、窓ガラスが割れるなどし、清 掃用具が焼損した。 2008-0024 2008/03/13 (事故発生地) 愛知県 A200701184 クリップライト 当該製品付近が出火元と思われる火災が発生した。 当該製品付近が出火元と思われる火災が発生した。 当該製品付近が出火元と思われる火災が発生した。 の大災が発生した。 別き続き同様の事故発生について注視していくときもに、必要に応じて対応を行うこととする。 以火災とする。 の受付:2008/03 は規模が激しく、現場から回収されなかった部品もあることから、出火元も含め、原因の特定には至らなかった。	経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名		事	故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防止	措	置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
三菱電機株式会社	A200701176	換気扇		トイレ(出火し、 掃用具 ⁷	に設置し、窓ガラ が焼損し	してあっ ラスが害 した。	った当 訓れる	該製品などし	より 、清	して内部で	絶縁不良がた	こよりコン ⁻ 生じて発熱	デンサが劣化 し、出火に至	三菱電機构 に長期使月 載している	株式会社 月の換気 る。	たでは自社 、扇に関す	±のホー る注意	ムページ 喚起を掲	(受付:2008/03/27)
(事故発生地) V-25W-1 愛知県 (火災) A200701184 クリップライト 当該製品付近が出火元と思われる火災が発生した。 調査の結果、可燃物接触による発火の可能性が考えられるものの、事故品は焼損が激しく、現場から回収されなかった部品もあることから、出火元も含め、原因の特定には至らなかった。 引き続き同様の事故発生について注視していくともに、必要に応じて対応を行うこととする。	2008-0024																		
(事故発生地) 愛知県 (火災) A200701184 クリップライト 当該製品付近が出火元と思われる火災が発生した。 調査の結果、可燃物接触による発火の可能性が考えられるものの、事故品は焼損が激しく、現場から回収されなかった部品もあることから、出火元も含め、原因の特定には至らなかった。 引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	2008/03/13	三菱電機株式会社																	
A200701184 クリップライト 当該製品付近が出火元と思われる火災 が発生した。 調査の結果、可燃物接触による発火の可能性が 考えられるものの、事故品は焼損が激しく、現場から回収されなかった部品もあることから、出火元も含め、原因の特定には至らなかった。 引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。		V-25W-1						(<i>'</i> /	∀ ₩)										
2008-0101	A200701184	クリップライト				が出火え	こと思			考えられる場場から回収	ものの、事 されなかっ <i>f</i>	女品は焼損ァ ≥部品もあっ	が激しく、現 ることから.	いくととも	らに、必	な発生に 多要に応じ	こついて こて対応	注視して を行うこ	(受付:2008/03/31)
	2008-0101									出火元も含む	め、原因の物	詩定には全!	らなかった。						
株式会社ヤザワコーポレー 2008/03/12 ション	2008/03/12		-ポレー																
(事故発生地) (事故 (事故 (本本))) CR40		CR40																	
大阪府 (火災)	大阪府							(リ	火災)										
A200701186 精米機 農作業小屋に設置されていた当該製品 付近から出火する火災が発生した。 開査の結果、残存する当該製品の内部部品には 引き続き同様の事故発生について注視して 発火の痕跡は確認されなかったが、当該製品は いくとともに、必要に応じて対応を行うこ 焼損が著しく、焼失している部分が多いことか ら、出火元も含め、原因の特定には至らなかっ	A200701186	精米機		農作業/ 付近か	小屋に討ら出火す	设置され する火災	れてい 災が発	た当該生した。	製品。	発火の痕跡! 焼損が著し	は確認された く、焼失して	なかったが、 こいる部分を	当該製品は が多いことか	いくととも	に、必	な発生に 多要に応じ	こついて こて対応	注視して を行うこ	(受付:2008/03/31)
2008-0103	2008-0103									た。	も召め、原包	307付任[二]	4 主りながり						
マルマス機械株式会社 2008/03/25	2008/03/25	マルマス機械株式会	注 社																
(事故発生地) GL-3		GL-3																	
福井県 (火災 CO中毒)	福井県					((火災	€ CO¤	中毒)										

Temperate 品 名 字 改 迫 知 内 容 字 放 原 因 再 発 防 止 措 置 月 例 年 月 日 次の4947年7日 1 日本の4947年7日 1 日本の4947年7日																		
2008-0144		品	名	事	故	通	知	内 容	事	故	原	因	再	発	防止	措	置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
2008/01/25	A200800015	扇風機		施設で、	3年間常 該製品カ	時運転で が焼損し	を行っ ^っ ていた	ていたとこ。	びモーター ために劣化し	巻き線が長	期間の使用	と連続運転の	│ 工業会、社 │ 社団法人日 │ 業省と協力	性団法人 日本冷凍 力して、	、電子情報 『空調工業 現在、長	段技術産 €会では 長期間使	業協会、 、経済産 用してい	(受付:2008/04/03)
(季放発生地) 大阪府 (火災) A200800037 電気冷蔵庫 (水災が発生した。 (火災) A200800037 電気冷蔵庫 (公災が発生した。 (公災が発生した。 (公人の) 調査の経果、当該製品の圧縮機用リレー等の電 気急を表しているとから、成島の特別では至められなかったもの。 の、電源コードの一部が規集し程記であなかったもの。 の、電源コードの一部が規集し程記であなかったもの。 の、電源コードの一部が規集し程記であなかった。 なお、同型式製品での同程事故は発生していない。 (受付:2008/04/09) ととする。 A2008/03/27 (不事放発生地) (水災) A200800048 充電器 (電動工具用) (公庭中のビルの一部から火災が発生し、現場から当該製品が発見された。 (火災) (場合の) (大災) (大災) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学	2008-0144												シを各自治	台体を通				
本次条生地	2008/01/25	現 パナソニックエコ																
本の	(事故発生地)	F-35VH																
2008-0200 本式会社マキタ 2008/04/01 2008/04/01 2008/04/01 2008/04/01 本式会社マキタ 2008/04/01 2008/04/04/01 2008/04/04/01 2008/04/04/01 2008/04/04/01 2008/04/04/01 2008/04/04/01 2008/04/04/04/04/04/04/04/04/04/04/04/04/04/	大阪府							(火災))									
同型式製品での同種事故は発生していない。	A200800037	電気冷蔵庫					出火元	と思われ	気部品には多 の、電源コー	発火の痕跡 −ドの一部	は認められ が焼失し確	なかったもの 認できないこ	いくととも	もに、必				(受付:2008/04/09)
(事故発生地) MR-C36K (実験発生地) MR-C36K (火災) A200800048	2008-0200																	
 (事故発生地) 北海道 (火災) A200800048 充電器(電動工具用) 改装中のビルの一室から火災が発生し、現場から当該製品が発見された。 調査の結果、当該製品の周辺にたばこの吸い殻や溶剤等があり、充電終了の約6時間後に火災が発生していることから、外部から焼損した可能性も考えられるが、一方、当該製品は焼損が著しく、電源コードの一部や充電池(8本使用) 2本が回収されておらず、そこからの出火も否定できないことから、原因の特定に定らなかった。なお、同様の機種による同種事故は発生していない。 (事故発生地) DC14RC 	2008/03/27	三菱電機株式会社	±															
A200800048	(事故発生地)	MR-C36K																
2008-0312 次現場から当該製品が発見された。	北海道							(火災))									
2 本が回収されておらず、そこからの出火も 否定できないことから、原因の特定に至らなかった。なお、同様の機種による同種事故は発生していない。	A200800048	充電器(電動コ	[具用]						や溶剤等がる が発生してし	あり、充電 いることか	終了の約6 ら、外部か	時間後に火災ら焼損した可	いくととも	もに、必	事故発生に 必要に応し	こついて ごて対応	注視して を行うこ	(受付:2008/04/10)
株式会社マキタ 2008/04/01 (事故発生地) DC14RC	2008-0312)2本が回り 否定できなり	又されてお ハことから	らず、そこ 、原因の特	からの出火も 定に至らなか						
(事故発生地) 	2008/04/01	株式会社マキタ									種による同	種事故は発生						
東京都	(事故発生地)	DC14RC																
	東京都							(火災))									

METERS B 名 字 故 迫 知 内 容 字 故 原 因 再 発 助 止 措 置 分 有 月 日 本		T				
でいたところ、発達した。		品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
に発火に至ったものと考えられる。	A200800050	アイロン	当該製品のスイッチを入れたままにしていたところ、発煙した。	し接点が溶着して連続通電状態になったため、 ヒーターの温度が上昇し続け、さらに温度ヒュ	│(株)では、平成20年4月1日にリコー ル回収を行い、代替え品と無償交換を実施	(受付:2008/04/11)
(東放発生物)	2008-0308					
本次条生地	2008/03/21	イーピーアイ株式会社				
A200800057	(事故発生地)	SG5888B				
2008-0384 発煙した。 発煙した。 おている電解コンデシャの経年劣化がきっかけったので、適電圧クランプ用ップサーダイオード周辺の基本が変化して、発煙に至ったものと考えられる 表表もれるもことから、平成20年6月21日にプレスリリースを実施するとともに同様が変化して、発煙に至ったものと考えられる 大木二人エンに情報を搭載し、注意喚起をし、無償点検修理を実施することとしました。 株式会社アイ・オー・データ機器 投資用水槽付近から出火した火災が発生した。 調査の結果、当該製品には、ポンプ、ヒーター、名通器が設置されていたが、これらの製品は、大通路が設置されていたが、これらの製品は、大通路が設置されていたが、これらの製品は、大通路が設置されていたが、これらの製品は、大通路が設置されていたが、これらの製品は、大通路域が設置されていたが、これらの製品は、大通路が設置されていたが、これらの製品は、大通路が設置されていたが、これらの製品は、大通路域が設置されていたが、これらの製品は、大通路が設置されていたが、これらの製品は、大通路域が設置されていたが、これらの製品は、大通路域が設置されていたが、これらの製品は、大通路域が設置されていたが、これらの製品は、大通路域が設置されていたが、これらの製品は、大通路域が設置されていたが、これらの製品は、大通路域が設置されていたが、これらの製品は、大通路域が設置されていたが、これらの製品は、大通路域が設置されていたが、これらの製品は、大通路域が設置されていたが、これらの製品は、大通路域が設置されていたが、定場に応じて対応を行うこととする。 表述を目標の表述を記述されていたが、原図の特定には至らなかった。 表述を目標の表述を目標を目標の表述を目標の表述を目標の表述を目標の表述を目標の表述を目標の表述を目標の表述を目標の表述を目標の表述を目標の表述を目標の表述を目標の表述と同様の表述を目標の表述を記述を目標の表述を目標の表述を目標の表述を目標の表述を目標の表述を目標の表述を目標を目標の表述を目標の表述を目標の表述を目標の表述を目標の表述を目標の表述を目標の表述を目標の表述を目標を表述を表述を目標の表述を目標を表述を記述を表述を目標を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を含えると思えばを表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を	東京都		(火災)			
板が炭化して、発煙に至ったものと考えられる。	A200800057	ハードディスク(パソ コン周辺機器)		れている電解コンデンサの経年劣化がきっかけ となって、過電圧クランプ用ツェナーダイオー	一タ機器では、今後も同様の事故が発生す	(受付:2008/04/14)
(事故発生地) #DL-160U (火災) #DL-160U (火災が発生した。 #DL-160U (火災が発生した。 #DL-160U (火災が発生した。 #DL-160U (火災が発生した。 #DL-160U (火災が発生した。 #DL-160U (火災) #DL-160U (火災) #DL-160U (大災) #DL-160U	2008-0384			板が炭化して、発煙に至ったものと考えられる	│社ホームページに情報を掲載し、注意喚起 │をし、無償点検修理を実施することとしま	
東京都 (火災) A200800084 延長コード 観賞用水槽付近から出火した火災が発生した。 調査の結果、当該製品には、ポンプ、ヒーター、方適器が設置されていたが、これらの製品は水ーカー名及び発火の痕跡は確認できなかった。当該製品は、一部が焼損しており、溶融痕がみられたが、一次痕であるか識別できないため、原因の特定には至らなかった。 引き続き同様の事故発生について注視して、(受付:2008/04/23) 2008-0539 株式会社オーム電機 (事故発生地) HS-T6S6C2M又はTS-T6S6C3M	2008/03/15					
A200800084	(事故発生地)	HDL-160U				
全した。	東京都		(火災)			
2008-0539 株式会社オーム電機 2008/03/05 株式会社オーム電機 (事故発生地) HS-T6S6C2M又はTS-T6S6C3M	A200800084	延長コード		、ろ過器が設置されていたが、これらの製品は 焼損が激しく、これらの製品はメーカー名及び	いくとともに、必要に応じて対応を行うこ	(受付:2008/04/23)
2008/03/05 (事故発生地) HS-T6S6C2M又はTS- T6S6C3M	2008-0539			一部が焼損しており、溶融痕がみられたが、一 次痕であるか識別できないため、原因の特定に		
(事故発生地) T6S6C3M	2008/03/05	株式会社オーム電機				
福岡県 (火災)	(事故発生地)					
	福岡県		(火災)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200800099	ポータブルDVDプレ ーヤー	当該製品を充電中に、バッテリー部分 から発火した。	事故品を調査したところ、バッテリーパック内の2個のパッテリーセルうちの1個が燃えていたことが確認された。バッテリーセルが燃えた原因は、バッテリーセルの製造不良からバッテ	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/04/25)
2008-0610			リーセル内でショートしたことによるものと推 定される。		
2008/04/15	株式会社 東商				
(事故発生地)	PDV-1915(W)				
埼玉県		(火災)			
A200800110	電気温風機(セラミッ クファンヒーター)	店舗内において火災が発生した。現場 周辺に当該製品があった。	ヒーターの接続端子からの出火が疑われたが、 事故現品の調査ができず、発火点であるか、外 部から焼損したものか、確認はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/04/28)
2008-0630			なお、再現試験では、当該箇所からの発火は自 己消火し、燃え広がる可能性は低いとも考えら れるが、可能性を否定するには至らなかった。		
2008/03/26	鳥取三洋電機株式会社				
(事故発生地)	R-VF13A				
愛知県		(火災)			
A200800146	電気ストーブ	火災が発生し、出火元付近に当該製品 があった。	調査の結果、当該製品の残存する電気部品など に発火の痕跡は認められず、出火元の可能性は 少ないと考えられるが、上部のスイッチ部及び 電源コードの一部が回収できていないことから	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/05/08)
2008-0701			電源コートの一部が回収できていないことがら 、原因の特定に至らなかった。		
2008/04/27	ゼネラルエアコン株式会社 (現 GAC株式会社)				
(事故発生地)	10FA				
愛知県		(火災)			

### 2008-0935	(
Tax Description	経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
2008/05/21 プリント集版に関係があった可能性、超	A200800210	ワードプロセッサー	机の上におかれた当該製品周辺が燃え ていたので、消火した。	│ ト基板上でトラッキングが生じたものと考えら │ れる。トラッキングが生じた原因は、当該製品	いくとともに、必要に応じて対応を行うこ	(受付:2008/05/30)
「本放発生地	2008-0935			│ るが、プリント基板に損傷があった可能性、経 │ 年的に湿気が侵入した可能性もあり、原因の特		
(火災	2008/05/21	パナソニックコミュニケー ションズ株式会社				
A200800212	(事故発生地)	FW-U1P353F2				
より発火した。 個別するお姿機が振いて、製造時のネジの 機の付けが弱かったために接触を見が生じて対応を行うこととする。 いくともに、必要に応じて対応を行うこととする。 いくともに、必要に応じて対応を行うこととする。 いくともに、必要に応じて対応を行うこととする。 おび発生地) 東京都 (火災)	愛知県		(火災)			
2008-0928 株式会社 エーピーシー・	A200800212	無停電電源装置		固定するネジ接続部において、製造時のネジの 締め付け力が弱かったために接触不良が生じて	いくとともに、必要に応じて対応を行うこ	(受付:2008/05/30)
Swart UPS	2008-0928			SELLING SERVICE STATE STATES		
東京都 1500/SUA1500J 東京都 1500/SUA1500J (火災)	2007/10/16					
A200800213 暖房便座 当該製品と周辺の壁等が焼損した。 調査の結果、当該製品の回収された部品から発 火の痕跡は認められないものの、焼失している 部品があり、出火元及び原因の特定には至らな かった。 西部ダイワ工業株式会社	(事故発生地)	Smart UPS 1500/SUA1500J				
2008-0937 西部ダイワ工業株式会社 Vの痕跡は認められないものの、焼失している部品があり、出火元及び原因の特定には至らなかった。 いくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。 2008/01/08 西部ダイワ工業株式会社 SW-3	東京都		(火災)			
2008-0937 2008/01/08 西部ダイワ工業株式会社 (事故発生地) SW-3	A200800213	暖房便座	当該製品と周辺の壁等が焼損した。	火の痕跡は認められないものの、焼失している 部品があり、出火元及び原因の特定には至らな	いくとともに、必要に応じて対応を行うこ	(受付:2008/05/30)
2008/01/08	2008-0937			<i>3</i> 2 /2°		
(事故発生地) 	2008/01/08	西部ダイワ工業株式会社				
鹿児島県 (火災)	(事故発生地)	SW-3				
	鹿児島県		(火災)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号	·		'														
消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品	名	事	故	通 失	田 内	容	事	故	原	因	再	発	防止	措	置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200800246 無何	停電電源装 置		当該製品	品付近か	ら発煙し	した。		デンサーが糺	絶緑不良を起	己こし、内	フィルムコン 部でショート 考えられる。	引き続き同いくととも ととする。	もに、必				(受付:2008/06/10)
2008-1082																	
	式会社 エーピャパン	ーシー・															
(事故発生地)	nart UPS 500 /	′ SU500J															
東京都						(:	火災)										
A200800261 電: 房	[気式浴室換気 機	瓦乾燥暖	るとブレ	レーカー たところ	が落ちた	しれしばら ため、浴 D一部が烤	☆室 を	接続部の施工	Lが適切に行 触抵抗が高る	テわれなか Eり、過熱	際、電源電線ったために、 し、焼損した 説明書には	電源電線技 どうかを研 詳細に指え 源電線接線	催実に確 示した点	認するた	とめ、点を	険手順を 沿って電	(受付:2008/06/11)
2008-1091			C 0 · 7 = 0					接続電気工業施する旨及びがある旨が認	事は有資格者 び接続が不見 記載されてい	旨が内線規 完全な場合 いたが、当	程に基づき実 火災のおそれ 該製品は電源	派事業者に 高めススと 囲う措置を	こより実 か、再点 は難燃性	₹施中。芽 〔検時に持 [のジョイ	安全性を 接続部を: イントボ	さらに 金属製ボ ックスで	
2007/11/17	菱電機株式会社	生						種においてが 現在、既に 棒端子等のが 続部分により することが	施工不良が多 こ多方法を製品 と はな と は は は は は は は は に は に は に は に は に は に	る発したこ 品で製品でいい た方法をいう まという観	あとのるよしない。当該機ばに接とまれたはは、様とまれたはは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	田が見ても関に対しても製品に 継のを端う	対策が講 こついて	影じられて は、適ち	ている。 7な施工:	また、後 を行いや	
(事故発生地) ブラ	H-2A(株式会社 ランド)	性INAX						カバー(ジ:り、接続部が	ョイントボッ が異常発熱す	ックス)が けると、ジ	いた接続部の 非難燃性であ ョイントボッ						
大分県						()	火災)	クスに着火、 難燃性とする	延焼するF ることが望る	り彫性か高 としい。	いことから、						
A200800268 テ)	・レビ(ビデオ	十一体型				亥製品付近 災が発生し		は認められた	なかったが、 ている部品も	当該製品 あること	に発火の痕跡 は焼損が著し から、出火元	引き続き同 いくととも ととする。	らに、必				(受付:2008/06/12)
2008-1132										-1.7.6%	<i>> 1</i> —0						
2008/02/23	井電機株式会社	社															
(事故発生地)	C-N141																
栃木県						(:	火災)										

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200800273	照明器具	当該製品から発煙した。	事故原因は、コンデンサー内部が炭化していることから、経年劣化によってコンデンサーの内部でショートが発生し、発煙に至ったものと考えられる。	同機種による類似事故がないことや、経年 劣化による事故であることを考慮し、引き 続き同様の事故発生について注視し、必要 に応じて対応を行うこととする。また、照	(受付:2008/06/13)
2008-1128				明器具業界全体として、10年を経過した 照明器具について、専門の点検や器具の交換を依頼するよう呼びかけています。	
2008/06/03	丸文化学工業株式会社				
(事故発生地)	FT-21301-GH16(東芝ラ イテックブランド)				
大阪府		(火災)			
A200800297	電気冷凍庫	家屋が全焼する火災が発生し、火災現場に当該製品があった。	調査の結果、回収された当該製品の内部部品に は発火の痕跡が確認されず、周辺の焼損も著し いことから、外部からの焼損の可能性も考えら れるが、当該製品の焼損も著しく、回収されて	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/06/18)
2008-1204			いない部品もあることから、出火元もふくめ、 原因の特定に至らなかった。		
2008/05/29	松下電器産業株式会社				
(事故発生地)	NR-FC32FG				
福島県		(火災)			
A200800313	電気こんろ	外出中に当該製品が設置されているミニキッチンから出火した。	事故原因は、外部からの電気的ノイズの影響で 誤動作によりスイッチが入り火災に至ったもの と思われる。	製造事業者である株式会社萬品電機製作所 の破産管財人は、平成20年12月25日に同 社ホームページに情報を掲載するとともに 販売先へ文書を発送し、注意喚起を行うと	(受付:2008/06/24)
2008-1280				ともに、販売事業者等に対して協力の呼び かけを実施している。	
2008/06/13	株式会社萬品電機製作所(倒産)				
(事故発生地)	MDS-233RE-2W				
大阪府		(火災)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品	名	事	故	通	知	内:	容	事	故	原	因	再	発	防止	措	置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200800330	エアコン(室	外機)	エアコン してある に気づし	る当該製	以品から	階屋根 出火し	艮上に設 している	置っの		て劣化し、	内部雷極問	ンサーが長期 でショートし 。	製造事業者 平成214 び同年8月 和56年月	年8月2 月22日	2 1 日付! 3 付けの新	ナホーム f聞にお	ページ及いて、昭	(受付:2008/06/26)
2008-1331													エアコンのいる。	の使用を	中止する	るよう呼	びかけて	
2008/06/19	三菱重工業株式	会社																
(事故発生地)	SRC189JH																	
鳥取県							(火	災)										
A200800332	電気こんろ		家人が多いた可欠				四に置い	て		リスイッチ		イズの影響で に至ったもの	製造事業者の破産管理社ホームへ販売先へる	け人は、 ページに	平成20: ニ情報を装	年12月2 引載する	5日に同	(受付:2008/06/27)
2008-1337													製売売へり ともに、則 かけを実施	反売事業	美者等に対	すして協	力の呼び	
	株式会社萬品電 倒産)	機製作所(
(事故発生地)	MDS-233RE-2V	V																
大阪府							(火	災)										
A200800334	電気冷蔵庫		当該製品する火気			の壁が	が一部焼	ŧ損	付近の焼損が推定されるが	が激しく、 が、機械室	ここから出 内部に通常	にある機械室 火したものと ではまない	引き続き いくととす ととする。	もに、必	■故発生! 必要に応し	こついて ごて対応	注視してを行うこ	(受付:2008/06/27)
2008-1339									段ボールがb の特定に至ら	出火に影響	した可能性	乱しており、 もあり、原因						
2008/06/19	三洋電機株式会	社																
(事故発生地)	SR-M42ZJ																	
大阪府							(火	災)										

								ı									T
経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	昭	名	事	故	通	知 内	容	事	故	原	因	再	発「	防 止	措	置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200800341	電気式浴室換	臭 気乾燥暖	当該製品	品のスイ	゚ッチを゚	入れ2時	間ほど				際、電源電線	電源電線接					(受付:2008/06/30)
2008-1422	房機		を確認	したとこ	る出火	ちたため、 に気付き していた。	消火し	ものであった 接続電気工事 施する旨及び がある旨が記	触抵抗が高ま このでは は有資格で は接続が不完 記載されてい	り、過熱 置いた が内線 は では は でなる は でない。 で で が に が に り に り に り に り に り に り に り に り に	し、焼損した 説明書にはき と と い い い い き れ い き れ に ま れ き れ き れ き れ き れ き れ き れ き れ き れ き れ	と詳源係高ッ門 という という はいり はいまれる という はいまれる という はいまれる といる といる といる といる といる といる といる といる といる とい	した点語の 部の実 は、再点が 難燃性	検手順指 点検の 施時に 接 の ジョイ	示書に注 該事業を 全性を を がしたボッ	合って電 者をは関い 会属製で カラスで	
2008/06/21	三菱電機株式会	会社						種においてが 、現在、既に 棒端子等の扱 続部分により	型工不良が多 □多くの製品 き続方法がと □確実な接続	発したこ。 で製品側の られている 方法を採り	あり、当該機 とに接続の接続では あましたは ましたは はない はない がい がい がい がい がい がい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい	田ヶ相直で対しても既品に 球の棒端子	策が講 ついて	じられて は、適切	いる。 き な施工 を	また、後 を行いや	
(事故発生地) 神奈川県	UH-2A(株式会 ブランド)	会社INAX				(火災)	カバー(ジョ	イントボッ バ異常発熱す 延焼する可	クス)が ると、ジ: 「能性が高い	いた接続部の 非難燃性であ ョインとから、 いことから、						
A200800342	テレビ(ブラ)	ウン管型	がしたフ		すると、	る部屋か . 当該製			:が、発火の		から発火した 定することが	引き続き同 いくととも ととする。					(受付:2008/07/01)
2008-1382																	
2008/06/22	株式会社日立勢	製作所															
(事故発生地)	C25-ST7																
兵庫県						(火災)										
A200800359	液晶ディスプター	プレイモニ	当該製品した。	品周辺か	ら出火で	する火災	が発生	り、待機時の あることから)微弱な電力 o、電気的な	ıが通電し [~] :要因によ [~]	チはオフであ ていただけで って発火した 焼損が著し	引き続き同 いくととも ととする。					(受付:2008/07/07)
2008-1469											は至らなかっ						
2008/07/02	株式会社iiyama																
(事++-	17JN1-W																
(事故発生地) 栃木県						(火災)										

品名	事故通知內容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
扇風機	天井に設置していた当該製品付近から 発煙した。	長期間の使用によって、モーター巻線が絶縁劣 化を生じ異常発熱し、発火に至ったものと考え られる。	財団法人家電製品協会、社団法人日本電機 工業会、社団法人電子情報技術産業協会、 社団法人日本冷凍空調工業会では、経済産 業省と協力して、現在、長期間使用してい	(受付:2008/07/08)
			る家電製品に関する注意喚起のためのチラシを各自治体を通じて全国の各世帯に配布している。	
松下エコシステムス*株式会社(現 パナソニックエコシステムス*株 式会社)				
F-40R2M				
	(火災)			
扇風機	当該製品から出火し、本体及び壁の一部が焼損した。	事故原因は、コンデンサが長期使用の間に吸湿等で絶縁劣化を起こし、コンデンサの内部素子が絶縁破壊されショートが生じて発煙・発火したものと思われる。	財団法人家電製品協会、社団法人日本電機工業会、社団法人電子情報技術産業協会、 社団法人日本冷凍空調工業会では、経済産 業省と協力して、現在、長期間使用してい	(受付:2008/07/09)
			る家電製品に関する注意喚起のためのチラシを各自治体を通じて全国の各世帯に配布している。	
東芝ホームテクノ株式会社				
SF-40M				
	(火災)			
電気式浴室換気乾燥暖 房機	当該製品を衣類乾燥モードにして運転を開始し1時間半ほど経過した頃、浴室から出火し、家人が煙を吸って病院に搬送された(軽症)	事故原因は、当該製品設置工事の際、電源電線接続部の施工が適切に行われなかったために、接続部の接触抵抗が高まり、過熱し、焼損したものであった。なお、設置・施工説明書には、	電源電線接続部が確実に接続されているか どうかを確実に確認するため、点検手順を 詳細に指示した点検手順指示書に沿って電 源電線接続部の再点検を当該事業者及び関	(受付:2008/07/17)
	TE MAZE C TOTAL (TE ZEL) 8	接続電気工事は有資格者が内線規程に基づき実施する旨及び接続が不完全な場合火災のおそれがある旨が記載されていたが、当該製品は電源	係事業者により実施中。安全性をさらに 高めるため、再点検時に接続部を金属製ボ ックス又は難燃性のジョイントボックスで	
三菱電機株式会社		種において施工不良が多発したことに鑑みれば 、現在、既に多くの製品で製品側の接続部分に 棒端子等の接続方法がとられているように、接 続部分により確実な接続方法を採用した仕様と	囲う措置を講じている。新たな製品についても既に対策が講じられている。また、後継の製品については、適切な施工を行いやすい棒端子による接続方法に改善済である。	
UH-2A(株式会社INAXブランド)	(火災)	しい。また、当該製品に付属していた接続部の カバー(ジョイントボックス)が非難燃性であ り、接続部が異常発熱すると、ジョイントボッ クスに着火、延焼する可能性が高いことから、		
	原風機 松下エコシステムス*株式会社(現・ハナソニックエコシステムズ*株式会社) F-40R2M 扇風機 東芝ホームテクノ株式会社 SF-40M 電気式浴室換気乾燥暖 三菱電機株式会社 UH-2A(株式会社INAXブラ	原風機 天井に設置していた当該製品付近から 発煙した。	原風機	

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事故通知内容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
争政宪生年月日 A200800418	電気冷蔵庫	火災が発生し、台所の一部が焼損した 。当該製品付近の焼損が激しかった。	調査の結果、当該製品の焼損は著しく、残存している部品等に発火の痕跡は認められないが、 電機部品や配線の多くが焼失しており、原因の 特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/07/23)
2008-1624			付たに主りながりた。		
2008/07/12	三洋電機株式会社				
(事故発生地) 埼玉県	SR-M42ZJ	(火災)			
A200800419	電気洗濯乾燥機	<u>┃</u> ┃ ┃ 住宅を全焼する火災が発生し1名が軽傷	調査の結果、製品内部に出火につながる痕跡は みられず、外装鋼板の内部より外部の方が焼損	┃ ┃ ┃ 引き続き同様の事故発生について注視して ┃ いくとともに、必要に応じて対応を行うこ	(受付:2008/07/23)
2008-1625		を負った。事故現場に当該製品があった。 た。	かられり、外表調板の内部より外部の方が競損していたことから、外火による可能性が高いと思われるが、事故品の焼損が著しく、回収できなかった部品もあることから、出火元も含め、原因の特定には至らなかった。	ととする。	
2008/07/02	エレクトロラックス・ジャ パン株式会社				
(事故発生地) 福岡県	ES-E60-W	(火災)			
A200800441	電気スタンド	 当該製品付近から出火する火災が発生 し、周辺が焼損した。消火の際に1名	事故原因は、製造事業者が製品の一部に設計仕 様外の部品(トランジスタ)を使用したため、	┃ ■輸入事業者である株式会社オーム電機では 、平成20年11月5日にプレス公表を行い、	(受付:2008/07/30)
2008-1700		が火傷を負った。	当該部品が故障した際に、非不燃性の抵抗に過電流が流れ、製品の一部が焼損したものと思われる。	翌11月6日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品の無償回収(代替品への交換又は代金の返金)を実施することとした。	
2008/07/26	株式会社オーム電機				
(事故発生地) 広島県	OAL-27N	(火災)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200800449	テレビ(ブラウン管型)	住宅を全焼する火災が発生した。事故 現場に当該製品があった。	調査の結果、当該製品は焼損が著しく、残存した部品等に発火の痕跡は認められなかったが、 事故品内部の偏向コイル、CRT基板等の部品が焼失等により未回収で確認できず、出火元及	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/07/31)
2008-1811			び原因の特定には至らなかった。		
2008/07/13	シャープ株式会社				
(事故発生地)	19C-M16				
兵庫県		(火災)			
A200800464	エアコン(室外機)	当該製品付近から出火する火災が発生し、周辺が焼損した。	調査の結果、当該製品の残存部品には発火の痕跡は確認されなかったが、当該製品の焼損が著しく、焼失している部品もあり、出火元及び原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/08/04)
2008-1899					
2008/07/26	ダイキン工業株式会社				
(事故発生地)	RAZ286X				
大阪府		(火災)			
A200800482	エアコン(室外機)	当該製品設置場所付近が焼損する火災が発生した。	調査の結果、回収された当該製品の電機部品等 に発火の痕跡は認められなかったが、当該製品 は焼損が著しく、回収されていない部品がある ことから、原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/08/08)
2008-1959			20 Men incience 2.00 2100		
2008/07/30	松下電器産業株式会社				
(事故発生地) 山梨県	CU-226AU5	(火災)			
田 木 水		(火災)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号																		経済産業省又は
NITE管理番号 事故発生年月日	品	名	事	故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防止	措	置	経済産業省又は 消費 者 庁 受付年月日
A200800490	扇風機		当該製品。	品からと	出火し、	周辺	が焼損	した		内部短絡		ンサーの絶縁 火に至ったも	製造事業ネ 社では、 ージで当 風機にお	平成194 亥機種を ハては、	年9月7日 を含め、長 電気部品	より、オ 長期間使 品の経年	マームペ 用した扇 劣化によ	(受付:2008/08/08)
2008-1953													って発煙 使用前の研 止を呼びが	確認 とっ	下具合が あ			
2008/07/26	東芝ホームテク	7 ノ株式会社																
(事故発生地)	W-30SH																	
和歌山県							(少	〈災)										
A200800507	電気ストーブ ンヒーター)	゛(ハロゲ	当該製品した。	品を使月	用中に本	体側	面から	発煙	事故原因は、 部に亀裂が生 に至ったもの	モじ、スパ−	ークしたこ	ード線の接続 とにより発煙	輸入事業者は、亀裂れていない。 故が発生す	が生じた ものの、 するおそ	と原因にて 同社は、 それがある	ついては 今後も ることか	特定でき同様な事ら、対象	(受付:2008/08/12)
2008-1995													製品とと表を行っている。	ハて、f 平成2 ううとと	代替品とσ 21年1月 こもに、同	D無償交 ∃ 1 4 円	換を行うに、プレ	
2008/01/16	フカダック株式	会社											一一一月 牧 です	句戦 しん	5.			
(事故発生地)	FH-911																	
沖縄県							(少	〈災)										
A200800526	照明器具		当該製品のでは、	直後に≜ ため、消	当該製品 肖火した	中央	上部に:	炎が	の巻線被覆の 長期間の使用)傷があった により、	たこと等か 安定器の巻	部分で製造時 ら約22年の 線層間の絶縁 、発火に至っ	これまでは ないて注述 ついが応を	から、見	引き続き同 いくととも	司様の事 らに、必	故発生に	(受付:2008/08/21)
2008-2129									たものと推定	される。								
2008/02/23	三菱電機照明梯	卡式会社																
(事故発生地)	XP0213W																	
千葉県							(少	〈災)										

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200800537	扇風機	火災が発生した。事故現場に当該製品 があった。	調査の結果、当該製品は焼損が著しく、モーター等の一部の部品しか残存していないため、確認できない部品が多く、出火元及び原因の特定には至らなかった。なお、これまでに当該機種	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/08/22)
2008-2140			で同様な事故は発生していない。		
2008/08/05	株式会社佐久本工機				
(事故発生地)	HCS-S321T				
沖縄県		(火災)			
A200800540 J	扇風機	当該製品のスイッチを入れ、しばらく するとパチパチと音がし、当該製品か ら出火した。	事故原因は、長期使用によるモーター内の潤滑 油が劣化したために、回転軸が摩擦により発熱 し、出火に至ったものと考えられる。	財団法人家電製品協会、社団法人日本電機工業会、社団法人電子情報技術産業協会、社団法人日本冷凍空調工業会では、経済産業省と協力して、現在、長期間使用してい	(受付:2008/08/26)
2008-2230				る家電製品に関する注意喚起のためのチラシを各自治体を通じて全国の各世帯に配布している。	
2008/08/15	東芝ホームテクノ株式会社				
(事故発生地)	H-30AW				
福井県		(火災)			
	浴槽用温水循環器(24時間風呂)	当該製品が空焚き状態となり、内部の 浴槽水保温用ヒーターの周りの樹脂部 品が熱で溶融し一部が焦げた。	当該製品は、浴槽水が設定温度以上になると水循環ポンプとヒーターへの通電が通常は切れるが、この事故の原因は、長期間にかたる使用により、水気に不見合が生じ、水気になるできるが生じ、水気	製造事業者であるコロナ工業株式会社及び ブランド事業者である旭硝子株式会社は、 安全性を高めるため、従来の安全装置に加 え、水循環ポンプ及びヒーターを一度に止	(受付:2008/09/12)
2008-2620			よりヒーターのスイッチに不具合が生じ、水循環ポンプが停止して浴槽から当該製品への水の供給が止まったにもかかわらずヒーターへの通電が続き、やがて当該製品内部の水が無くなっ	る、 いる安全装置を追加する無償改修を行うこととし、 ととし、平成21年3月31日以降、自社 のホームページに情報の掲載、及び連絡先	
2008/08/27	コロナ工業株式会社		て、空焚き状態になったものと考えられる。	の把握できた購入者に対しダイレクトメール等による直接通知を行うこととしました。	
	AL-505(旭硝子株式会社 ブランド)				
山梨県		(火災)			

NTE電報音号			•		1	
2008-2821 ま 2 1		品名	事故通知内容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
2008/08/08 (学校発生地) WFB 1 O A (少文) A200800606 エアコン 放復中に異象がしたので確認したところ。 講演の相果、 地外医して当該製品から発火の信認 ところ。 ところ、 当該製品製力が検討する火が発生した。 ところ、 当該製品製力が検討する火が発生のよう。 (火文) A200800606 である。 本下電器産業株式会社 (火文) A200800606 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	A200800598	換気扇(浴室用)	当該製品から出火する火災が発生した。	より内部素子及び絶縁油が徐々に絶縁劣化を起 こし、最終的に内部圧力が上昇したことにより	┃ 工業会、社団法人電子情報技術産業協会、 ┃ 社団法人日本冷凍空調工業会では、経済産	(受付:2008/09/12)
(2008-2621				│ る家電製品に関する注意喚起のためのチラ │ シを各自治体を通じて全国の各世帯に配布	
# (多数発生地)	2008/08/06	東芝キヤリア株式会社				
A200800606		VFB 1 O A				
2008-2638 20	徳島県		(火災)			
松下電器産業株式会社	A200800606	エアコン	ろ、当該製品周辺が焼損する火災が発	は認められないものの、焼失している部品があ	いくとともに、必要に応じて対応を行うこ	(受付:2008/09/12)
(字 放発生地)	2008-2638					
(事故発生地) 次城県 (火災) A200800652 テレビ (ブラウン管型) 家人が外出中に当該製品周辺が焼損する火災が発生した。 調査の結果、出火時、事故品の主電源は切られている状態で通電されている状態で通電されている基板部には発火の痕跡は無く、事故品から出火した可能性は低いと考えられるが、現場の状況から他に出火元となるものは見当たらなかったことから、原因の特定には至らなかった。 (受付・2008/10/01) 2008-2909 ソニーイーエムシーエス株式会社 ボ会社 (ドV - 36DX750 (ドV - 36DX750	2008/09/03	松下電器産業株式会社				
A200800652	(事故発生地)	CS-SG25P				
2008-2909 3 次災が発生した。	茨城県		(火災)			
2008-2909	A200800652	テレビ(ブラウン管型)		ており、主電源が切れている状態で通電されて いる基板部には発火の痕跡は無く、事故品から	いくとともに、必要に応じて対応を行うこ	(受付:2008/10/01)
2008/09/21 式会社 (事故発生地) KV -36DX750	2008-2909			状況から他に出火元となるものは見当たらなか		
(事故発生地) 	2008/09/21					
福岡県(火災)	(事故発生地)	KV -36DX750				
	福岡県		(火災)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200800664	電気冷蔵庫	就寝中に異臭がしたため台所を確認したところ、当該製品付近が燃えているのを発見した。	調査の結果、当該製品の焼損が著しく、焼失等によって制御基板や始動用コンデンサ等が確認できなかったことから、原因の特定には至らなかった。なお、近くには焼損が著しいメーカー	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/10/03)
2008-3006			名不明の他の電気製品もあった。		
2008/09/18	三菱電機株式会社				
(事故発生地)	MR-J37R				
北海道		(火災)			
A200800714	除湿機	当該機器を使用していた部屋から火災 が発生した。	調査の結果、当該製品の圧縮機のコンデンサー やプリント基体部が焼失しており、当該製品か ら出火した可能性が考えられたが、焼損が著し く、原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/10/15)
2008-3168			(may make a so so so so		
2008/09/29	三菱電機ホーム機器株式会社				
(事故発生地)	AD-80C(株式会社富士通 ゼネラルブランド)				
千葉県		(火災)			
A200800813	ACアダプター(LA Nハブ用)	壁面コンセントに接続されていた当該 製品が発火し、建物内の一部が焼損し た。	調査の結果、製品内部にあるフィルムコンデンサーとトランス付近の基板の焼損が著しいため、当該部位からの出火と思われるが、発火の原因を特定するまでには至らなかった。	これまで同一機種による類似事故の発生が ないことから、引き続き同様の事故発生に ついて注視していくとともに、必要に応じ て対応を行うこととする。	(受付:2008/11/14)
2008-3528			日に13人) ののとに18上り18 月・フル0		
2008/10/24	アライドテレシス株式会社				
(事故発生地) 愛知県	T94B027U (LANハブ FS708EXLに付属のもの。)	(火災)			

2008/11/11 投下電工株式会社(現 パ	_	,			·	
2008-3624	NITE管理番号	品 名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
一接点が関係を重ねることとにより、全面が知過 コンドーラーのリー・機画的の形態に関係し、指文の影が11/11	A200800847	電気カーペット	当該製品から発煙し、コントローラー の裏側が焼損し穴が開いていた。	部のリレー接点回路には、リレーの寿命を延ば すために接点の溶着を回避する機能が内蔵され	│ ことから、平成22年1月25日にプレスリリ │ 一スを行うとともに、26日に新聞社告を掲	(受付:2008/11/20)
2008/11/11	2008-3624			一接点が開閉を重ねることにより、金属粉が湿度コントローラーのリレー接点回路の内部に堆積し、湿気の影響も受け、ショートし、コント	について無償で製品交換を実施することと	
本校発生地	2008/11/11	松下電工株式会社(現 パナソニック電工株式会社)		ローノーのケースを対損したものと考えられる。		
本放展生地 大口線終端装置 当該製品のほか複数の電気製品が設備	(事故発生地)	DR3007				
火災が発生した。	栃木県		(火災)			
2008-3684 コー・ジャバン株式会社 コー・ジャバン株式会社 コー・ジャバン株式会社 コー・ジャバン株式会社 コー・ジャバン株式会社 コー・ジャバン株式会社 1570C 東京都 1570C 東京都 当該製品のほか複数の電気製品が設置 当該製品は基板上の殆どの部品が 大田線終端装置 当該製品のほか複数の電気製品が設置 対策上いことから、出外元及び原因の特定には マー・ジャズ・ド付近が焼損 対策上いことから、出外元及び原因の特定には マー・ジャズ・ド付近が焼損 対策上いことから、出水元及び原因の特定には マー・ジャズ・シー・ジャズ・ジャズ・ジャズ・ジャズ・ジャズ・ジャズ・ジャズ・ジャズ・ジャズ・ジャズ	A200800866	電気衣類乾燥機		隙間がある状態で使用されていた場合に、電圧 低下などによりヒーターのスイッチがついたま	社では、平成21年2月10日に新聞社告 を行い、同社のホームページに情報を掲載	(受付:2008/11/25)
(字 放発生地)	2008-3684			ことにより、加熱された空気が逆に流れ、堆積	象製品について無償改修を実施しています	
東京都 (火災) A200800894 光回線終端装置 当該製品のほか複数の電気製品が設置されていたリビングボード付近が焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品は基板上の殆どの部品が焼焼し、また銅箔パターンも焼失するなど焼損が著しいことから、出火元及び原因の特定には至らなかった。なお、これまでに当該機種で同様な事故は発生していない。 引き続き同様の事故発生について注視していくともに、必要に応じて対応を行うことから、出火元及び原因の特定には至らなかった。なお、これまでに当該機種で同様な事故は発生していない。 2008/11/18 =菱電機株式会社 AS-1000GN	2008/11/14	ミーレ・ジャパン株式会社				
A200800894 光回線終端装置 当該製品のほか複数の電気製品が設置	(事故発生地)	T570C				
2008-3743	東京都		(火災)			
2008-3743	A200800894	光回線終端装置	されていたリビングボード付近が焼損	焼失し、また銅箔パターンも焼失するなど焼損 が著しいことから、出火元及び原因の特定には	いくとともに、必要に応じて対応を行うこ	(受付:2008/11/28)
2008/11/18 (事故発生地) AS-1000GN	2008-3743			様な事故は発生していない。		
(事故発生地) 	2008/11/18	三菱電機株式会社				
埼玉県 (火災)		AS-1000GN				
	埼玉県		(火災)			

NIC 質量等	4 7 >+ + + + + + + + + + + + + + + + + + +					
2世代	経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
技術学校の発生していない。 「本文学の 「大変 「大	A200800895		されていたリビングボード付近が焼損	焼失し、また銅箔パターンも焼失するなど焼損	いくとともに、必要に応じて対応を行うこ	(受付:2008/11/28)
(学校発生地) 日本の 日本の	2008-3744					
海 政	2008/11/18	沖電気工業株式会社				
A200800903		RT-200Kl				
されていたリピングボード付近が焼損 する火災が発生した。	埼玉県		(火災)			
は発生していない。	A200800903	ファクシミリ	されていたリビングボード付近が焼損	の電子部品実装部分に見られる溶断や溶融を解析したが、出火元及び原因の特定には至らなか	いくとともに、必要に応じて対応を行うこ	(受付:2008/11/28)
2008/11/18 (事故発生地) 埼玉県 (火災) A200800916 デスクトップパソコン 当該製品を使用中に焦げ臭いにおいがし、電源ユニット基板のコートを発生・発火した。電源ユニット通気孔より発煙・発火した。電源ユニット通気孔より発煙・発火した。の機能内部の電源ユニット基板のコートを発出して不具合から機器内部で発生する熱が時間経過とともに影響を指する影が時間経過とともに影響を指する。 製造事業者であるエプソンダイレクト株式・可以21年11月11日にプレスリリース及び同社ホームページに情報を掲載するとともに、調み者に対してダイレクト放電が繰り返され、この熱によって基板の炭化が発とし、発煙・力を発送し対象製品について無償で発生し、入煙・デステン・シブ現象が発生し、発煙・カメールを発送し対象製品について無償で発火したものと考えられた。 (事故発生地) EDICube MX3850PVR	2008-3746					
(事故発生地) 埼玉県	2008/11/18	ブラザー工業株式会社				
A200800916	(事故発生地)	FAX-K78CL				
2008-3800 Total Control	埼玉県		(火災)			
放電が繰り返され、この熱によって基板の炭化が進行し、トラッキング現象が発生し、発煙・改修を実施することとした。	A200800916	デスクトップパソコン	し、電源ユニット通気孔より発煙・発	ネクター接続はんだ部分に、設計上の不具合から機器内部で発生する熱が時間経過とともに影	会社は、平成21年11月11日にプレス リリース及び同社ホームページに情報を掲	(受付:2008/12/02)
2008/11/24 社 (事故発生地) EDiCube MX3850PVR	2008-3800			放電が繰り返され、この熱によって基板の炭化 が進行し、トラッキング現象が発生し、発煙・	トメールを発送し対象製品について無償で	
(事故発生地) 	2008/11/24					
東京都		EDiCube MX3850PVR				
	東京都		(火災)			

		T		T	·
経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200800946	布団乾燥機	当該製品をセットしていたところ、異 臭がして確認したところ、ホースの部 分から発煙していた。	事故原因は、送風用ファンモーターの作動不良 により、内部ヒーターが過熱して発煙したもの と考えられる。	輸入事業者である泉精器製作所では、平成 20年8月20日に新聞社告を掲載し、注意喚 起を行うとともに、対象製品の回収(代替 品への交換)を実施している。	(受付:2008/12/09)
2008-3911					
2008/12/02	株式会社泉精器製作所				
(事故発生地)	FK-650				
福井県		(火災)			
A200800947	電気洗濯乾燥機	当該製品から出火したとみられる火災 が発生した。	事故原因は、当該製品の操作基板から発火した ものと考えられるが、当該部品の焼損が著しく 、発火の原因を特定することができなかった。	これまで同一機種による類似事故の発生がないことから、引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/12/10)
2008-3916					
	エレクトロラックス・ジャ パン株式会社				
(事故発生地)	L12750				
東京都		(火災)			
	電気ストーブ(ハロゲ ンヒーター)	火災が発生した。現場に当該製品があった。	調査の結果、当該製品は焼損の程度が著しく、 原因の特定には至らなかった。なお、火災現場 には当該製品の周囲には可燃物があり、可燃物 が当該製品に接触し火災に至った可能性も考え	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/12/16)
2008-4016			かヨ 放製品に 接触 し 次次に 主 り た 可能性 も 考えられた。		
	株式会社日本ビネガーボト ラーズ				
(事故発生地)	V-700SL				
福岡県		(火災)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名		事	故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200800976	コンセント		当該製品	品にセラ	ラミツ・	クヒー	-ターを	接続	調査の結果、	、屋内配線0	電線接続	部において、	引き続き	司様の	事故	発生に	ついて	注視して	(受付:2008/12/18)
2008-4069			T し 使 用 が 焦 げ	クを扱し	ハたと	ラミッ ころ、	ックヒー コンセ	-ター !ント	推定するものなかったことのため過去の	のの、製品⊄ と、更に事故)一部が焼 対現場が賃 ド不明であ	品が焦げたと 失し回収され 貸住宅の一室 ることなどか	いくとと。	もに、	必要(こ応じ [・]	て対応	を行うこ	
2008/11/27	松下電工株式会社(現ナソニック電工株式会	見 パ 会社)																	
(事故発生地)	WN1302																		
奈良県							(:	火災)											
A200800980	電気こんろ		当該製品 及び周記					容器	に触れてス・	、身体又は花 イッチが入り のと考えられ	し、こんろ.	製品のつまみ 上の可燃物が	電気こんだります。	では、 費者へ	平成の注意	19年	7月3 を行う	日から共とともに	(受付:2008/12/18)
2008-4067													ます。	шіс У	,	m J U U	少こ 人。		
2008/12/03	松下電器産業株式会社パナソニック株式会社																		
(事故発生地) 埼玉県	NK-1102(松下電工村 社製ミニキッチン「GG743 に組込)	株式会 35」					()	火災)											
A200800997	エアコン		火災が 避難時 該製品	こ軽傷を	を負った	が死亡 た。	こし、1 火災現場	名が 品に当	とに加え、	当該製品の電 ており、トラ	『源プラグ》 ジッキング	度が著しいこ 及びコンセン による火災の らなかった。	引き続き いくとと ととする。	もに、					(受付:2008/12/24)
2008-4155												発生していな							
2008/12/12	三菱電機株式会社																		
(事故発生地)	MSZ-V254																		
大阪府						(.	火災	死亡)											

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200801013	電気カーペット	当該製品のコントローラー内部のリレーケースが溶融した。	事故原因は、当該製品の湿度コントローラ内部 のリレー接点回路には、リレーの寿命を延ばす ために接点の溶着を回避する機能が内蔵されて おり、長期間の使用が可能となったが、リレー	今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、平成22年1月25日にプレスリリースを行うとともに、26日に新聞社告を掲載する等により使用者に周知し、対象製品	(受付:2008/12/25)
2008-4231			接点が開閉を重ねることにより、金属粉が湿度 コントローラのリレー接点回路の内部に堆積し 、湿気の影響も受け、ショートし、コントロー ラのケースが一部溶融したものと考えられる。	について無償で製品交換を実施することと しました。	
2008/12/12	松下電工株式会社(現 パナソニック電工株式会社)				
(事故発生地)	DR214				
静岡県		(火災)			
A200801021	延長コード	除湿乾燥機を当該製品に接続していた ところ、火災が発生した。	事故原因は、当該製品のコンセント刃受け内部 が長期使用(約27年間)によって絶縁劣化し 、湿度の影響もあってトラッキングが生じ発火 に至ったものと考えられる。	これまで同一機種による類似事故の発生がない。今後、同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/12/26)
2008-4241			10± 3/2 00/2 5/2 3/400°	, Jaca, 6	
2008/07/15	オーナンバ株式会社				
(事故発生地)	不明				
静岡県		(火災)			
A200801036	電気ストーブ	火災が発生した。火災現場に当該製品 があった。	調査の結果、当該製品下の床面の焼損が著しいものの、転倒オフスイッチ端子や内部配線が焼失していることから、接触不良による発火による	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2009/01/05)
2008-4302			るものか、可燃物が接触したことによる発火か 、原因の特定には至らなかった。		
2008/12/23	森田電工株式会社				
(事故発生地)	MS-809P				
岐阜県		(火災)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200801042	空気圧縮機	当該製品を使用後、電源を入れたままにしたところ、当該製品から発火した。	事故原因は、電源を入れたまま低温環境下に放置したことにより、モーターが起動不良を起こし、また、安全装置が作動しなかったため、モーターが過熱して発火したものと思われる。	製造事業者である株式会社ナカトミでは、 平成19年1月14日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象商品について回収を実施しています。	(受付:2009/01/05)
2008-4294					
2008/12/31	株式会社ナカトミ				
(事故発生地)	CP-1460				
鳥取県		(火災)			
A200801068	テレビ(ブラウン管型)	火災が発生し、現場に当該製品があっ た。	調査の結果、当該製品の焼損が著しく、焼失等によって制御基板等が確認できなかったことから、原因の特定には至らなかった。なお、近くには焼損が著しいメーカー名不明の他の電気	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2009/01/14)
2008-4398			製品もあった。		
2008/12/07	三洋電機株式会社				
(事故発生地)	C-28DS1				
愛知県		(火災)			
A200801073	電気洗濯乾燥機	乾燥運転中に当該製品から発火した。	事故原因は、内ふた上にこぼれた洗剤が外槽部に流れ、ヒーターリード線の被覆に付着すると 洗剤液がリード線被覆部を伝わり芯線接続部に 至り、芯線が腐食し、脱水時等の振動により断	日立アプライアンス株式会社では、平成 17年12月21日に新聞社告を掲載し、 注意喚起を行うとともに、対象製品につい て、無償改修を実施しています。	(受付:2009/01/14)
2008-4392			至り、心縁が腐良し、脱水時寺の振動により断線して、スパークが発生することにより、近傍の樹脂部品に着火し、発火に至ったと考えられる。	(、無負以修を美施しています。	
2009/01/05	日立ホ-ム・アン・ブライフ・ソリュ-ション株式会社(現 日立アプライアンス株式会社)				
(事故発生地)	NW-D8AX				
福岡県		(火災)			

METERS B 名 事 改 迫 知 内 容 事 改 順 因 再 発 防 止 相 型 元 人				T	T	
最初れる		品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
2008-4393	A200801075	電気こんろ		事故原因は、身体又は荷物が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、こんろ周辺に置かれていた可燃物に燃え移ったものと考えられる。	│ メーカーでは、平成19年7月3日から共 │ 同し、消費者への注意喚起を行うとともに	(受付:2009/01/14)
(学校発生物) PH-31B (火災)	2008-4393					
(火災) ***	2009/01/07	富士工業株式会社				
本放原日は、当該製品の内部部品(ダイオード プリッツ)に製造上のばらっきがあり、当該製 内の外部が出ていては、製造事業であるが、	(事故発生地)	FH-31B				
2008-4473	東京都		(火災)			
2009/01/07 松下住設機器株式会社(現	A200801096	電子レンジ	当該製品を使用中に発煙した。	│ ブリッジ)に製造上のばらつきがあり、当該製品の吸気口が埃等でふさがったまま使用を続け	│ ナソニック株式会社が既にリコールを実施 │ (平成19年5月31日に新聞社告を掲載	(受付:2009/01/16)
(事故発生地) NE-AT80	2008-4473			パークが発生し、発煙・発火に至ったものと思		
宮城県 (火災) A200801102 電気こんろ 外出中に当該製品周辺が焼損する火災が発生した。 事故原因は、身体又は荷物が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、こんろの上に置いていた可燃物が焼損したものと思われる。 電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカーでは、平成19年7月3日から共同し、消費者への注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施しています。 2008-4475 松下電器産業株式会社(現パナソニック株式会社) (事故発生地) NK-1102	2009/01/07					
A200801102 電気こんろ 外出中に当該製品周辺が焼損する火災が発生した。 事故原因は、身体又は荷物が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、こんろの上に置いていた可燃物が焼損したものと思われる。 電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカーでは、平成19年7月3日から共に触れてスイッチが入り、こんろの上に置いていた可燃物が焼損したものと思われる。 (受付:2009/01/16) 2008-4475 松下電器産業株式会社(現パナソニック株式会社) ペドナンニック株式会社) (事故発生地) NK-1102	(事故発生地)	NE-AT80				
が発生した。	宮城県		(火災)			
2008-4475 2009/01/06 松下電器産業株式会社(現パナソニック株式会社) (事故発生地) NK-1102	A200801102	電気こんろ		に触れてスイッチが入り、こんろの上に置いて	メーカーでは、平成19年7月3日から共 同し、消費者への注意喚起を行うとともに	(受付:2009/01/16)
2009/01/06 パナソニック株式会社) (事故発生地) NK-1102	2008-4475					
(事故発生地) 	2009/01/06					
千葉県 (火災)	(事故発生地)	NK-1102				
	千葉県		(火災)			

経済産業省及70															
経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事	故	通 2	知り	内 容	事	故	原	因	再	発	防止	措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200801153 加湿	显器	音に気	品を使用 づき、6 発煙し ⁻	用中にパー 確認した。 ていた。	チパチところ、	という異 当該製	良により.	内部に水が浸	引入し、ト	ン取り付け不 ・ラッキング現 :考えられる。	から、企業 、再発防」 る。当省と	≹として 上策の見 ごしては	は、品質直しを行、引き続	発生がないこ 管理の再徹底 うこととして き同様の事故	等 い 発
2008-4660											生に注視し対応を行う	していく	とともに	、必要に応じ	τ
2009/01/09 吉井	‡電気株式会社														
(事故発生地)	<-233														
東京都						(火災)									
	気ストーブ(ハロゲ ヒーター)	当該製	品を使用	用中に火	災が発生	生した。		り、発熱し、		イオード)に 終火に至ったも	社では、됨 を掲載し、	₽成15 注意喚	年2月2起を行う	ジャパン株式 8日に新聞社 とともに、対 ております。	告
2008-4661											表面にラッ	C 4X 19			
大字 2008/12/28	宇電子ジャパン株式会社	:													
(事故発生地)	-80G														
岐阜県						(火災)									
A200801166 電気	気こたつ用コード	当該製 が発生		用した電気	気こたつ	つで火災	点部に設計 めに接点不	と異なるグリ	ノスを誤っ	ッチ内部の接 て塗布したた 郭樹脂に着火	は、平成1 日及び平成	7年4月2 以19年2	20日、平月 14日に	エスジーユー 成17年12月13 新聞社告を掲 に、対象製品	載
2008-4675							072 0072	5 / 910° °			中間スイッを実施して	チ付き	コードに	ついて無償交	換
株式2009/01/17	式会社エスジーユー														
(事故発生地)	3450														
長崎県						(火災)									

A200801186 電気掃除機(充電式)	NITE管理番号	75				1
2008-4722 2008-4722 2008-4722 2008-4722 2008-4722 2008-4722 2008-4722 2008-4722 2008-4722 2009/01/06 元電式クリーナー エルゴラビード・アップグレード 78271F 79271F 79271F	争政策生年月日		事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
2008-4/22 ジでの告知を行うこととしました。 (新聞社告については、4月上旬掲載準備中)また、併せて連絡先の把握できた製品をお持ちの消費者に対し、順次ご連絡することとしております。 「事故発生地	A200801186	電気掃除機(充電式)	┃ ブラシ部を掃除していたときに充電池	池のふたに圧着不具合があったことから、電池 内に蓄積される圧力に耐えきれずに充電池が破	│ 事故の再発防止の観点から、対象製品の充 │ 電池を搭載するハンディークリーナー部分	(受付:2009/01/30)
エレクトロラックス・ジャ たの消費者に対し、順次ご連絡することと しております。 「事故発生地」 元電式クリーナー エルゴ ラピード・アップグレード 78271F	2008-4722				ジでの告知を行うこととしました。(新聞社告については、4月上旬掲載準備中)ま	
(事故発生地) ラピード・アップグレード	2009/01/06				ちの消費者に対し、順次ご連絡することと	
		ラピード・アップグレード				
A200801187 電気こんろ 電気こんろ 家人が外出から帰ってきたところ、当 該製品の上に置かれていたガスこんろ から発煙していた。 事故原因は、身体又は荷物が当該製品のつまみ 電気こんろメーカー及びキッチンユニット (受付:2009)	A200801187	電気こんろ	該製品の上に置かれていたガスこんろ	に触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていたガスこんろが焼損したものと考えられ	メーカーでは、平成19年7月31日から 共同し、消費者への注意喚起を行うととも	(受付:2009/01/30)
2008-4723 に Nax 表面に J い C 無負 以 l と 天 ル し C い ま す 。	2008-4723			⋄		
2009/01/21 富士工業株式会社	2009/01/21	富士工業株式会社				
(事故発生地) SBE-2G (サンウェーブ・工業株式会社製ミニキッチンに組み込まれたもの) (火災)		式会社製ミニキッチンに組み込				
	A200801191	電子レンジ		、加熱を開始した際に、回転台軸受けホルダー 内の電界が強くなり、異物と回転軸間でスパー	会社では、昭和61年12月にプレス発表を 行い、また同社のホームページに情報を掲	(受付:2009/01/30)
クが発生し、発煙したものと思われる。 2008-4726 載するなどして、注意喚起を行うとともに 対象製品について無償改修を実施していま す。	2008-4726			クが発生し、発煙したものと思われる。 	対象製品について無償改修を実施していま	
日立熱器具株式会社(現 日立アプライアンス株式会社) 日立アプライアンス株式会社)	2009/01/19	日立アプライアンス株式会				
(事故発生地) MRO-5400	(事故発生地)	MRO-5400				
北海道(火災)	北海道		(火災)			

									1				1					
経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	묘	名	事	故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防止	措	置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200801231	投げ込み式湯	·沸器	当該製	品を使用	月後、二	スイッ	チを入	れた				イッチを切ら	輸入事業者	子である	6株式会社	津田商	事では、	(受付:2009/02/09)
2008-4883			してい	状態と記 の一部 た。	ろ、当詞	該製品	₿が発火	くし、	すに浴槽か ートスイッ・ ものと思わ;	チが適切に側	i したこと l かず、発り	に加え、フロ 煙、発火した	平成19年5 た、同社7 り、注意9 改修(安全	トームへ ぬ起を行	ページでの テうととも	情報掲載に、対象	載等によ 象製品の	
2009/02/04	株式会社津田商	事																
(事故発生地)	TSE-22-T(HI)																	
大阪府							()	火災)										
A200801258	電気こんろ			品の上にが焼損し					に触れてスー いた可燃物	イッチが入り	し、こんろの	製品のつまみ の上に置いて のと思われる	電気こん? メーカーで 共同し、消 に、対象	では、平 肖費者へ	F成19年 Nの注意喚	7月3 起を行	1日からうととも	(受付:2009/02/19)
2008-5028									o				います。	х пп -	グ・・で 無 膜	W 19 C :		
2009/02/11	松下電器産業校 パナソニック [‡]																	
(事故発生地) 大阪府	HK-1102(日立 ミニキッチン「KM- み込まれたもの	9038」に組					(;	火災)										
A200801265	デジタルフォ ム	トフレー	れたリ 当該製	展示して チウムへ 品の下に 部を焦 <i>た</i>	イオン こ敷かれ	蓄電池 れてい	しが破裂	∛ し、	立ミスが発生 与えたため、	生し、蓄電池 .充放電サイ	の内部に物	において、組 物理的損傷を り返すうちに 起こし破裂し	輸入事業者 社では、そ れがあると ホームペー	う後も同 こして、	司様の事故 平成21年	が発生 3月17日	するおそ ∃に同社	(受付:2009/02/20)
2008-5030			F0)-	司を無ん	, した。	•			たものと思	われる。	ለ ው ቲክ ፫ላባם נ	色この収表し	対象製品のに、製品のいます。	り使用の	り中止を呼	びかけ	るととも	
2009/02/14	ドリームメーカ	」一株式会社																
(事故発生地) 愛媛県	DMF035W						(,	火災)										
//							(:	八火!										

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200801272	電気こんろ	当該製品の上に置いていた可燃物が焼 損する火災が発生した。	事故原因は、身体又は荷物が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、こんろの上に置いていた可燃物が焼損したものと思われる。	電気こんろメーカー及びキッチンユニット メーカーでは、平成19年7月31日から 共同し、消費者への注意喚起を行うととも に、対象製品について無償改修を実施して	(受付:2009/02/23)
2008-5069				います。	
2009/02/16	富士工業株式会社				
(事故発生地) 大阪府	FH-31B(ミか [*] 製ミニキッチン「 MKU-90(L)」に組み込ま れたもの)	(火災)			
A200801291	電気ストーブ(カーボ ンヒーター)	火災が発生し、住宅が全焼した。	調査の結果、当該製品は一部の樹脂部分を残して著しく焼損しているものの、溶融痕等の発火 の痕跡は確認できなかった。しかしながら、電	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2009/02/26)
2008-5127			源コードの一部と電源プラグ部が回収されていないことやガードの表面に可燃物の炭化物が付着していることから、原因の特定には至らなかった。		
2009/02/13	株式会社千石				
(事故発生地)	KKS-0985				
群馬県		(火災)			
A200801315	テレビ(ブラウン管型)	画像が出なかったので、リモコンで電 源の入切を繰り返したところ、当該製 品から発煙・発火した。	事故原因は、内部高圧部品が温度変化の繰り返 しや埃等の堆積により絶縁不良となって放電し 、発煙・発火したものと思われる。	製造事業者である松下電器産業株式会社(現パナソニック株式会社)では、同様の構造をもつ製品(全21機種)と合わせてリコールを実施(平成10年4月15日新	(受付:2009/03/04)
2008-5169				聞社告を掲載)し、注意喚起を行うととも に、対象製品について無償改修を実施して います。	
2009/02/19	松下電器産業株式会社 (現パナソニック株式会社)				
(事故発生地)	TH19-L6VR				
福岡県		(火災)			

大学電子ジャパン株式会社																			
2008-5215 大字電子ジャパン検式会社	NITE管理番号	品名	1	事	故	通	知	内 容	!	事	故	原	因	再	発	防业	措	置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
次元	A200801319		ハロゲ	当該製品。	品を使用	申に製	品から	出火した	不具合	合があり.	、発熱し、			を掲載し、	注意	奥起を行:	うととも	に、対象	(受付:2009/03/05)
2009/02/18 SD-80G	2008-5215														7 7/1				
京都育 (火災) 電気ストーブ (ハロゲンヒーター) 当該製品を使用中に製品から出火した で表点があり、発熱し、発煙・発火に至ったもでは、平成15年2月28日に新聞社告を指載し、注意が起そ行うとともに、対象製品について改修を美施しております。 (受付:2009/03/05) 表表発生地) 長野県 SD-80G (火災) 本経原因は、電源と基板をつなぐ配線の接続端・発光に至めるとから、平成21年7月21日にて発生した。当該製品を使用していたところ、発煙・発火に当該製品及び周辺が換損する火災が発生した。当該製品を使用する緊の援助についたといた。以来の対象を表達しております。 (受付:2009/03/11) ポード で、対象を発生地) は、対象を発生地) は、対象を発生地 (火災) 本経験目を使用していたところ、発煙・発火し、当該製品及び周辺が換損する緊の援助に対していた。当該製品を使用する緊の援助に、大力に対象としていた。 マルズ1年7月21日にプレスリリース及び同社ホームページに情報の指数に対して発素し、発煙・光火に当立対象とを表が変して発素し、発煙・光火に至ったものと考えられる。 マルズ1年7月21日にプレスリース及び同社ホームページに情報の指数を行うとともに、20日に新聞社会を行うとともに、20日に新聞社会を対していた。 は、対象との対象との対象との対象とが表して発素し、発煙・光火に至ったものと考えられる。 (受付:2009/03/11) が表数との無限回収・交換を実施することとした。 ととした。 (対象との無限回収・交換を実施することとした。 とがした。 (大学では) は、対象との無限回収・交換を実施することとした。 (大学では) は、対象との表に対象に対象とした。 (大学では) は、対象とした。	2009/02/18	大宇電子ジャパン株	株式会社																
本の記録の記録24 電気ストーブ (ハロゲ) 当該製品を使用中に製品から出火した。 本が原因は、強弱切換の部品(ダイオード)に 不良合かあり、発熱し、発煙・発火に至ったも 大字電子ジャバン株式会社 大部分に接続不良が生しる部品が混入していた。 本部分に接続不良が生しる部品が混入していた。 本部分に接続不良が生しる部品が混合していた。 本部分に接続の表が表が、上京の日本・エス・フーに情報 大部分に接続の発験により、 の掲載を行うとともに、 22日に新聞社会を介えられる。 大郎子の日本・エス・フーに情報 大郎子の日本・エス・フーに情報 大郎子のによる中様回収・交換を表施する人では、対象系の主義を指摘が生じて発熱し、発達しているの単微回収・交換を表施する人では、対象系の単微回収・交換を表施する人では、対象系の単微回収・交換を表施する人では、対象系の単微回収・交換を表施する人では、対象系の単微回収・交換を表施する人では、対象系の単微回収・交換を表施する人では、日本の単微回収・交換を表施する人では、対象系の単微回収・交換を表施する人では、対象系の単微回収・交換を表施する人では、対象系の単微回収・交換を表施する人では、対象系の単微回収・交換を表施する人では、対象系の単微回収・交換を表施する人では、対象系の単微回収・交換を表施しております。 本語が表述を持定するとは、	(事故発生地)	SD-80G																	
2008-5216 2008-5216 2009/02/24 大字電子ジャバン株式会社 2009/02/24 大字電子ジャバン株式会社 2009/02/24 大字電子ジャバン株式会社 2009/02/24 2009/02/24 2009/02/28 電気洗濯乾燥機 当該製品を使用していたところ、発煙・発火に至ったものと考えられる。 30-806 2008-5266 2008-5266 2008-5266 2009/02/28 2009/02/28 2009/02/28 2009/02/28 2009/02/28 WD-E528P WD-E528P WD-E528P 2008-5216 2009/02/28 2009/02/28 2009/02/28 2009/02/28 2009/02/28 2009/02/28 2009/02/28 2009/02/28 WD-E528P WD-E528P 2009/02/28 2009/02/	京都府							(火災)										
大字電子ジャパン株式会社	A200801324		ハロゲ		品を使用	申に製	品から	出火した	不具合	合があり.	、発熱し、			社では、立を掲載し、	P成1! 注意 ^证	5年2月2 象起を行う	28日にうととも	新聞社告に、対象	(受付:2009/03/05)
(字故発生地) SD-80G (火災)	2008-5216													表面に グ	, , C (X)	多を大心(J C 83 9	A 7 o	
長野県	2009/02/24	大宇電子ジャパン枠	株式会社																
A200801339 電気洗濯乾燥機 当該製品を使用していたところ、発煙 子部分に接続不良が生じる部品が混入していたとう人の掲載を行うとともに、22日に新聞社告を分別に発力に登録したので表別し、発煙した。 本部分に接続不良が生じる部品が混入していたとめに、平成21年7月21日にブレスリリース及び同社ホームページに情報の掲載を行うとともに、22日に新聞社告を・発火に至ったものと考えられる。 LG電子ジャパン株式会社(現して自定に対して発動し、発煙・発火に至ったものと考えられる。 LG電子ジャパン株式会社(現して自定に対していたので表別の機能を行うとともに、22日に新聞社告を行い、対象製品の無償回収・交換を実施することとした。 WD-E52SP Pxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	(事故発生地)	SD-80G																	
2008-5266 ・発火じ、当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。 ・発火じ、当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。 ・発火に至ったものと考えられる。 ・発火に至ったものと考えられる。 ・ インスリリース及び同社ホームページに情報の掲載を存うとともに、22日に新聞社告を・発火に至ったものと考えられる。 ・ インスリリース及び同社ホームページに情報の掲載と称り、	長野県							(火災)										
2008-5266 LG電子ジャパン株式会社 (現 LG Electronics Japan株式会社 ()	A200801339	電気洗濯乾燥機		・発火し	ノ、当該	核製品及	たとこ び周辺	. ろ、発煙 . が焼損す	子部分	分に接続 こ、当該	不良が生し 製品を使用	ジる部品: 月する際	が混入していた の振動により、	れがある:	ことかり ース及り	ら、平成2 び同社ホ-	?1年7月 -ムペー	21日にプ ·ジに情報	(受付:2009/03/11)
2009/02/28	2008-5266													行い、対象	象製品の	カ無償回り	.2ロに _新 又・交換	を実施す	
(事故発生地) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2009/02/28	LG Electronics Japa																	
東京都	(事故発生地)	WD-E52SP																	
	東京都							(火災)										

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号	品 名	事故通知内容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
事故発生年月日 A200801341	蓄熱式電気暖房器	当該製品の本体右側から発火し、機器内部を焼損した。	事故の原因は、当該事業者の社員が本来禁止し ている工場外での改造を行い、内部のコネクタ	当該事業者は、今回の事故を踏まえ、同社 社員に対するコネクターの部位の重要性の	(受付:2009/03/11)
2008-5262		Pidp & Mija U I	ーに緩みが生じていたことを確認せずに設置したに設していたことを確認せずに設置したために、コネクター接続部で接触不良となり発熱・発火したものと考えられた。	相関に対するコインスのはいる事間知を 周知能はとサービスマンに対する再周知を 行った。また、顧客から要望があった場合 でも改造は行わないことを社内ルールとし て統一した。	
2009/03/01	日本スティーベル株式会社				
(事故発生地)	ETS-700TJ				
富山県		(火災)			
A200801358	投げ込み式湯沸器	当該製品を浴槽から引き揚げた際にス イッチが切れずに空焚き状態となり、 周辺が焼損した。	事故原因は、当該製品のメインスイッチを切らずに浴槽から出して放置したことに加え、フロートスイッチが適切に働かず、発煙、発火した	輸入事業者である株式会社津田商事では、 平成19年5月8日に新聞社告を掲載し、また、同社ホームページでの情報掲載専門によ	(受付:2009/03/16)
2008-5338			ものと思われる。	り、注意喚起を行うとともに、対象製品の 改修(安全装置の追加)を実施しています。	
2009/03/08	株式会社 津田商事				
(事故発生地)	TSE-22-T (HI)				
京都府		(火災)			
A200801365	コンセント付洗面台	異臭に気がつき、洗面所を確認すると 、当該製品が燃えているのを発見した。	事故原因は、長年使用している間にスイッチ部分に液体が浸入し、トラッキングを起こしたものと考えられるが、当該独場のアメケッチの上部のと考えられるが、当該独場のアメケッチの上部の	製造、販売事業者である株式会社ベルキッチンでは今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、平成21年5月18日	(受付:2009/03/18)
2008-5368			からスイッチ内部の接続端子部付近に湿気が留まりやすい状況であることも影響したと考えられる。	にプレスへの資料配付、同社ホームページ への掲載を行うとともに、5月16日に新 聞社告により注意喚起を行い、対象製品の 改修(部品交換)を実施することとした。	
2009/03/09	株式会社ベルテクノ(現 株式会社ベルキッチン)				
(事故発生地)	M-60W				
東京都		(火災)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事故通知内容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200801373	電気あんか	当該製品から出火する火災が発生し、3 名が軽傷を負った。	事故原因は、電源コードの製造過程において、 材料の混合比率ミスが生じたことから、コード 被覆の柔軟性が通常より悪く(硬く)なったた め、コードが繰り返し屈曲した際に芯線が断線	輸入事業者である株式会社オーム電機では 、平成12年12月に販売店での店頭ポスターを掲載し、また、平成19年2月に新聞社 告を掲載する等して、注意喚起を行うとと	(受付:2009/03/19)
2008-5369			し、発火に至ったものと思われる。	もに、対象製品の回収(代金返金)を実施 しています。	
2009/03/05	株式会社オーム電機				
(事故発生地)	OH-60D				
茨城県		(火災)			
A200801399	エアコン	当該製品の取り付け部分が焼損する火 災が発生した。	事故の原因は、当該製品内部のパワーリレー部 が激しく焼損しており、配線の接続半子部に溶 融痕がみられてたことから、当該部分から発火 したものと考えられたが、発火の原因を特定す	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2009/03/26)
2009-0012			ることはできなかった。		
2009/03/19	三洋電機株式会社				
(事故発生地)	SAP-284AR2				
福岡県		(火災)			
A200900010	電気ストーブ(ハロゲ ンヒーター)	当該製品を使用していたところ火災が 発生した。	事故の原因は、強・弱切替用ダイオードが不良 品であったため、使用中に当該製品が異常発熱 し発火したものと考えられる。	輸入事業者である燦坤(サンクン)日本電器株式会社では、平成20年4月21日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償交換を実施して	(受付:2009/04/03)
2009-0093				いる。	
2009/03/09	燦坤日本電器株式会社(輸 入事業者)				
(事故発生地)	FS-900T				
福岡県		(火災)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事故通知內容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900026	電子レンジ	当該製品を使用していたところ、製品 内部に火が見えた。	事故原因は、電源コード内の配線に接触不良があり、接続部が発熱して電源コード被覆が発火し、製品内に延焼したものと推定される。	今後も同様の事故が発生するおそれがある ことから、平成20年6月20日にプレス 発表を行い、6月21日、新聞社告を掲載 し、使用の中止を呼びかけるとともに、対	(受付:2009/04/09)
2009-0154				象製品について、無償改修を実施すること とした。	
2009/03/29	三洋電機コンシューマエレ クトロニクス株式会社				
(事故発生地)	EMO-CH6 (SB)				
東京都		(火災)			
A200900029	電子レンジ	当該製品を使用していたところ、発煙 ・発火した。	事故原因は、機器運転中に扉を開閉し、電源の 入切が繰り返されることでドアの開閉を検知す るスイッチが接触不良となり、スパークが発生 し、発煙・発火したと考えられる。	輸入事業者である株式会社小泉成器では、 平成19年9月12日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象商品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/04/09)
2009-0148			ON SUME SUSCEEDING SHOWS		
2009/04/01	小泉成器株式会社				
(事故発生地)	KRD-0106				
岐阜県		(火災)			
A200900031	テレビ(ブラウン管)	当該製品から発煙する火災があった。	事故原因は、回路基板のコイル端子部で、熱による膨張収縮による半田クラックが生じたことにより、放電が発生し、発煙したと考えられる。	製造事業者である三菱電機株式会社では、 平成15年8月20日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象商品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/04/10)
2009-0150				で、一般のできた。	
2009/03/25	三菱電機株式会社				
(事故発生地)	28T-D301				
東京都		(火災)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900033	電子レンジ	当該製品を使用中に発火した。	事故原因は、ドアの開閉を検知するスイッチの 製造不良により、発火に至ったと考えられる。	販売事業者である岩谷産業株式会社では平成15年9月2日、平成20年3月12日等、複数回、新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施	(受付:2009/04/10)
2009-0151				している。	
2009/04/01	株式会社千石				
(事故発生地) 千葉県	IM-575(岩谷産業株式会社 ブランド)	(,1,***)			
		(火災)			
A200900043	電気スタンド	当該製品を点灯したまま外出し、しばらくして帰宅したところ当該製品から出火していた。	事故原因は、製造事業者が製品の一部に設計仕様外の部品(トランジスタ)を使用したため、 当該部品が故障した際に非不燃性の抵抗に過電流が流れ、製品の一部が焼損したものと思われ	輸入事業者である株式会社オーム電機では 、平成20年11月5日にプレス公表を行い、 翌11月6日に新聞社告を掲載し、注意喚起 を行うとともに、対象製品の無償回収(代	(受付:2009/04/13)
2009-0234			వ .	替品への交換又は代金の返金)を実施しています。	
2009/04/08	株式会社オーム電機				
(事故発生地)	OAL-27N				
東京都		(火災)			
A200900051	電気ストーブ(ハロゲ ンヒーター)	当該製品のヒーター根元部分が溶け、周囲が煤で汚損した。	事故原因は、電源電線とヒーター管を接続する 接続端子の接触不良等により、発熱・発火した ものと思われる。	輸入事業者である株式会社ジェ・ネットでは、平成19年12月25日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品の無償回収(代金の返金)を実施しています	(受付:2009/04/15)
2009-0236				の	
2009/03/21	株式会社ジェ・ネット				
(事故発生地)	KSH-880				
三重県		(火災)			

経済産業省及び																		(-
経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品	名	事	故	通	知	内:	容	事	故	原	因	再	発	防止	措	置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900077	電気こんろ		当該製品した。	品の周辺]が焼損	する火	く災 が発	生		イッチが入り	」、周辺の	製品のつまみ 可燃物が焼損	電気こん? メーカーで 同し、消費 、対象製品	では、Ÿ B者へ0	F成19年 D注意喚起	₹/月3 見を行う	日から共 とともに	(受付:2009/04/24)
2009-0338													ます。					
2009/04/10	日立熱器具株式 日立アプライア 社)																	
(事故発生地) 福岡県	HT-1250(タカラ ニキッチンに組みジ の)						(火	災)										
A200900114	テレビ(ブラ)	ウン管型	当該製品 と、当記						事故原因は、 放電し、発力			不良となって われる。	製造事業者 現パナソ 構造をもつ リコールを	ニックフ	株式会社)	では、	同様の	(受付:2009/05/11)
2009-0494													リコールを 聞社告を排 に、対象 います。	引載) し	ノ、注意喚	起を行	うととも	
2009/05/01	松下電器産業株 パナソニック																	
(事故発生地)	TH19-L55GR																	
東京都							(火	災)										
A200900122	電子レンジ		当該製品	品を使用	中に発	煙した	: -0		ブリッジ)(品の吸気口)	こ製造上のは が埃等でふる	ばらつきが さがったま	(ダイオード あり、当該製 ま使用を続け 化が進み、ス	当該製品に ナソニック (平成19)し、注意	7株式会 9年5月	会社が既に 月31日に	リコー 新聞社	ルを実施 告を掲載	(受付:2009/05/15)
2009-0518												ったものと考	について無				/] 外表吅	
2009/05/05	パナソニック株 時)松下住設機器																	
(事故発生地)	NE-A555																	
千葉県							(火	災)										

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NTE管理番号 事故発生年月日 A200900142 A200900142	
用) 一	
	'
2009-0602	
株式会社泉精器製作所 2009/05/17 株式会社泉精器製作所	
(事故発生地) ES1910用充電アダプター RC01	
福島県(火災)	
A200900143 電気ポンプ 当該製品を使用中、当該製品から発煙 長期使用(約31年)により、モーター起動用コレッデンサーに絶縁劣化が生じ、内部短絡し発煙に至ったものと考えられる。 引き続き同様の事故発生について注視していて注視していてともに、必要に応じて対応を行うにとったものと考えられる。 ととする。なお、当該機種は、1978年から1980年に製造されたもので、今まで同	(受付:2009/05/22)
様の事故は発生していない。また、1987 2009-0603	<u> </u>
日立アプライアンス株式会 2009/05/10 社 じても発煙・発火を防止するようになって いる。	
(事故発生地) WT-P202A	
東京都	
A200900147 電気ストーブ(ハロゲンヒーター) 当該製品を使用中に製品から出火し、	
2009-0604 施しています。	
大宇電子ジャパン株式会社 2009/03/11	
(事故発生地) SD-80G	
山口県 (火災)	

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900171	電気こんろ	当該製品近傍にあった浄水器の樹脂部 が溶けて白煙が発生する火災が発生し た。	事故原因は、身体又は荷物が当該製品のつまみに触れて、スイッチが入りこんろの上に置いていた可燃物が焼損したものと思われる。	気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカーでは、平成19年7月3日から共同し、消費者への注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施していま	(受付:2009/06/03)
2009-0690				す。	
2009/05/25	松下電器産業株式会社(現パナソニック株式会社)				
(事故発生地) 熊本県	NK-1102(松下電工(株) 製ミニキッチン「GG7873」 に組 み込まれたもの	(火災)			
A200900174	電気洗濯乾燥機	当該製品を使用していたところ、当該 製品及び周辺の壁、天井の一部が焼損 する火災が発生した。	事故原因は、電源と基板をつなぐ配線の接続端 子部分に接続不良が生じる部品が混入していた ために、当該製品を使用する際の振動により、	同社は、今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、平成21年7月21日にプレスリリース及び同社ホームページに情報	(受付:2009/06/04)
2009-0727			端子部に過大な電気抵抗が生じて発熱し、発煙 ・発火に至ったものと考えられる。	の掲載を行うとともに、22日に新聞社会 行い、対象製品の無償回収・交換を実施す ることとした。	
2009/05/22	LG電子ジャパン株式会社(LG Electronics Japan株式会社) 社)				
(事故発生地)	WD-E52SP				
千葉県		(火災)			
A200900182	電気洗濯機	当該製品を使用していたところ、異臭がし、後部から発火した。	事故原因は、運転中の振動によってモーターリード線が断線してスパークが発生し、近傍の部材に類焼したものと思われる。	製造業者であるシャープ株式会社では、平成14年4月4日、平成16年1月26日及び平成19年3月16日に新聞社告等などを掲載し、注意喚起を行うとともに対象	(受付:2009/06/05)
2009-0725				ででお載し、注意映起を打力とこれに対象 商品について無償改修を実施している。	
2009/05/29	シャープ株式会社				
(事故発生地) 宮城県	ES-YA42	(火災)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900185	電気冷蔵庫	当該製品から発煙した。	事故原因は、コンデンサーの製造不良により、 コンデンサー内部の酸化が進行し、規定以上の 電気抵抗が生じ、これに伴い発熱し、発煙した ものと考えられる。	このため同社では、今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、平成20年12月16日にプレス公表、ホームページでの告知を行うとともに、平成20年12	(受付:2009/06/05)
2009-0726				月17日に新聞社告を掲載し、注意喚起を 行うとともに、対象製品の無償改修(当該 部品の無償交換)を実施している。	
2009/05/28	LG電子ジャパン株式会社(現 LG Electronics Japan株式 会社)				
(事故発生地)	LR-A17PS				
東京都		(火災)			
A200900190	電子レンジ	当該製品で食品を加熱中に、製品から 発煙・発火した。	事故原因は、当該製品の内部部品(ダイオードブリッジ)に製造上のばらつきがあり、当該製品の吸気口が埃等でふさがったまま使用を続けたため、部品内部のはんだ部の劣化が進み、は	当該製品については、製造事業者であるパナンニック株式会社が既にリコールを実施(平成19年5月31日に新聞社告を掲載)し、注意喚起を行うとともに、対象製品	(受付:2009/06/10)
2009-0761			んだクラックが生じたためスパークが発生し、 発煙・発火に至ったものと考えられる。	について無償改修実施している。	
2009/05/30	松下住設機器株式会社(現 パナソニック株式会社)				
(事故発生地)	NE-A555				
島根県		(火災)			
A200900210	照明器具	当該製品のスイッチを入れたところ、 当該製品に取り付けていた電球と当該 製品の一部が落下し、下にあったテー ブルが焦げた。	事故の原因は、構造上の問題から器具内部が高温になり過ぎ、当該製品を吊り下げる電源コードの本体接続部付近の絶縁被覆が熱劣化し、ショートして電源コードが断絶、落下したものと	販売事業者である東芝ライテック株式会社は、平成21年11月4日にホームページに情報を掲載するとともに、11月5日に新聞社告を行い、電源コードの耐熱性を向	(受付:2009/06/18)
2009-0844		2 12 13 MX 1 1 - 0	考えられる。	上させた製品と無償で交換を行うこととした。	
2009/06/08	東金工業株式会社(TOSHIBAブランド)				
(事故発生地)	IHP96000R				
岐阜県		(火災)			

三洋電機株式会社 三洋電機 三洋						
2009-0675 元、東北 原列を調査中。	NITE管理番号	品 名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
2009/08/17 2009/08/17 2009/08/17 2009/08/17 2009/08/17 2009/08/17 2009/08/17 2009/08/17 2009/08/29 25J-852 2009/08/29 25J-852 2009-0848 25J-852 2009-0848 2009/08/29 25J-852 2009-0848 25J-852 2009-0848 25J-852 2009-0848 25J-852 2009-0848 25J-852 2009-0848 25J-852 25J-852 2009-0848 25J-852 25J	A200900226	電気洗濯乾燥機	当該製品を運転したまま就寝したところ、火災が発生し、3名が軽傷を負った。現在、原因を調査中。	線のカシメ作業の不備により、当該接続部から	平成16年9月に社告をし、無償改修を実施してきたが、今回、市場対策済みの製品で、圧着接続端子部の接続作業が不十分で	(受付:2009/06/24)
本放発生地	2009-0875				レクトメールでの告知を行い、再度の無償	
一番放発生地	2009/06/17	三洋電機株式会社				
A200900246		AWD-A845Z				
2009-0948 2009-0948 25J-S52 東京都 25J-S52 当該製品で洗濯物を乾燥中に、当該製品で3分子とものと考えられる。 本	青森県		(火災)			
株式会社東芝	A200900246	テレビ(ブラウン管型)		裂が発生し、その部分から放電して、発火に至	16年4月13日及び平成18年11月7 日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うと	(受付:2009/06/29)
25J-S52 (火災) 25J-S52 (火災) ま変素 (火災) 電気洗濯乾燥機 (シリン (火災) 事故原因は、故障修理の再点検修理作業に不備 (リード線の接続作業の不偏)があり、当該箇所から発火したと考えられる。 ま芝ホームアプライアンス(株)では、同様 (リード線の接続作業の不偏)があり、当該箇所から発火したと考えられる。 東芝ホームアプライアンス (株)では、同様 (リード線の接続作業の不偏)があり、当該箇所から発火したと考えられる。 オポス会社 (東本・ムアプライアンス 株式会社 (東本・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・	2009-0948				おります。	
東京都 (火災) A200900253 電気洗濯乾燥機 当該製品で洗濯物を乾燥中に、当該製品で洗濯物を乾燥中に、当該製品で洗濯物を乾燥中に、当該製品で洗濯物を乾燥中に、当該製品で洗濯物を乾燥中に、当該製品で用がら発火したと考えられる。 (受付:2009/07/01) な修理を行った可能性のある当該製品について、今後も同様の事故が発生するおそれがあることとから、平成2 1 年 9 月 4 日にホームページに情報を掲載し、注意喚起を行うとともに、無償改修 (部品交換)を行うこととした。 (事故発生地) TW-130VB	2009/06/20	株式会社東芝				
A200900253 電気洗濯乾燥機 当該製品で洗濯物を乾燥中に、当該製品で洗濯物を乾燥中に、当該製品で洗濯物を乾燥中に、当該製品で洗濯物を乾燥中に、当該製品で洗濯物を乾燥中に、当該製品で洗濯物を乾燥中に、当該製品で大変修養統作業の不備)があり、当該歯の所から発火したと考えられる。 東芝ホームアプライアンス(株)では、同様(リード線の接続作業の不備)があり、当該歯の所から発火したと考えられる。 東芝ホームアプライアンス 東芝ホームアプライアンス 東芝ホームアプライアンス 株式会社 TW-130VB TW-130VB TW-130VB 「TW-130VB 「TW-130VB	(事故発生地)	25J-S52				
日本の発生地 日本の発生地 日本の発生地 日本の発生 日	東京都		(火災)			
2009-0950 東芝ホームアプライアンス 2009/06/29 株式会社 (事故発生地) TW-130VB	A200900253	電気洗濯乾燥機	当該製品で洗濯物を乾燥中に、当該製 品から出火した。	(リード線の接続作業の不備)があり、当該箇	な修理を行った可能性のある当該製品につ いて、今後も同様の事故が発生するおそれ	(受付:2009/07/01)
2009/06/29 株式会社 (事故発生地) TW-130VB	2009-0950				│ ―ムページに情報を掲載し、注意喚起を行 │ うとともに、無償改修(部品交換)を行う	
(事故発生地) 	2009/06/29					
鳥取県(火災)	(事故発生地)	TW-130VB				
	鳥取県		(火災)			

■経済産業省及び ■																	
経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事	故	通 :	知	内容	3	事	故	原	因	再	発	防」	上 措	置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900263 / —	トパソコン	当該製品 た。	— <u>—</u> を使用	中に、	— <u>—</u> 製品か	<u></u> ら出火し		分であったた	めに、異物 用され、3	勿が混入し ₹放電の繰	質管理が不十 たリチウムイ り返しでセパ トが発生し	引き続き いくとと ととする。	もに、タ			て注視して 芯を行うこ	(受付:2009/07/02)
2009-0982								異常発熱が起									
2009/06/22 NEC 20#式	パーソナルプロダク ☆会社																
PC-VA (事故発生地)	A10HDXBG																
東京都						(火災)										
A200900269 電気%	先濯乾燥機	当該製品 したため する火災	確認す	ると、			Į	子部分に接続ために、当該	不良が生し製品を使用	じる部品が 用する際の	配線の接続端 混入していた 振動により、 発熱し、発煙	れがある:	ことかり ース及り	ら、平成 び同社ホ	21年7月 一 ムペ-	±するおそ ∃21日にプ −ジに情報 新聞社告を	(受付:2009/07/06)
2009-1015								・発火に至っ				行い、対象	象製品の	カ無償回	- ZZ G T C Z 収・交射	換を実施す	
	マジャパン株式会社(現 ectronics Japan株式会																
(事故発生地) WD-E	52WP																
宮城県						(火災)										
A200900285 電気ス	カーペット	当該製品 損し、周	のコン 辺の一	·トロー ·部が焦	ラーの げた。	一部を焼		のリレー接点 ために接点の	回路には、溶着を回り	リレーの 強する機能	トローラ内部 寿命を延ばす が内蔵されて たが、リレー	ことから、 一スを行	平成2 うとと	2年1月2 もに、26	25日に7	それがある プレスリリ 聞社告を掲 対象製品	(受付:2009/07/09)
2009-1055								接点が開閉を コントローラ	重ねること のリレー! も受け、シ	とにより、 接点回路の ショートし	金属粉が湿度 内部に堆積し 、コントロー	戦する等 について しました。	無償で	製品交換	を実施す	することと	
	記工株式会社(現:パ - ツク電工株式会社)							ラ のケースを	死損 したて	ひいこちん	<u>つ16例。</u>						
(事故発生地)	007																
千葉県						(火災)										

本						
1. 周沙を焼掛した。	NITE管理番号	品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
により発文に至ったものと考えられる。	A200900287	電気洗濯乾燥機		て落ち、内部配線に付着した場合に、液体洗剤 の成分によって内部配線の被覆(塩化ビニール	│ 東芝ホームアプライアンス(株))では、 │ 今後も同様の事故が発生するおそれがある	(受付:2009/07/09)
2009/06/30 株式会社	2009-1056			により発火に至ったものと考えられる。	行うとともに、19日、新聞社告を行い、対象製品の無償点検及び改修を実施すること	
京都府 (火災) A200900291 電気冷蔵庫 当該製品の原を開閉していたところ。 最かられて落下し、足に当ちり重傷を 関った。 事故原因は、当該製品の原を開める際に、冷蔵 空と外盤塗原の間に輝内の物が挟まった状態で 扉を開閉する事によりドアカム(ドアを保持する語)としてアの開閉を 福動がきる語。として、アーダルの掲載等により使用 音楽 を記して、アーダルの掲載等により使用 音楽 を記して、アーダルの掲載等により使用 音楽 を記して、アーダルの掲載等により使用 音楽 を記して、アーダルの掲載等により使用 音楽 を記していて は 優秀 できる としました。 A2009/06/27 シャープ株式会社 A2009/0316 電気洗濯乾燥機 当該製品を使用していたところ。当該製品がかれたものと考えられる。 本が外れたものと考えられる。 本が原のは、製品内部の洗剤ケース下部に配置されたヒーター配線・重ね落ちた液体洗剤が付き、ことでは、アーダーアンス株式会社では、平 は 大き	2009/06/30					
本文原図は、当該製品の原を開閉していたところ。	(事故発生地)	EWD-D80A				
最近	京都府		(火災)			
2009-1057	A200900291	電気冷蔵庫	扉が外れて落下し、足に当たり重傷を	室と冷蔵室扉の間に庫内の物が挟まった状態で 扉を開閉する事によりドアカム(ドアの開閉を	ことから、本日、プレスリリースを行うと ともに、ホームページへの掲載等により使	(受付:2009/07/10)
2009/06/27 SJ-WE44B SJ-WE44B (重傷)	2009-1057)が干渉し、衝撃が加わり、この状態が繰り返 されたことによりドアカムの一部が破損して扉	検・部品(ドアカム及びヒンジ)交換を行	
(事故発生地) 茨城県 (重傷) A200900316 電気洗濯乾燥機 当該製品を使用していたところ、当該製品から出火する火災が発生した。 事故原因は、製品内部の洗剤ケース下部に配置されたヒーター配線に垂れ落ちた液体洗剤が付着し、液体洗剤の成分(界面活性剤)により、リード線被覆の絶縁が劣化し、発火に至ったものと考えられる。 ガストニアブライアンス株式会社では、平成20年4月16日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うともに、対象製品について無償点検・改修実施する。 2009/07/09 東芝家電製造株式会社(現東芝ホームアブライアンス株式会社) 東芝家電製造株式会社(現東芝木ームアブライアンス株式会社) (事故発生地) TW-742EX	2009/06/27	シャープ株式会社				
A200900316 電気洗濯乾燥機 当該製品を使用していたところ、当該製品がお出火する火災が発生した。	(事故発生地)	SJ-WE44B				
製品から出火する火災が発生した。	茨城県		(重傷)			
2009-1140 東芝家電製造株式会社(現東芝ホームアプライアンス株式会社) (事故発生地) TW-742EX	A200900316	電気洗濯乾燥機		されたヒーター配線に垂れ落ちた液体洗剤が付 着し、液体洗剤の成分(界面活性剤)により、	芝ホームアプライアンス株式会社では、平成20年4月16日に新聞社告を掲載し、	(受付:2009/07/17)
2009/07/09	2009-1140					
(事故発生地) 	2009/07/09	東芝ホームアプライアン				
長崎県(火災)	(事故発生地)	TW-742EX				
	長崎県		(火災)			

⟨▽ 汝 ☆ ₩ /▷ ㄲ ァ゚								1				1					I
経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品	名	事	故	通	知	容	事	故	原	因	再	発	防止	. 措	置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900329	エアコン		当該製品	品から出	火する	火災が発	生した	事故原因は	、エアコン	室内機のフ	アンモーター	輸入事業者	者である	東芝キャ	フリア株	式会社で	(受付:2009/07/22)
2009-1170			o					■部で発生し	た結露がリ [.] よって、室l	ード線接続	洗浄液等の電 らに室内機内 部分に回りこ ・発火に至っ	は、平成 ¹ 載し、注意 について無	意喚起る	を行うとと	こもに、	対象商品	
	東芝キャリア株	式会社															
2009/07/10																	
(事故発生地)	RAS-506LDR																
神奈川県							(火災)										
	A =++ > 1>																(E.U. 0000 (07 (0A)
A200900334	介護ベッド			則が傾い		ところ、 、転倒し		等の影響に製部品が徐	よって、頭々に破損し、	側ベッド枠 最終的に	加わった荷重 を止める樹脂 使用者が頭側 よって破断し	平成18年 強度を高ぬ 事業者及び 付けを要認	かるため バレンタ	の補強金	き具を全 るに提供	国の販売し、取り	(受付:2009/07/24)
2009-1205								たものと考		水の 同至10	0, 2, 5, 5, 5, 6, 7, 6, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7,	付けられて 平成214	ていなか	いった。オ	5件事故	を受け、	
												掲載し注意	き喚起る	行い、こ	女めて全	国の販売	
2009/07/10	パラマウントベ 社	ッド株式会										事業有及で	きすると	こともに則	瓦売事業	者・貸与	
	KQ-82340																
(事故発生地)	1Kg 02010																
宮崎県							(重傷)										
A200900335	電子レンジ		を使用し	していた 発火し、	ところ 冷蔵庫	置いた当 、当該製 の天板の	品から	入切が繰り:	返されるこ が接触不良	とでドアの	閉し、電源の 開閉を検知す パークが発生	輸入事業者 平成19年 、注意喚走 いて無償品	∓9月1 記を行う	2日に新	f聞社告 二、対象	を掲載し	(受付:2009/07/24)
2009-1202			が頂りる	3.火火10	`先工し	1-0		し、元圧	元人したと	5 L 0100	0	いて無限り	以形でラ		. 6. 7 .		
	小泉成器株式会	社															
2009/07/13																	
(事故発生地)	KRD-0106																
山形県							(, , ««)										
HINK							(火災)										

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事故通知內容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900337	扇風機	当該製品を使用していたところ、当該 製品から出火し、周辺が焼損する火災 が発生した。	長期使用(約36年)によるコンデンサーの絶縁 不良によって内部短絡が生じて発火に至ったも のと考えられる。	製造事業者である三洋電機株式会社では、 平成19年8月、平成20年6月及び平成21年6 月の新聞告知ならびにホームページにおい て、当該機種を含め、昭和57年以前に製造	(受付:2009/07/24)
2009-1204				し長期間使用した扇風機については、使用 停止を呼びかけている。	
2009/07/15	三洋電機株式会社(NEC ブランド)				
(事故発生地) 静岡県	NF-30AK(NECブランド)	(火災)			
A200900351	電子レンジ	当該製品を使用したところ、タイマー 部の下辺りから光が見えたため、使用 を中断したが、当該製品から出火し、1	事故原因は、ドアの開閉を検知するスイッチの 製造不良により、発火に至ったと考えられる。	■ 輸入事業者である株式会社千石では、平成 15年9月2日に新聞社告を掲載し、注意 喚起を行うとともに、対象商品について無 償改修を実施しています。	(受付:2009/07/30)
2009-1253		名が火傷を負った。		頃以修を天旭しているす。	
2009/07/17	株式会社千石				
(事故発生地)	IM-574				
兵庫県		(火災)			
A200900358	エアコン	当該製品を使用していたところ、異音がして当該製品から出火した。	事故原因は、エアコン室内機のファンモーター のリード線接続部分に、エアコン洗浄液等の電 気を通しやすい物質が付着し、さらに室内機内 部で発生した結露がリード線接続部分に回りこ	輸入事業者である東芝キヤリア株式会社では、平成16年8月19日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象商品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/07/31)
2009-1255			んだことによって、室内機の発煙・発火に至っ たものと考えられる。		
2009/07/25	東芝キャリア株式会社				
(事故発生地) 東京都	RAS-285LDR-D	(火災)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号	品 名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
事故発生年月日	нн 1	, w w w	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		受付年月白
A200900361	扇風機	当該製品が焼損する火災が発生した。	長期使用(約35年)によるコンデンサーの絶縁 不良によって内部短絡が生じて発火に至ったも のと考えられる。	製造事業者である東芝ホームテクノ株式会社では、平成19年9月7日より、ホームページで当該機種を含め、長期間使用した扇風機においては、電気部品の経年劣化によ	(受付:2009/07/31)
2009-1257				って発煙・発火のおそれがあることから、 使用前の確認と不具合がある場合の使用停止を呼びかけている。	
2009/07/23	東芝ホームテクノ株式会社				
(事故発生地)	W-30SH				
大阪府		(火災)			
A200900373	電気洗濯乾燥機	当該製品で乾燥運転していたところ、 火災が発生した。	事故原因は、電源と基板をつなぐ配線の接続端子部分に接続不良が生じる部品が混入していたために、当該製品を使用する際の振動により、端子部に過大な電気抵抗が生じて発熱し、発煙	同社は、今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、平成21年7月21日にプレスリリース及び同社ホームページに情報の掲載を行うとともに、22日に新聞社告を	(受付:2009/08/06)
2009-1346			・発火に至ったものと考えられる。	行い、対象製品の無償回収・交換を実施することとした。	
2009/07/28	L G電子ジャパン株式会社 (現 LG Electronics Japan 式会社)				
(事故発生地)	WD-E52WP				
東京都		(火災)			
A200900374	電気洗濯乾燥機	当該製品で乾燥運転していたところ、 当該製品右上部から発火した。	事故原因は、電源と基板をつなぐ配線の接続端子部分に接続不良が生じる部品が混入していたために、当該製品を使用する際の振動により、端子部に過大な電気抵抗が生じて発熱し、発煙	同社は、今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、平成21年7月21日にプレスリリース及び同社ホームページに情報の掲載を行うとともに、22日に新聞社告を	(受付:2009/08/06)
2009-1347			・発火に至ったものと考えられる。	行い、対象製品の無償回収・交換を実施することとした。	
2009/07/29	L G電子ジャパン株式会社 (現 LG Electronics Japan 式会社)				
(事故発生地)	WD-E52WP				
東京都		(火災)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900392	エアコン	当該製品から発火した。	事故原因は、当該製品のファンモーターのリー ド線接続部分に、エアコンクリーニング時の洗 浄液等の電気を通しやすい物質、又は、当該製 品内部で発生した結露水が浸入・付着すること	製造事業者である東芝キャリア株式会社では、平成16年8月20日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに対象製品の無償改修を実施している。	(受付:2009/08/12)
2009-1350			によって、トラッキング現象が生じ、発煙・発 火に至ったものと考えられる。		
2009/08/07	東芝キャリア株式会社				
(事故発生地)	RAS-506LDR				
茨城県		(火災)			
A200900395	電子レンジ	当該製品を使用していたところ、当該 製品から出火した。	事故原因は、ドアの開閉を検知するスイッチの 製造不良により、発火に至ったと考えられる。	輸入事業者である株式会社千石では、平成 15年9月2日に新聞社告を掲載し、注意 喚起を行うとともに、対象商品について無 償改修を実施しています。	(受付:2009/08/13)
2009-1363				BAND CAME OF CO. A.	
2009/08/05	株式会社千石(岩谷ブラン ド)				
(事故発生地)	IM-574(岩谷ブランド)				
徳島県		(火災)			
A200900426	エアコン	当該製品が運転直後に異常音とともに出火した。	事故原因は、当該製品のファンモーターのリード線接続部分に、洗浄液等の電気を通しやすい物質、又は、当該製品内部で発生した結露水が	同様の構造を持つ機種も含め、平成16年 8月20日に新聞社告を掲載し、注意喚起 を行うとともに対象製品の無償改修を実施	(受付:2009/08/27)
2009-1485			進入・付着することによって、トラッキング現象が生じ、発煙・発火に至ったものと考えられる。	している。	
2009/08/21	東芝キヤリア株式会社				
(事故発生地)	RAS-506LDR				
静岡県		(火災)			

		·			
経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200900432	扇風機	当該製品から出火し、周辺が焼損し、 1名が軽傷を負った。	事故原因は、始動用コンデンサーが長期間の使用によって経典第1とも、内部短絡したために出	製造から30年以上経過している扇風機について、平成19年8月25日及び平成	(受付:2009/08/28)
2009-1487			火したものと考えられる。	20年6月10日に新聞広告を掲載し、平成19年9月1日からテレビ広告を実施するなどして、使用の中止を呼びかけるとともに、製品の廃棄のお願いをしている。また、財団法人家電製品協会、社団法文書を表している。	
2009/08/18	三洋電機株式会社			電機工業会、社団法人電子情報技術産業協会、社団法人日本冷凍空調工業会では、経済産業省と協力して、現在、長期間伊用している家電製品に関する注意喚起のためのチラシを各自治体を通じて全国の各世帯に配布している。	
(事故発生地)	EF-6EN				
福岡県		(火災)			
A200900435	ノートパソコン	当該製品を使用していたところ、当該 製品から異臭がし、発煙した。	事故原因は、一部の当該製品に、本体と液晶ディスプレイ部を接続する配線に余裕が少ないものがあり、液晶ディスプレイ部の開閉を繰り返しにより配線が断線し、発熱して異臭・発煙に	製造事業者であるNECパーソナルプロダ クツ株式会社及び販売事業者である日本電 気株式会社では、平成20年6月10日に プレスリリースを行い、注意喚起を行うと	(受付:2009/08/28)
2009-1488			至ったものと考えられる。	ともに、対象製品について改修を実施して おります。	
2009/08/14	NECカスタムテクニカ(株) (現 NECパーソナルプロダ クツ(株))				
(事故発生地)	PC-LL7007D				
宮城県		(火災)			
A200900462	雷防護装置	当該製品を設置していたコンセントから発火する火災が発生した。当該製品 が焼損し、周辺が汚損した。	事故の原因は、当該製品の電子部品(バリスタ)が絶縁劣化して発熱した際に、構造的に異常 温度上昇を防止する機能が正常に動かず、発煙 ・発火に至ったものと考えられる。	輸入事業者である株式会社ノアは、事故の 再発防止のために平成22年1月15日にプレ スリリースを行うとともに、ホームページ に情報を掲載し、対象製品について回収し	(受付:2009/09/08)
2009-1637			2021年2月09日 おたり10分。	に 情報を関する、 が多数間で 、電子部品 (バリスタ) が異常発熱した際 の回路遮断方式を変更した製品との無償交 換を行った。	
2009/08/09	株式会社ノア				
(事故発生地)	NE-222				
兵庫県		(火災)			

				•	
経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900465	電気こんろ	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。	事故原因は、室内のリフォーム作業中に、何等かの物が、当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、周辺の可燃物が焼損したものと考えられる。	電気こんろメーカー及びキッチンユニット メーカーでは、平成19年7月31日から 共同し、消費者への注意喚起を行うととも に、対象製品について無償改修を実施して	(受付:2009/09/08)
2009-1638				います。	
2009/08/26	日立熱器具株式会社(現 日立アプライアンス株式会 社)				
(事故発生地)	HT-1500(サンウエーブエ 業(株)製ミニキッチンに組み込 まれたもの)	(火災)			
A200900470	電気洗濯乾燥機	当該製品で乾燥中、製品内部から出火 し、当該製品及び周辺を焼損し2名が 軽傷を負った。	事故原因は、平成21年3月に実施した点検・ 修理の際に、リード線の接続作業に不備があり 、接触不良から過熱し、近傍の内部可燃物(振	三洋電機株式会社では、今後も同様の事故 が発生するおそれがあることから、本日、 記者発表及び同社ホームページに情報の掲	(受付:2009/09/09)
2009-1639			動防止のために貼り付けられているクッション材)に燃え移ったものと考えられる。	載を行うとともに、9月19日からリコール修理済み顧客情報に基づきDMを発送するなどして、対象製品の無償再点検及び4機種(AWD?A845Z、AWD?B860Z、AWD?S	
2009/09/03	三洋電機株式会社			8260Z、AWD:0300Z、AWD:3 8260Z)について製品交換を実施する こととした。	
(事故発生地)	AWD-B860Z				
茨城県		(火災)			
A200900472	スイッチングハブ	当該製品の外郭が溶融・変色する火災 が発生した。	事故原因は、電源ユニット基板上の電解コンデンサが劣化することによって、電源ユニット基板に異常な電流が流れ異常が悪くなる。また	輸入事業者である株式会社コレガ(現アライドテレシス株式会社)は、平成21年 12月7日にホームページに情報を掲載し、対象製品について無償で対策済みの製品	(受付:2009/09/09)
2009-1640			の炭化と近傍の樹脂製外郭が変色・変形したものと考えられる。	、	
	株式会社コレガ(現 アラ イドテレシス株式会社)				
(事故発生地)	CG-SW08TXWM				
東京都		(火災)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品	名	事	故	通	知	内容	容	事	故	原	因	再	発	防」	上措	置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900473	電気冷蔵庫		台所か 当該製 ₁	ら異臭か 品から発	バしたた Ě煙して	が、確 いた。	認する。	٤	電気抵抗が急	-内部の酸イ ೬じ、これ/	化が進行し こ伴い発熱	不良により、 、規定以上の し、発煙・発	このため同 生するおそ 12月16	それがる 3日に:	あること プレス公	から、∓ 表、ホ−	ヹ゙成20年 -ムページ	(受付:2009/09/09)
2009-1676									火したもの。	:考えられ	5 .		での告知を 月17日に 行うととも 部品の無償	こ新聞ね もに、す	社告を掲 対象製品	載し、注 の無償改	Ξ意喚起を ζ修(当該	
2009/08/30	LGElectr Japan株式																	
(事故発生地)	LR-B17NW						, , , ,	\										
佐賀県							(火災	원)										
A200900492	電子レンジ			品を使用 該製品及			もに発り した。	火	ブリッジ)(品の吸気口が	こ製造上の1 が埃等でふる	ばらつきが さがったま	(ダイオード あり、当該製 ま使用を続け が進み、はん	ナソニック	ク株式st 9 年 5 月	会社が既 日31日	にリコー に新聞社	告を掲載	(受付:2009/09/16)
2009-1711									だクラックが発煙・発火し	が生じるたる	め、スパー	クが発生し、	について無	無償改作	修実施し	ている。		
2009/09/07	松下住設機器株 パナソニック																	
(事故発生地)	NE-AC60																	
大阪府							(火災	〔〕										
A200900496	ピアノ(自動付き)	演奏装置		品にて自 ら異臭と			:中、当i :。	該	響で弱音用の	Dペダルをf ι続け、当	制御する部 該製品が発	たノイズの影 品が誤動作し 熱し、発煙・	製造事業者年11月電報をすると	10日1	こホーム - 11	ページへ日に新聞	の情報掲	(受付:2009/09/17)
2009-1740									発火したもの	りと考えられ	れる。		い、ペダル するための とした。	レを制御 カプログ	卸する部 グラム変	品の誤動 更などを	行うこと	
2009/09/06	ヤマハ株式会社	:																
(事故発生地)	YU50SEB																	
千葉県							(火災	〔 〕										

	1		1															
経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	떕	名	事	故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防业	: 措	置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900497	充電器(電気 一用)	シェーバ	シェール火し、	バーを充 周辺を烤	で電中に 発損した	二当該 5	製品かり	ら発	良があり		「短絡して	巻線に絶縁不過電流が流れ	当該製品に に新聞社会 開始、以降 ている。	告を行し	ハ回収(製	品の無償	賞交換)を	(受付:2009/09/17)
2009-1741																		
2009/09/12	株式会社泉精器 -エスヤ・・、(株)(現・ イフ(株))フ・ラン・・)	¦製作所(セイコ セイコ−スポ−ツラ																
(事故発生地) 愛知県	ES1910用充電ア RC01(セイコ-エスヤ イコ-スポ-ツライフ(ヤ	アード(株)(現セ					(火	く災)										
A200900508	電気こんろ		外出中、辺にあ	、当該集 った可燃				-と周	に触れてス	、身体又は荷 イッチが入り 物が焼損し <i>た</i>	「、当該製	変製品のつまみ は品の上に置い はわれる。	電気こんをメーカーで共同し、消	では、『 当費者~	平成194 への注意。	∓7月3 st起を行	1日から	(受付:2009/09/24)
2009-1773													に、対象事います。	设品につ	ついて無値	員改修を	実施して	
2009/09/12	松下電器産業株 パナソニック																	
(事故発生地) 東京都	HK-1102((株)日 (現 (株)ハウステック ン「KM-903D」に たもの)	ク)製ミニキッチ					(火	〈災)										
A200900521	電気ポンプ			品から出 汚損した		5火災7	が発生	l.	電子部品の	はんだ強度が	「不十分で	に取り付けた あったために つてクラック	製造事業者 社及び販売 使用者に対	も事業者	者である3	E洋電機	(株)は、	(受付:2009/09/30)
2009-1816										熱・発火し <i>f</i>			ると共に、対象理を行うこ	両社の 象製品に	カホーム [、] こついて、	ページに	情報を掲	
2009/09/21	ケーピーエスエ (三洋電機株式 ド)																	
(事故発生地) 埼玉県	P-EC600U2F (. 式会社ブランド						(火	く災)										

													•					_
経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	<u> </u>	事	故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防 山	_ 措	置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900528	電子レンジ		当該製 焼損し	品から出 た。	出火し、	製品	及び周:	辺を	、電源の入 を検知する	、切が繰り込	夏されること が接触不良と	こ、扉を開閉し とでドアの開閉 となり、スパー ッキング現象(輸入事業者 19年9月 ともに、 ⁵ り、テレ	月12日 平成2	ヨに新聞 [:] 1 年 1 月	社告を掲 以降複数	引載すると 対回にわた	(受付:2009/10/02)
2009-1858									絶縁破壊に至ったと考	よる短絡)	- が起こり、	発煙・発火に	象製品につ	ついて知	無償改修	を呼びか	いけている	
2009/09/18	小泉成器株式会社	:																
(事故発生地)	KDR-0106																	
福岡県							(リ	〈災)										
A200900555	電子レンジ		当該製成した。	品から出	出火し、	当該領	製品を	焼損	、電源の入 を検知する	、切が繰り込	夏されること が接触不良と	こ、扉を開閉し とでドアの開閉 となり、スパー ッキング現象(輸入事業者 19年9月 ともに、 ³ り、テレ	月12月 平成2	日に新聞 ² 1 年 1 月	社告を掲 以隆複数	引載すると 対回にわた	(受付:2009/10/13)
2009-2004									ルスストライス 総縁破壊に 至ったと考	よる短絡)	- が起こり、	発煙・発火に	象製品につ	ついて知	展賞改修	を呼びか	いけている	
2009/10/01	小泉成器株式会社	:																
(事故発生地)	KRD-0106																	
神奈川県							(少	〈災)										
A200900575	電気こんろ		当該製成 生した。		男辺が烤	接損する	る火災	 が発	│ チを切った てスイッチ	:際、身体が ・が入り、旨	が当該製品の 4該製品の₋	奥気扇のスイッ 別つまみに触れ 上に置いていた と考えられる。	電気こん? メーカー? 共同し、氵 に、対象動	では、 ^I 肖費者/	平成192 への注意	年7月3 奥起を行	11日からうととも	(受付:2009/10/21)
2009-2093									可燃物及U	一同辺を焼1	もしたもので	こちんりれる。	います。	受力 に	ンいて 無 1	貝以形で	: 天心して	
2009/10/03	日立熱器具株式会 日立アプライアン 社)																	
(事故発生地) 広島県	HT-1250(タカラスタン製ミニキッチンに組みもの)						(〈災)										

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号	品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
事故発生年月日	ин п	7 2 74 11 11		11 % % 표 개 區	受付年1月1日
A200900587	電子レンジ	当該製品を使用中に発火し、当該製品 及び周辺を汚損した。	事故原因は、ドアの開閉を検知するスイッチの 製造不良により、発火に至ったと考えられる。	販売事業者である岩谷産業(株)は、平成 15年9月2日から複数回、新聞社告を掲載するとともにテレビCM放送で、注意喚起を行い、対象製品について無償改修を呼	(受付:2009/10/26)
2009-2160				びかけている。	
2009/10/16	株式会社千石(岩谷産業株式会社ブランド)				
(事故発生地)	IM-574(岩谷産業株式会社 ブランド)				
東京都		(火災)			
A200900629	電気ポンプ	当該製品から出火する火災が発生し、 当該製品を焼損した。	事故原因は、当該製品内部の基板に取り付けた 電子部品のはんだ強度が不十分であったために 、使用中の温度変化や振動によってクラックが 入り、発熱・発火したものと考えられた。	製造事業者であるケーピーエス工業株式会社及び販売事業者である三洋電機(株)は、使用者に対してダイレクトメールの発送すると共に、両社のホームページに情報を掲	(受付:2009/11/09)
2009-2282			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	載し、対象製品について、無償で点検・修理を行うこととした。	
2009/10/30	ケーピーエス工業株式会社 (三洋電機株式会社ブランド)				
(事故発生地)	P-EC600U2S				
佐賀県		(火災)			
A200900635	テレビ(ブラウン管型)	当該製品の電源を入れたところ発煙・ 出火し、製品を焼損し周辺を汚損した 。	長期使用による経年劣化によって電源基板から 発火したものと考えられたが、電源基板の焼損 が著しく原因は特定できなかった。なお、事故 発生前に画面が細くなった後、映像が出なくな	三菱電機株式会社では類似の構造を有する ブラウン管テレビについて、今後も同様な 事故が発生するおそれがあり、また、補修 部品もなく、修理対応が不可能であるため	(受付:2009/11/11)
2009-2284			っていた。	、平成22年2月4日、プレスリリースを 行うとともに、ホームページに情報を掲載 して、対象製品について、直ちに使用の中	
2009/11/02	三菱電機株式会社			止を呼びかけている。	
(事故発生地)	29C-AT2				
石川県		(火災)			

本会の						
全子部周のはんが無なが1十分であったために 大火災	NITE管理番号	品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
理を行うこととした。	A200900642	電気ポンプ	当該製品から出火する火災が発火し、 当該製品を焼損した。	■ 電子部品のはんだ強度が不十分であったために 、使用中の温度変化や振動等によってクラック	│ 社及び販売事業者である三洋電機(株)は、 │ 使用者に対してダイレクトメールの発送す	(受付:2009/11/13)
(学教発生地) アーEC800UZF (火災) (火災) (火災) 電気にんろ (火災) 電気にんろ (火災) 電気にんろ (火災) 電気にんろ (火災) 電気にんろ (火災) 電気にんろ (火災) (受け2009/11/17) (受け2009/10/29 (保) によいな (大力) に関いた 根理等が燃え、 (大力) に対し、対象製品の上に覆いて、 (大力) に対象機及び周辺を接着した。 (大力) に対象機及が周辺が接換したものと考えられ (大力) に対象製品の上に覆いて (大力) に対象製品について無償を修養実施していて無償を修養実施していた (大力) に対象製品について無償を修養実施していた (大力) に対象製品について無償を修養実施していた (大力) に対象製品の上に覆いた物が、まず。 (大力) に対象型について無償を修養実施していた (大力) に対象型について無償を修養実施していた (大力) に対象型について無償を修養実施していた (大力) に対象型について無償を修養実施していた (大力) に対象型について (大力) に対象型を対象型を対象型を対象型を対象型を対象型を対象型を対象型を対象型を対象型を	2009-2308					
# 本の発生地) 1 本の第2 本の	2009/11/03	(三洋電機株式会社ブラン				
本の10900649 電気こんろ 当該製品の上に置いた紙類等が燃え。	(事故発生地)	P-EC600U2F				
当該製品及び側辺を炼損した。	北海道		(火災)			
AV T電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)	A200900649	電気こんろ		触れてスイッチが入り、当該製品の上に置いていた可燃物及び周辺が焼損したものと考えられ	メーカーでは、平成19年7月3日から共	(受付:2009/11/17)
True	2009-2359				ます。	
マック製ミニキッチンに組み込まれた物)	2009/10/29					
2009-2396 2009-2396 2009-2396 2009-2396 2009-2396 2009-2396 2009-2396 2009/11/10 2009/11/10 NK-2251 (松下電器製) NK-2251 (松下電器型) NK-2251 (松TMTTTTTTTTTTTTTTTTTTTTTTTTTTTTTTTTTTT	(事故発生地) 神奈川県	テック製ミニキッチンに組み込ま	(火災)			
2009-2396 松下電器産業株式会社(現パナソニック株式会社) (事故発生地) NK-2251 (松下電器製)	A200900669	電気こんろ	当該製品の上に置いた段ボール等が燃え、当該製品及び周辺を焼損した。	に触れてスイッチが入り、当該製品の上に置い ていた可燃物及び周辺が焼損したものと考えら	メーカーでは、平成19年7月3日から共同し、消費者への注意喚起を行うとともに	(受付:2009/11/20)
2009/11/10 パナゾニック株式会社) (事故発生地) N K-2251 (松下電器製)	2009-2396			1000	ます。	
(事故発生地)	2009/11/10					
東京都	(事故発生地)	NK-2251(松下電器製)				
	東京都		(火災)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900672	電気こんろ	当該製品の上に置かれていたペットボトルが溶け、当該製品及び周辺を汚損 した。	事故原因は、身体又は荷物が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていたペットボトルが溶け、当該製品が汚損したものと考えられる。	電気こんろメーカー及びキッチンユニット メーカーでは、平成19年7月31日から 共同し、消費者への注意喚起を行うととも に、対象製品について無償改修を実施して	(受付:2009/11/20)
2009-2445				います。	
2009/11/11	富士工業株式会社				
(事故発生地) 愛知県	SBE-101-100V(サンウェ-フ 工業(株)製ミニキッチンに組み 込まれたもの)	(火災)			
A200900710	エアコン(室外機)	当該製品から異音がしたため確認する と、当該製品から発煙しており、焼損 した。	事故原因は、当該製品の部品であるプリント基 板のダイオードブリッジのはんだ接続部で、は んだ量が少なく、プリント基板と電装品箱の熱	本件、対策済み品における事故として報告 されていましたが、同社が修理を委託して いたサービス協会会社の作業員が修理を行	(受付:2009/12/01)
2009-2536			伸縮の差により、はんだ接続部に繰返し応力が かかることにより、はんだクラックが発生し、 発煙・出火に至ったものと考えられる。	っていないのに、対策済みである旨、報告していたことが判明しました。ダイキン工業株式会社は、当該作業員が対応した製品全でについて再点検したところ、同様の修理漏れが24件(本件含む)あることがわか	
2009/11/21	ダイキン工業株式会社			は見れが24日(本作さら)の名にとかわかりました。同社は既に全件の修理を終えています。また、全てのサービス協力会社に対して、このような事例がないことを聴取するとともに、他の点検・修理済みのものについて調査を行っています。	
(事故発生地)	A R 2206 X				
兵庫県		(火災)			
A200900725	加湿器	当該製品から発火し、当該製品を焼損した。	調査の結果、焼損が激しく、発火原因の特定に は至らなかったが、制御基板上の電子部品に不 具合があり、発火したものと考えられる。	今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、本日、ブレスリリースを行い、ホームページへの掲載を行うとともに、1月20日に新聞で社告を行うことにより使用	(受付:2009/12/04)
2009-2576				者に周知し、対象製品について無償で製品 交換を行うこととした。平成22年1月19日 からリコール実施。	
2009/11/19	森田電工株式会社				
(事故発生地) 宮城県	M L -550M F	(火災)			

	1												-						
経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品	名	事	故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900793	電子レンジ		・発火	品を使用 し、当記	用中、男 亥製品及	≹音と とび周:	ともに 辺が焼	発煙 損し	ブリッジ)	の製造上の	つばらつき	品(ダイオード により、当該製 まま使用を続け	株式会社	機器株装	式会社、平成	(現 19年	パナン 5月3	ノニック31日に	(受付:2009/12/24)
2009-2975			た。						ると、部品	内部のはA が生じ、ス	oだ部の劣 スパークが	化が進み、はん 発生し、発煙・	利用に対しています。利用に対しています。 利用に対していまい おいいい おいい おいい おいい おいい おいい おいい おいい おいい	店の顧 の送付、 ラシもに、	客情報 、平成 配布等 、対象	を活用 21年 を通じ	したタ 9月に こここ	ダイレク に新聞折 主意喚起	
2009/12/13	松下住設機器をパナソニック	k式会社(現 7株式会社)											15 0 5 4 11 5						
(事故発生地)	NE-P500						, ,	\											
群馬県							(リ	火災)											
A200900850	電子レンジ			品を使用 作部のコ した。					閉し、電源開閉を検知	の入切が約 するスイ [・]	躁り返され リチが接触	る際に、扉を開ることでドアの 不良となり、ス トラッキング現	平成19	年9月 起を行	12日うとと	に新聞もに、	社告を 対象を	を掲載し	(受付:2010/01/05)
2009-3033									ハーグ (竜 象 (絶縁破: 火に至った	壊による知	豆絡) が起	トラツキング境と発	, いく無負	以16 を:	夫他し	CVT	9 0		
2009/12/24	小泉成器株式会	会社																	
(事故発生地)	KRD-0106																		
愛知県							(<i>リ</i>	火災)											
A200900874	電気衣類乾燥	- 機		品の使用 当該製品				が発 が発	事故原因は 制御する部 発火に至っ	品の接触を	ト良により	板とヒーターを 発熱し、発煙・	当該製品 聞社告、 注意喚起 て無償点	平成19 を行う	年4月1 ととも	10日に	.再社告 十象製品	告掲載。 品につい	(受付:2010/01/14)
2009-3142													一	X	Æ C ")	0 /3 1/		٥ ٧	
2010/01/01	東京芝浦電気村東芝ホームアフェ会社)																		
(事故発生地)	ED-D302																		
栃木県							(リ	火災)											

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900889	電気冷蔵庫	ブレーカーが作動し、発煙があったため確認すると、当該製品から出火しており、当該製品及び周辺を焼損した。	事故原因は、当該製品の圧縮機運転用コンデン サに製造不良があったために、運転中の振動や 熱等の影響によって絶縁劣化して短絡し、発煙 ・出火したものと考えられていた。	当該製品は、同社が昭和60年7月2日に新聞で社告を行って以降、複数回にわたって、再社告掲載するとともに、これまでにテレビCM放送や他の製品サービス訪問時等に	(受付:2010/01/18)
2009-3201				対象製品を探すなど、使用中止と無償点検 ・修理を呼びかけている。	
2010/01/06	株式会社日立製作所(現 日立アプライアンス株式会 社)	슾			
(事故発生地)	R-726XPB-1				
新潟県		(火災)			
A200900908	生ごみ処理機	当該製品から出火する火災が発生し、 当該製品が焼損した。	事故原因は、製品内部から濡れた生ごみの水分が底面ヒータ内部に侵入し、ヒータ線が劣化、 断熱して発火したものと考えられる。	当該製品は、平成16年11月5日に新聞社告を行って以降、平成19年6月5日に新聞に再社告を掲載し、ダイレクトメールによる告知の実施などにより、無償の製品交換を	(受付:2010/01/22)
2009-3251				呼びかけるとともに、他のサービス訪問時においても対象製品を探している。	
2009/12/11	日立多賀テクノロジー				
(事故発生地)	B G D - X 150				
兵庫県		(火災)			
A200900941	エアコン(室外機)	当該製品が異音とともに発煙し、当該 製品が焼損した。	事故原因は、当該製品の部分であるプリント基板のダイオードブリッジのはんだ接続部で、はんだ量が少なく、プリント基板と電装品箱の熱伸縮の差によりはんだ接続部に繰返し応力が、	同社が平成16年10月14日に新聞で社告を行って以降、複数回にわたって、折り込みチラシやダイレクトメールの配布の実施により、無償点検・修理を呼びかけるとともに	(受付:2010/01/28)
2009-3414			仲離の差によりはんだ接続部に繰返し心力が、 かかることにより、はんだクラックが発生し、 発煙・出火に至ったものと考えられる。	り、無負点快・修理を呼びかけるとともに 、他の製品のサービス訪問時等においても 対象製品を探している。	
2010/01/21	ダイキン工業株式会社				
(事故発生地)	AR2205X				
埼玉県		(火災)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900944	電気ストーブ(ハロゲ ンヒーター)	当該製品から出火する火災が発生し、 当該製品及び周辺が焼損した。	事故原因は強弱切換の部品(ダイオード)に不 具合があり、発熱し、発煙・発火に至ったもの と考えられる。	輸入事業者である大宇電子ジャパン株式会社では、平成15年2月28日及び平成19年3月1日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品の無償改修を実施し	(受付:2010/01/29)
2009-3415				ている。	
2010/01/06	大宇電子ジャパン株式会社				
(事故発生地)	SD-80G				
東京都		(火災)			
A200900961	空気圧縮機	当該製品から出火する火災が発生し、 当該製品及び周辺が焼損した。	事故原因は、モーター及びサーキットブレーカーの定格が適切でないために、低温下でモーターが起動不良を起こすことにより、過熱して発火したものと考えられる。	同社では平成19年1月14日に新聞社告を掲載し、また販売店における店頭掲示等により注意喚起を行うとともに、対象製品について、回収(代金返金)を実施している。	(受付:2010/02/01)
2009-3464			7.07.200 C 197.2 3 1 V W 0	V CV LINK (Number)	
2010/01/24	株式会社ナカトミ				
(事故発生地)	CP-1460				
鹿児島県		(火災)			
A200900978	エアコン(室外機)	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品から発煙しており 、当該製品が焼損した。	事故原因は、当該製品の部品であるプリント基板のダイオードブリッジのはんだ接続部で、はんだ量が少なく、プリント基板と電装品箱の熱伸縮の差により、はんだ接続部に繰返し応力が		(受付:2010/02/05)
2009-3525			かかることにより、はんだクラックが発生し、 発煙・出火に至ったものと考えられる。		
2010/01/26	ダイキン工業株式会社				
(事故発生地) 神奈川県	RAZ225X	(火災)			

製品区分: 01.家庭用電気製品 <u>No. 0070</u>

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事	故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	経 済 消 受 付	産 業 省 費 ^者 † 年	省 又 は 者 庁 月 日
A200900982	電気こんろ	当該製品生した。		周辺が り	焼損す	[·] る火災	が発	に触れてス	イッチが入り	リ、当該製	変製品のつまみ 製品の上に置い さものと考えら	は、体や 、スイッ	が飛び 荷物が チが入	出して つまれ	:いる キ メ (ス/ レまうヨ	もの)! イッチ) 事故が	について)に触れ 多発して	(受付	:2010/	02/05)
2009-3526												いることスイッチ	から、	各事業	(者にま	おいて つ	つまみ(
2010/01/23	松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)																			
(事故発生地) 東京都	NK-1102(松下電工株式会 社製ミニキッチン「MK-3 シリーズ」)					()	火災)													
A200900997	電気ストーブ (ハロゲ ンヒーター)	当該製品らくし、当	て異音な	が生じ、	、当該	製品が	ら出	接続する接	続端子(ファ	ァストン端	ダイオードを 子)の接触不)と考えられる	輸入事業製スサンス かんしょう	品の輸 関西株 式会社	i入代行 :式会社) は、	fを行っ L(現 今後も	った住だ 住友i も同様の	友商事マ 商事マネ の事故が	(受付	:2010/	02/10)
2009-3590													に新聞	計社告:	を掲載	し、注	:意喚起を			
2010/01/21	株式会社ユニ・ロット											行うとと収(代金	もに、 の返金	対象製	は品にで	oいて、 ていま・	、製品回す。			
(事故発生地)	YH-6000(B)																			
奈良県						()	火災)													

製品区分: 02.台所·食卓用品

本版を担当	(77)+ + 11/ 11/ 7 - 0	I		T					1									I
2008-2002	NITE管理番号	品	名	事	故	通	口 内	容	事	故	原	因	再	発	防止	措	置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
2008/06/27 全社	A200800505	圧力鍋		調理後に うとした び散り、	に圧力を とところ 1名が	を下げて <i>t</i> ら、蓋が飛 火傷を負	から蓋を №び、中: った。	開けよ 身が飛	硬さが十分で	でなく、ハ bが十分に	ンドル開蓋 下がらない	監強度が不足し N状態で力を入	ジに情報	掲載を彳	テい、硬を	きが充分に	にあるゴ	(受付:2008/08/12)
(事故発生地) スーパー圧力すべ 3.5 リットル (重傷) (重傷) (本放発生地) スーパー圧力すべ 3.5 リットル (重傷) (乗放原性) (重傷) (重傷) (重傷) (重傷) (重傷) (重傷) (重傷) (重傷	2008-2002								考えられる。									
(重傷) (重傷) (重傷) (重傷) (大阪府	2008/06/27	A 1.1	ジャパン株式															
A200801936	(事故発生地)	スーパー圧力 リットル	jナベ 3.5															
下し、	大阪府						(重傷)										
たものと思われる。しかしながら当該製品には、製造本体及び取扱設明書に、熟海を入れて会産行うこととしました。当該事業者は、会産の機を受け、誤解を招く表示の改善を受け、誤解を招く表示の改善を受け、誤解を招く表示の改善を受け、誤解を招く表示の改善を関いた場合の危険に関する注意・、当該事品の関入後や洗浄後にも正しい使用方法の表示が製品本体に維持される(シールを引き、企業の表示が平足していたと思われる。	A200800936	冷水筒		トし、こ	フタをし	したところ	5、当該	製品が	閉めることだ 冷めないう	が必要な当 5に蓋を閉	該製品に、 め、容器の	熱湯を入れ、)内圧が高くな	安全部会議論を	製品事は 踏まえ、	数判定第3 事業者及	三者委員: 及び業界[会におけ 団体に対	(受付:2008/12/05)
接身プラスチック工業株式会社 (株式会社良品計画 無印度品7ラメ・)	2008-3842								たものと思れ は、製品本体 冷めないうな	oれる。し 体及び取扱 5にフタを	かしながら 説明書に、 閉めた場合	当該製品に 熱湯を入れて ☆には破損に至	、事故の 喚起を行 、当該事	概要・原 うことと 故を受け	原因につい としまし <i>†</i> け、誤解で	ハて公表 こ。当該 を招く表	し、注意 事業者は 示の改善	
(事故発生地) 京都府 (重傷) (重傷) (重傷) (で動物) (2008/11/03	(株式会社良							熱湯を入れて	て密閉した:	場合の危険	に関する注意	方法の表現	示が製品	品本体に終	隹持され.	る(シー	
A200801190 冷水筒 お茶パックを入れて、沸かしたお湯を注き、ふたを閉める最中に当該製品の底が割れ、お湯が体にかかり重傷を負った。	(事故発生地)	アクリル冷水	(筒・小															
注ぎ、ふたを閉める最中に当該製品の底が割れ、お湯が体にかかり重傷を負った。	京都府						(重傷)										
2008-4725 たものと思われる。しかしながら当該製品には、製品本体及び取扱説明書に、熱湯を入れて冷めないうちにフタを閉めた場合には破損に至る危険について、十分な記載がされておらず、熱湯を入れて密閉した場合の危険に関する注意(株式会社良品計画 無印良品プラバ) 、事故の概要・原因について公表し、注意喚起を行うこととしました。当該事業者は、当該事故を行うこととしました。当該事業者は、当該事故を行うこととしました。当該事故を行うこととしました。当該事業者は、当該事故を行うこととしました。当該事故を行うれる(シール貼付、製品への刻印)対策を行っております。	A200801190	冷水筒		注ぎ、気底が割れ	ふたを閉	月める最中	中に当該!	製品の	閉めることだ 冷めないうち	が必要な当i 5に蓋を閉	該製品に、 め、容器の	熱湯を入れ、)内圧が高くな	安全部会	製品事は踏まえ、	数判定第3 事業者及	三者委員: 及び業界[会におけ 団体に対	(受付:2009/01/30)
(事故発生地) アクリル冷水筒・M 2l (事故発生地) アクリル冷水筒・M 2l (事故発生地)	2008-4725			7/-0					たものと思れは、製品本体	つれる。し 体及び取扱 5にフタを	かしながら 説明書に、 閉めた場合	当該製品に 熱湯を入れて には破損に至	、事故の 喚起を行 、当該事	概要・原 うことと 故を受け	原因につい としまし <i>†</i> け、誤解で	ハて公表 こ。当該 を招く表	し、注意 事業者は 示の改善	
(事故発生地)	2008/11/21	(株式会社良							熱湯を入れて	で密閉した:	場合の危険	に関する注意	方法の表ル貼付、	示が製品	品本体に終	推持され.	る(シー	
東京都 (重傷) (重傷) (重傷) (重傷) (重傷) (重傷) (重傷) (重) (□)	(事故発生地)	アクリル冷水	(筒・M 2I															
	東京都						(重傷)										

製品区分: 02.台所·食卓用品 <u>No. 0072</u>

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900348	冷水筒	当該製品に熱湯を注ぎ、蓋を閉める最中に当該製品が縦に割れ、熱湯が腕に かかり重傷を負った。	事故原因は、熱湯の場合は冷ましてから蓋を閉めることが必要な当該製品に、熱湯を入れ、冷めないうちに蓋を閉め、容器の内圧が高くなった状態で外部からの力が加わり、破損に至った	製品の購入後や洗浄後にも正しい使用方法の表示が製品本体に維持される(シール貼付、製品への刻印)対策を行っている。	(受付:2009/07/29)
2009-1228	岐阜プラスチック工業株式		ものと思われる。しかしながら当該製品には 、製品本体及び取扱説明書に、熱湯を入れて冷 めないうちに蓋を閉めた場合には破損に至熱 険について、十分な記載がされておらず、熱 を入れて密閉した場合の危険に関する注意・警		
2009/01/27	会社		告表示が不足していたと思われる。		
(事故発生地)	アクリル冷水筒・大 2L				
千葉県		(重傷)			
A200900898	鍋	当該製品で調理中、当該製品の取っ手が外れ、熱湯がこぼれ火傷を負った。	事故原因は、取っ手のレバーの固定金属部品に 一部成形が不十分なものが混ざり、レバーの固 定が不十分となり、取っ手の保持機能が低下し 、外れたものと考えられる。	当該製品は、平成16年11月16日に新聞社告を行い、部品(専用取っ手)の無償送付を呼びかけている。	(受付:2010/01/20)
2009-3250					
2009/12/02	株式会社 グループセブ ジャパン(ティファールブ ランド)				
(事故発生地)	インジニオシリーズ(ティ ファールブランド)				
東京都		(重傷)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200700156	ガス給湯用リモコン	台所に設置されている当該製品と周辺 の可燃物を焼損した。	調査の結果、当該製品から発火したものと考えられた。しかしながら、当該製品の焼損が著しく、発火の原因が、不具合によるものか、水などがかかりトラッキングが生じたものか、特定	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2007/06/18)
2007-1963			に至らなかった。		
2007/06/09	株式会社ノーリツ				
(事故発生地) 神奈川県	FKR-A04AV 2006.02製	(火災)			
A200700282	石油給湯機	異臭とボンと音がした為、ボイラー室 を開けたところ当該機器の下から炎が 出ていた。	事故原因は、修理の際に給油パイプを固定する 袋ナットを締めすぎたために給油パイプが破損 し、漏れた灯油に引火したために事故に至った	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、製造事業者である株式会社コロナは、修理の際の作業徹底をサービ	(受付:2007/08/02)
2007-2781			もの。	在コロナは、修理の際の作業創成をサービス事業者に要請している。	
2007/07/23	株式会社コロナ				
(事故発生地) 宮城県	UIB-LD30X	(火災)			
A200700598	石油温風暖房機(密閉 式)	当該製品が設置している部屋が火元と みられる火災が発生し、家人1名が死 亡し、1名が火傷を負った。	調査の結果、燃焼部の煤の付着状況等から異常 燃焼していた可能性は低く、温風吹き出し口付 近にベットが置かれていたという証言もあるが	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。なお、これまで類似事故の発生	(受付:2007/11/13)
2007-4433			、事故現場の焼損が著しく、被害者も死亡しているため、事故当時の様子は不明であり、出火原因の特定はできなかった。	はない。	
2007/11/04	株式会社長府製作所				
(事故発生地) 長野県	BH-3521G	(火災 死亡)			

						1	
経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事故通	知 内 容	事故原	因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200700725	屋外式ガス給湯付ふるがま(LPガス用)	へ 入浴中、器具排気に のを発見し消火した	コから炎が出ている た。網戸が焼損し、	事故原因は、機器上部に取りた 電磁弁コイルのレイヤーショー	 けけられている水 -トによる発熱に	当該製品は、製造事業者である株式会社ノ ーリツが、平成19年6月9日に新聞社告、	(受付:2007/12/18)
2007-5046		窓ガラズが破損した		電磁弁コイルのレイヤーショーより、プランで・サイイけられる。 漏水して、下部に取りで、ほかがかかったたとの、異常燃焼を生しい。 電磁弁コイルのレイヤーショーは では至らなかった。	ルている制御基板 ファンが誤作動を 5のであるが、水	平成20年3月17日に再社告を掲載し、注意 喚起を行うとともに、改修を実施している 製品である。当該事故については、リコー ル事象とは異なる事象であり、これまで同 一機種において類似事故の発生がないこと から、引き続き同様の事故発生について注	
2007/12/14	株式会社 ノーリツ					視していくとともに、必要に応じて対応を 行うこととする。	
(事故発生地)	GRQ-161SA						
愛知県			(火災)				
A200700804	石油給湯機	当該機器から出火し壁を焼損した。	し、器具及び家屋の	事故原因は、熱交換器内への増 気が熱交換器とバーナーま れ、熱交換器内が高温・高圧と を焼損したものと考えられるか	『の接続部から漏 :なり、機器内部	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/01/07)
2007-5411				原因の特定には至らなかった。			
2007/12/25	株式会社コロナ						
(事故発生地)	UIB-310TX(A)						
埼玉県			(火災)				
A200700839	石油温風暖房機(開放式)	当該製品が設置され火する火災が発生し	れていた部屋から出 した。	調査の結果、残存していた燃炉の痕跡は確認されず、油送経路の痕跡もなかったが、スイッラ	B等に油漏れなど −部分の焼損が激	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/01/17)
2007-5699				しく使用状況を確認できないこ 特定には至らなかった。	- とから、原因の		
2008/01/02	三菱電機株式会社						
(事故発生地)	KD-32HTS						
神奈川県			(火災)				

A 200700994						Т
変換		品名	事故通知内容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
2007-8984 株式会社長舟製作所 お、ゴム製ブッシングの外れが、いつの時点で	A200700894	石油ふろがま		製ブッシングがなくなっていたことから、本体 端部で電源コードの被膜が傷つき、ショートに	┃いくとともに、必要に応じて対応を行うこ	(受付:2008/01/30)
(火災)	2007-5954			お、ゴム製ブッシングの外れが、いつの時点で		
(2008/01/18	株式会社長府製作所				
A200700921	(事故発生地)	CK-5				
2007-6096	岐阜県		(火災)			
2007-6096 2007-6096 2007-6096 2008/01/21 2008/01/21 (事故発生地) 愛知県 A200700939 石油温風暖房機 (開放 式) 「夢で表したの、変更の特定に至らなかった。 「夢で表したが、カートリッジタンクのふたの機関、流き、力で表しているが確認するよう使用時の注意喚起・啓発を実施しています。 「夢な発生地) 愛知県 A200700939 石油温風暖房機 (開放 式) 「夢で表したの、変更が変更が変更が変更が変更が変更が変更が変更が変更が変更が変更が変更が変更が変	A200700921	石油ストーブ(開放式)	火災が発生した。灯油を給油中に発生	│ を行い、給油後に改めてカートリッジタンクを │ 製品に装着した際に、カートリッジタンクのふ	いくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、製造事業者である株式会社コロナは、石油ストーブに給油を行う際	(受付:2008/02/04)
株式会社コロナ	2007-6096			なかった当該製品の燃焼筒の炎に引火したもの であったが、カートリッジタンクのふたの焼損 及び変形が著しく、ワンタッチ式のふたが開い	│ は確実に消火すること、ワンタッチ式の灯 │ 油タンク(よごれま栓タンク)については │ 、確実に蓋がロックされているか確認する	
愛知県	2008/01/21	株式会社コロナ		に原囚の特定に至りなかつた。	ます。	
A200700939	(事故発生地)	SX-E351WY				
式)	愛知県		(火災)			
2007-6173 三菱電機株式会社 ものと考えられる。 発防止を図った。	A200700939		│ 売店より受け取り使用したところ、家 │ 人3名が一酸化炭素中毒になり、軽症	よって行われた修理の際に遮熱板の取付ねじを 締め忘れたため、遮熱板が脱落して燃焼筒を塞	ては、修理時の遮熱板のねじ締め忘れを防 ぐため修理伝票に確認欄を設けるとともに	(受付:2008/02/08)
2008/01/31	2007-6173		と良 ン/〜。			
KD-4243	2008/01/31	三菱電機株式会社				
(事故発生地)	(事故発生地)	KD-42A3				
静岡県 (CO中毒)	静岡県		(CO中毒)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号						タンナナ业 (2 フ)
消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事故道	鱼 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200700941	石油給湯機	出ていた為、ボイ	、ップより煙が多量に (ラーを見るとボイラ にため、消火した。	事故原因は、バーナロパッキン及び炉底板に灯油がしみこんでいたことから、ノズル先端から灯油が漏れだし、引火したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/02/08)
2007-6174				灯油漏れの原因は、長期使用により、電磁ポンプ内のカットオフ弁のゴミのかみ込み、位置ずれなどによるものと思われるが、電磁弁の焼損が激しく特定はできなかった。		
2008/02/03	長州産業株式会社					
(事故発生地) 静岡県	SX-362MV(東京ツチヤ販売(株)の「ツチヤ」ブランド)		(火災)			
A200700969	石油ふろがま	当該製品と浴槽の が発生した。	つ一部を焼損する火災	事故原因は、浴槽の栓が浴槽外に置かれていた 状況から、空焚きによる事故であるが、事故当 時、空焚き防止装置が作動せず、バーナーに点	当該製品は、製造事業者である株式会社長 府製作所が、平成19年7月27日に新聞社告 を掲載し、注意喚起を行うとともに無償点 検を実施している製品である。当該製品に	(受付:2008/02/13)
2007-6307				火し、燃焼が継続して焼損したものと考えられる。各部の焼損が激しく、空焚き防止装置が作動しなかった原因は特定できなかった。	ついては、リコール未対策品であるものの 、リコール事象と同様の事象ではないこと が確認された。引き続き同様の事故発生に	
2008/01/29	株式会社長府製作所				ついて注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	
(事故発生地)	CK-11					
佐賀県			(火災)			
A200701114	油だき温水ボイラ	当該機器から発煙	要した。	調査の結果、点火トランスの高圧コードが焼損 したものであるが、芯線に発火の痕跡は認めら れず、コード内部からの発火ではなかった。出 火の原因は、過去に行われた修理不良によって	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/03/12)
2007-7001				大の原因は、過去に1777などによりに 生じたパーナーと缶体との接続部の隙間から漏れた排気熱の影響が考えられたが、再現されなかったため、原因を特定することはできなかった。		
2008/03/02	三洋電機株式会社			/- 0		
(事故発生地)	HBU-AK7CZ					
青森県			(火災)			

妥	03. 燃烧奋具				
経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
	石油温風暖房機(開放式)	当該製品が設置されていた部屋から出 火する火災が発生した。	当該製品は使用者により廃棄されており、現場 写真で確認したが、当該製品の焼損が激しく、 出火原因の特定に至らず、当該製品に起因して 生じた事故かどうか不明であると判断した。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/04/15)
2008-0383			エロに事成がと ブル・バッグ とのると刊刷 じた。		
2008/04/01	株式会社コロナ				
(事故発生地) 北海道	GT-A30Y	(火災)			
A200800076	屋外式ガスふろがま(LPガス用)	風呂の追い焚きをしたところ、浴槽の 水が漏れていたため空焚きとなり、当 該製品が焼損した。空焚き防止装置が	調査の結果、当該製品器具無い端子台に温度ヒューズの誤結線があったため、空焚き安全装置 が正常に機能せず、当該製品が焼損したものと	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/04/21)
2008-0530		働かなかった。	考えられる。施工時及び修理時(いずれも10年以上前)の記録が当該製造事業者に残っていないので、当該事業者が施工した可能性も否定できず、誰がどの時点で誤結線を行ったのか特		
2008/04/16	株式会社ノーリツ		定できなかった。		
(事故発生地)	GSY-131D				
茨城県		(火災)			
A200800204	石油温風暖房機(開放式)	火災が発生し、火災現場に当該機器が あったが、火災原因は不明との判断。 当該機器は廃棄済み。	当該機器は廃棄されており、火災の原因である か否かは特定できなかった。	引き続き同様の事故発生について注視して いくと共に、必要に応じて対応を行う。	(受付:2008/05/29)
2008-0926					
2008/01/31	松下電器産業株式会社				
(事故発生地)	OH-T30S				
新潟県		(火災)			

妥	03.燃烧品具				
経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200800263	石油温風暖房機(開放式)	当該製品を使用していたところ火災が 発生したため、消火した。火災原因は 不明との判断であり、当該製品は既に 廃棄済。	当該機器は廃棄されており、火災の原因である か否かは特定できなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくと共に、必要に応じて対応を行う。	(受付:2008/06/11)
2008-1076		- DONNII			
2007/11/18	株式会社コロナ				
(事故発生地) 島根県	FH-554DXR	(火災)			
A200800292	石油ストーブ(開放式)	家屋を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。火災原因は不明との判断であり、製品は既に廃棄済み。	当該機器は廃棄されており、火災の原因である か否かは特定できなかった。	引き続き同様の事故発生について注視して いくと共に、必要に応じて対応を行う。	(受付:2008/06/18)
2008-1195					
2007/12/08	株式会社コロナ				
(事故発生地)	RX-D18				
栃木県		(火災 死亡)			
A200800827	石油給湯機	当該機器を使用後に異音がし、その後 、ブレーカーが落ち、当該機器から発 煙した。	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品の〇リング(パッキン)が劣化により、硬化 、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に 引火して機器内部を焼損し発煙したと考えられ	製造事業者である株式会社ノーリツでは、 平成14年10月24日に新聞社告を掲載し、 注意喚起を行うとともにOEM製品を含む対 象商品について無償改修を実施している。	(受付:2008/11/18)
2008-3569			引入して版語的印を所頂し光座したと考えられる。 る。		
2008/11/10	株式会社ノーリツ				
(事故発生地) 熊本県	OQB-405YS	(火災)			
7115		(火火)			

袋前区汀 ·	03. 燃烧品具				
経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200800828	石油給湯機	台所でお湯を使用した後、ボイラー室 から異音がしたため、当該機器を確認 すると焼損していた。	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品の0リング(パッキン)が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	販売事業者である東陶機器株式会社(現T OTO(株))では、平成14年10月24 日及び平成18年12月4日に新聞社告を 掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM	(受付:2008/11/18)
2008-3570				製品を含む対象製品について無償改修を実施しています。	
2008/11/10	TOTO株式会社(製造:東 陶ユプロ株式会社(解散))				
(事故発生地) 北海道	RPH40KE	(火災)			
A200800898	石油給湯機付ふろがま	当該機器内部が焼損する火災が発生した。	事故原因は、制御弁セットに使用されている部 品の〇リング (パッキン) が劣化により、硬化 、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に 引火して機器内部を焼損し発煙したと考えられ	製造事業者である株式会社ノーリツでは、 平成14年10月24日に新聞社告を掲載し、 注意喚起を行うとともにOEM製品を含む対 象商品について無償改修を実施している。	(受付:2008/11/28)
2008-3729			引火して(核晶内印を)が損し光圧したと考えられる。 る。	家間口に プいて無頂以修在大心している。	
2008/11/22	株式会社ノーリツ				
(事故発生地)	OTQ-302SAY				
静岡県		(火災)			
A200800942	石油給湯機	当該機器が焼損する火災が発生した。	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品の0リング(パッキン)が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	販売事業者である東陶機器株式会社(現T のTの株式会社)では、平成14年10月 24日及び平成18年12月4日に新聞社 告を掲載し、注意喚起を行うとともに、〇	(受付:2008/12/08)
2008-3909			列火して阪命内印で焼損したと考えられる。	EM製品を含む対象製品について無償改修を実施しています。	
2008/12/01	TOTO株式会社(製造: 東陶ユプロ株式会社)				
(事故発生地)	RPK32K				
千葉県		(火災)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号	品名		事	故	通	知	内 容	Ę.	事	故	 原	因	再	発	防山	· 措	晋	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
事故発生年月日																		受 付 年 月 日
A200800981	石油給湯機		当該製品認すると	品を使用 と機器が	引中、異 が焼損し	音がし ていた	たため確 。		キンの組み立れた油が燃爆	て不良に。 語のパッキン	くる油漏れ ノに付着し	配磁ポンプパッルが発生し、漏ン、パッキンを が焼損の原因と						(受付:2008/12/18)
2008-4065									考えられる。		7,000	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,						
2008/12/12	TOTO株式会社(集 東陶ユプロ株式会社)))																	
(事故発生地)	RPH43KS																	
鹿児島県							(火災)										
A200801050	石油給湯機		入浴中! 爆発音#	こお湯を がし、ポ	を使用し ドイラか	たとこ いら火が	ろ、外で 出た。		いる部品のC)リング(/ 記し、器具/	ペッキン) マに油漏れ	プに使用されて が劣化により いが発生。その たと考えられ	製造事業 平成179 、注意喚続 含む対象	年1月2	24日に新	折聞社告	を掲載し	(受付:2009/01/08)
2008-4345									る。 る。		P E 1901 P C	772 2 1972 940	います。	<u>ы, на</u> 1— 1	- C ////	R4X19 C		
2009/01/01	長州産業株式会社																	
(事故発生地)	PDX-403D																	
熊本県							(火災)										
A200801062	石油給湯機付ふろ	がま	当該機器確認する				音がし、		品のOリンク	が(パッキン 異内に油源	ノ)が劣化 晶れが発生	されている部 により、硬化 こ。その灯油に	製造事業 平成14年 注意喚起 象商品に	10月24 を行うと	日に新聞とともに	社告を排 EM製品	曷載し、 を含む対	(受付:2009/01/14)
2008-4385									引入して成都	ני באלי יבי אם ני אביו	₹ U /	, たら10る。	外向 即に	υ π	·····································	上文心し	C 0 0 .	
2009/01/05	株式会社ノーリツ																	
(事故発生地)	OTQ-302SAY																	
福島県							(火災)										

7-11-11-11-1							
経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内	容事	故原	因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200801155	石油給湯機	当該機器を設置している小屋から大な音がしたので確認すると、小屋内煙が充満して、当該機器が焼損してた。	に 品の〇リン	は、制御弁セットに値 ング(パッキン)がら 器具内に油漏れが多 後器内部を焼損した。	劣化により、硬化 発生。その灯油に	製造事業者である株式会社ノーリツでは、 平成14年10月24日に新聞社告を掲載し、 注意喚起を行うとともにOEM製品を含む対 象商品について無償改修を実施している。	(受付:2009/01/27)
2008-4655		7.20					
2009/01/19	株式会社ノーリツ						
(事故発生地)	OQB-405F						
静岡県		(火	災)				
A200801216	石油給湯機付ふろがま	入浴中に停電したため、確認したと ろ当該製品から煙が上がっていた。	品のOリン	は、制御弁セットに何 レグ(パッキン)が 器具内に油漏れが 機器内部を焼損し発り	劣化により、硬化 発生。その灯油に	製造事業者である株式会社ノーリツでは、 平成14年10月24日に新聞社告を掲載し、 注意喚起を行うとともにOEM製品を含む対 象商品について無償改修を実施している。	(受付:2009/02/06)
2008-4831			うたして ₁ る。	文品で1日でが1月した)	生したと考えりれ		
2009/02/03	株式会社ノーリツ						
(事故発生地)	OTQ-302Y						
長野県		(火	泛)				
A200801221	屋外式ガス給湯器付ふ ろがま(LPガス用)	当該機器を使用中にお湯が出なくな 、異臭がしたため確認すると機器内 が焼損していた。	部 (ガスガ/ガス圧調素	は、供給ガス圧の変動 バナ)の設計不良から とのためのゴム膜(2 な、ガス漏れが生じ、	ら、長時間使用で ダイヤフラム)の	製造事業者である株式会社ノーリツでは、 平成19年6月9日に新聞社告、平成20年3月 17日に再社告を掲載し、注意喚起を行うと ともに、対象製品について改修を実施して	(受付:2009/02/06)
2008-4835				内配線類を焼損した。		いる。	
2009/01/31	株式会社ノーリツ						
(事故発生地)	GRQ-201SA						
愛知県		(火	災)				

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名		事	故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防 .	止 措	置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200801242	石油給湯機				音がし してい		め確認	する	事故原因は、品の〇リン・、収縮し、制化の〇円の代表を表して、	制御弁セ、 グ(パッキ) 器具内に油線 器内部を焼き	ットに使用 シ)が劣化 弱れが発生 員したと考	されている部 により、硬化 。その灯油に えられる。	掲載し、注))では 战18年 主意喚起	は、平成 年12月 起を行う	14年1 4日に新 ととも1	0月24 新聞社告を こ、0EM	(受付:2009/02/13)
2008-4933													製品を含む施している	ン対象	製品につ	いて無値	賞改修を実	
2009/02/08	TOTO株式会社(製造 陶ユプロ株式会社(角)																	
(事故発生地)	RPE40KASS																	
石川県							()	火災)										
A200801243	石油給湯機	し	谷中に たためる ていた。	確認す	カーがると、	ド作動 当該	し、異 製品が	音が 焼損	品のOリン・	グ(パッキ)	ン)が劣化 量れが発生	されている部 により、硬化 。その灯油に っまられる。	販売事業者 OTO(株) 日及び平原 掲載し、)) では は184	t、平成 年1 <i>2</i> F	14年14日に新	会社(現T O月24 新聞社告を こ、OEM	(受付:2009/02/13)
2008-4934										44. 74. 6 200			製品を含む施している	ひ対象類	製品につ	いて無何	賞改修を実	
2009/02/08	TOTO株式会社(東陶ユプロ株式会社 散))																	
(事故発生地)	RPH32KE																	
栃木県							()	火災)										
A200801292	石油給湯機	音	がした	ため確	いたと 認する いってい	と、	ボンと 当該製	いう品か	品のOリン・	グ(パッキ) 器具内に油》	ン)が劣化 雨れが発生	されている部 により、硬化 。その灯油に っまられる。	製造事業者 平成14年 注意喚起る 象商品にご	10月24 を行う。	日に新 とともに	引社告を OEM製品	掲載し、	(受付:2009/02/26)
2008-5120									3170 0 0 1961	11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	x 072 C 13	7E 340 0 6	35(11) til 1-	- ()				
2009/02/22	株式会社ノーリツ																	
(事故発生地)	OQB-305YS																	
岡山県							()	火災)										

Temperate	(77) to the site of the site					
最次 最次 最次 最次 最次 最次 最次 最次		品 名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
2008/02/24 株式会社ノーリツ 2008/02/24 株式会社ノーリツ 2008/02/24 株式会社ノーリツ 2018/02/25 株式会社ノーリツ 2018/03/25 株式会社ノーリツ 2018/03/25 株式会社ノーリツ 2018/03/25 株式会社ノーリツ 2018/03/25 株式会社ハーマンプロ 2018/03/25 株式会社パーマンプロ 2018/03/25 株	A200801312	石油給湯機		品のOリング(パッキン)が劣化により、硬化 、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に	│ 平成14年10月24日に新聞社告を掲載し、 │ 注意喚起を行うとともに0EM製品を含む対	(受付:2009/03/03)
(多数発生地) (学数発生地) カス給湯暖房機 (都市 カス用) 当該製品を使用中に接着内部より発煙 した。 (次災) 事故原因は、長期間の使用により熱交換層に急 製造事業者である株式会社ハーマンプロで (受付2009/03/18) 2008-5365 (東式会社ハーマンプロ (要数発生地) 会社 フランド) (火災) (大阪方 本社 フランド) (大阪方 名称3 大阪府 (大阪方 大阪府 (大阪 大阪府 (大阪方 大阪府 (大阪方 大阪府 (大阪方 大阪府 (大阪方 大阪府 (大阪方 大阪府 (大阪方 大阪府 (大阪 大阪府 (大阪方 大阪府 (大阪 大阪府 (大阪 大阪府 大阪	2008-5163					
# A 200801364	2009/02/24	株式会社ノーリツ				
A200801364	(事故発生地)					
ガス用)	群馬県		(火災)			
株式会社ハーマンプロ 株式会社ハーマンプロ 株式会社ハーマンプロ 株式会社ハーマンプロ	A200801364			裂が入り、機器内部の暖房水タンクの上部に向 けて熱風が漏れたためにタンクが焼損し、発煙	は、平成19年7月にホープページに情報を 掲載するとともに設置先へダイレクトメールを送付するなどして、OEMで販売してい	(受付:2009/03/18)
(事故発生地) 2009/03/07 (本社 2009/03/24) (大阪 2009/03/14 (事故発生地) 2009/03/14 (事故発生地) 2009/03/14 (事故発生地) RPH32KE (大阪ガス株式会社 (事故発生地) RPH32KE (大阪ガス株式会社 (事故発生地) RPH32KE (大阪ガス株式会社 (事故発生地) RPH32KE (大阪ガス株式会社 (東は 2009/03/04) (大災 2009/03	2008-5365				┃る製品も含め、対象製品の無償点検・改修┃	
大阪府	2009/03/07	株式会社ハーマンプロ				
A200801388 石油給湯機 当該製品を使用中に外で音がしたため、確認すると機器が焼損していた。 事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のリング (パッキン) が劣化により、硬化品のリング (パッキン) が劣化により、では、平成14年10月24日及び平成18年12月4日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象製品について無償改修を実施しています。 2008-5398 TOTO株式会社 [製造:東陶ユプロ株式会社 (解散)] 「製造工学の株式会社 (解散)]	(事故発生地)					
TOTO株式会社 [製造:東陶ユブロ株式会社 (解散)] RPH32KE R	大阪府		(火災)			
2008-5398 TOTO株式会社 [製造: 実陶ユプロ株式会社 (解散)] (事故発生地) RPH32KE	A200801388	石油給湯機	当該製品を使用中に外で音がしたため 、確認すると機器が焼損していた。	品の〇リング(パッキン)が劣化により、硬化 、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に	〇丁〇(株)) では、平成14年10月24 日及び平成18年12月4日に新聞社告を	(受付:2009/03/24)
「東陶ユプロ株式会社 (解散)	2008-5398			が できる できる できる できる かん できる	製品を含む対象製品について無償改修を実	
	2009/03/14	: 東陶ユプロ株式会社 (
山形県(火災)	(事故発生地)	RPH32KE				
	山形県		(火災)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900032	石油給湯機付ふろがま	当該製品を使用していたところ、窓の 外が赤くなったので確認すると、当該 製品から出火していた。	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品の0リング(パッキン)が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火したと考えられる。	製造事業者である(株)ノーリツは、平成 14年10月から無償改修を開始し、平成 18年12月4日には、再度新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製	(受付:2009/04/10)
2009-0144				品を含む対象製品について無償改修を呼び かけています。	
2009/04/04	株式会社 ノーリツ				
(事故発生地)	OTQ-405SAY				
山形県		(火災)			
A200900097	石油給湯機	当該製品から発煙する火災が発生した。	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品の0リング(パッキン)が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火したと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツでは、 平成14年10月24日に新聞社告を掲載し、 注意喚起を行うとともにOEM製品を含む対 象商品について無償改修を実施している。	(受付:2009/04/30)
2009-0405			37,072 67,091000	次同品にフレビ派 良以 P E スル B C V U 。	
2009/04/25	株式会社ノーリツ				
(事故発生地)	OQB-405F				
山形県		(火災)			
A200900119	石油ふろがま	浴槽から全ての水が抜けている状態で 空焚きをして、機器を焼損した。	事故原因は、点検用コネクターの外し忘れにより、空焚き防止装置が作動せず、空焚きになったものと考えられる。	株式会社長府製作所は、平成19年7月 27日にプレスリリース、自社ホームペー ジへの社告を掲載するとともに、翌28日 にも新聞に社告を掲載し、注意喚起を行う	(受付:2009/05/14)
2009-0512				とともに、対象製品について無償点検・修理を実施することとした。	
2009/05/04	株式会社長府製作所				
(事故発生地)	CK-11				
福岡県		(火災)			

表																		
経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品	名	事	故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防止	措	置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900140	石油給湯機		当該製品認すると	と、当該					品のOリン	グ(パッキン) が劣化!	されている部 により、硬化 。その灯油に たものと考え	製造事業者 平成14年1 注意喚起を 象商品にご	0月24 E行うと	日に新聞社 : ともにOE	±告を掲 M製品	引載し、 を含む対	(受付:2009/05/21)
2009-0598									られる。			_					-	
2009/05/18	株式会社 ノー	リツ																
(事故発生地) 徳島県	OQB-405Y						(火	〈災)										
A200900260	石油給湯機付ん	ふろがま	当該製品 たため研 ・発火し		と、当				品のOリン 、収縮し、	グ(パッキン) が劣化しれが発生。	されている部 により、硬化 。その灯油に	製造事業者 14年10 18年12 載し、注意	月から 2月4日	無償改修	を開始 度新聞	し、平成 社告を掲	(受付:2009/07/02)
2009-0979									51火して筬	奋内部を焼損	しにと考	えりれる。	戦し、注息 品を含む対 かけていま	才象製品				
2009/06/25	株式会社ノーリ	ツ																
(事故発生地)	OTQ-302Y																	
愛媛県							(火	(災)										
A200900272	石油ふろがま		お風呂に作し、お品が焼掘	お風呂を					点検用コネ	クターを外し	忘れたた	際に使用する め、空焚き防 ものと考えら	株式会社長 27日にフ ジへの社会 にも新聞に	プレスリ 『を掲載	リリース、 はするとと	自社ホもに、	ームペー 翌28日	(受付:2009/07/06)
2009-1011									1000				とともに、理を実施す	対象集	!品につい	て無償	点検·修	
2009/06/27	株式会社長府製	作所																
(事故発生地) 長野県	CK-11						(火	〈災)										

経済産業省及び 消費者庁管理番号				17	\ 				<u> </u>	17			_	-7 1.				経済産業省又は
NITE管理番号 事故発生年月日	品名		事	故	通 :	知「	内 容	- 	-	故	原	因	冉	発 	防 .	止 措	置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900306	石油給湯機		当該製品 異臭がし 発生した	八、当該	目してい。 核製品が	たとこ _・ 焼損す	ろ異音と る火災が	品のOリ	ノング(ノ ノ、器具「	パッキン) 内に油漏)が劣化I れが発生。	されている部 により、硬化 、その灯油に えられる。	販売事業者 OTO(株) 日及び平原 掲載し、2))では 対18:	は、平成 年12月	14年1 4日に新	0月24	(受付:2009/07/15)
2009-1101													製品を含む施している		製品につ	いて無値	賞改修を実	
2009/07/05	TOTO株式会社 :東陶ユプロ株式会 解散)]																	
(事故発生地)	RPH32KSS																	
千葉県							(火災))										
A200900312	石油給湯機付ふろ		ころ. 湯	湯温が高 :、当該	まいため	に当該領	ていたと 製品を確 ・発火し	品のOリル線Ⅰ	リング(<i>/</i>	パッキン) カに油湯2)が劣化! h.が発生.	されている部 により、硬化 、その灯油に えられる。	製造事業者 平成14年1 注意喚起を 象商品にご	0月24 と行う	日に新聞 とともに	引社告を OEM製品	掲載し、 品を含む対	(受付:2009/07/17)
2009-1138			2 7 720							// /								
2009/07/11	株式会社ノーリツ																	
(事故発生地)	OTQ-302SAY																	
埼玉県							(火災))										
A200900422	屋外式ガス給湯付がま(LPガス用)	ふろ	追い焚き 表示が消 ると当該	肖え、異	具がし:	たため、	モコンの 、確認す 。	ガバナ) 調整のた	の設計	不良から、 ム膜(ダイ	、長年の1イヤフラ.	る部品(ガス 使用でガス圧 ム)の劣化が 内配線類を焼	製造事業者 平成19年6 17日に再れ ともに、文	3月9日 社告を	に新聞き掲載し、	t告、平. 注意喚起	成20年3月 起を行うと	(受付:2009/08/26)
2009-1452								損したも	のと考え	えられる。	,		いる。					
2009/08/20	株式会社 ノーリツ																	
(事故発生地)	GRQ-201A																	
宮城県							(火災))										

経済産業省及び 消費者庁管理番号																	
利賀者庁官理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品	名	事	故	通	知 [内 容	事	故	原	因	再	発	防止	措	置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900431 石油ふ	ろがま		ところ、 が抜け7	何らか	ヽの原因 型焚き防	により? 止装置:	使用した 谷槽の水 が作動せ	▲ 点検用コネケ	クターが差し こ、空焚き防	,込まれた; j止装置が(際に使用する ままに、なっ 作動せず、火	株式会社長 27日に ジへの社会 にも新聞に	プレスリ きを掲載	リース、 はするとと	自社ホ : もに、	ームペー 翌28日	(受付:2009/08/28)
2009-1482				焼損した		22 11 70	4700					とともに、理を実施す	対象製	品につい	で無償	点検·修	
株式会	注長府製作	₣所															
(事故発生地) CK-11	}																
愛媛県							(火災)										
A200900437 石油総	湯機						確認する していた	品のOリング	グ(パッキン 器具内に油源	/)が劣化I 引れが発生。	されている部 により、硬化 。その灯油に えられる。	製造事業者 平成14年1 注意喚起を 象商品にご	0月24 を行うと	日に新聞 :ともに0	社告を排 EM製品	曷載し、 を含む対	(受付:2009/08/31)
2009-1530								3170001	41 7 HP C 79012	(0,22),		201111111	2 2 711	(DE QV ID C	- 2 (10 0		
株式会 2009/08/26	迚ノーリッ	J															
OQB-4 (事故発生地))5YS																
岡山県							(火災)										
A200900444 石油ふ	ろがま		認する。	品を使用 と、当該 を焼損し	核製品か	音がし: ら発煙	たので確 しており	点検用コネク	クターの外し	忘れによ	際に使用する り、空焚き防 ものと考えら	株式会社長 27日にこ ジへの社会 にも新聞に	プレスリ きを掲載	リース、 はするとと	自社ホ : もに、	ームペー 翌28日	(受付:2009/08/31)
2009-1531								1000				とともに、理を実施す	対象製	品につい	で無償	点検・修	
株式会2009/08/20	灶長府製作	₹所															
(事故発生地) CK-11	}																
栃木県							(火災)										

## 2009-1835						1
最高ののリング(パッキン)が安化により、軟化 日本の日本の 日本の日本の日本の 日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日		品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
2009/08/29	A200900468	石油給湯機	当該製品が焼損する火災が発生した。	品の○リング(パッキン)が坐化により 硬化	○TO(株))では、平成14年10月24日及び平成18年12月4日に新聞社告を	(受付:2009/09/09)
京和文 プロ株式会社 で	2009-1635				製品を含む対象製品について無償改修を実	
一	2009/08/29	: 東陶ユプロ株式会社 (
A200900469	(事故発生地)					
記すると、当該製品が焼損していた。 品ののリン発見内には用いた。 日のでは、現情により、硬化 1 人のでは、平成 1 人名でのリン発見内に増加します。 日のでは、1 人のでは、平成 1 人名でのリン発見内に開発が発生、その対域に対し、定義を記を行うとともに、の目的製品を含み発動品について無償改修を実施しています。 1 つ T O 体式会社 「製造、業務を記しています。 1 と T O T O 株式会社 「製造、	栃木県		(火災)			
2009/09/08	A200900469	石油給湯機		品のOリング(パッキン)が劣化により、硬化 、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に	┃ O T O(株)) では、平成14年10月24 ┃ 日及び平成18年12月4日に新聞社告を	(受付:2009/09/09)
2009/09/03 「東陶ユプロ株式会社 (解散)] (東放発生地) (東放発生地) (アリス) (アス) (アス) <td>2009-1636</td> <td></td> <td></td> <td>ガスして収益が記された。</td> <td>┃ 製品を含む対象製品について無償改修を実</td> <td></td>	2009-1636			ガスして収益が記された。	┃ 製品を含む対象製品について無償改修を実	
指手県	2009/09/03	: 東陶ユプロ株式会社 (
A200900517 石油ふろがま 当該製品にて風呂を焚いたところ、何らかの原因により浴槽の水が抜けたが、空焚き防止装置が作動せず、当該製品を焼開コネクターの外し忘れにより、空焚き防止装置が作動せず、当該製品を焼開コネクターの外し忘れにより、空焚き防止装置が作動せず、当該製品を焼損した。 株式会社長府製作所は、平成19年7月 27日にブレスリリース、自社ホームペール支援の企業を制するとともに、翌28日にも新聞に社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償点検・修理を実施することとした。 2009-1813 株式会社長府製作所 (事故発生地) CK-11	(事故発生地)					
2009-1813 Shの原因により浴槽の水が抜けたが、空焚き防止装置が作動せず、当該製品を焼損した。	岩手県		(火災)			
2009-1813 株式会社長府製作所 2009/09/16 (事故発生地) CK-11	A200900517	石油ふろがま	らかの原因により浴槽の水が抜けたが 、空焚き防止装置が作動せず、当該製	点検用コネクターの外し忘れにより、空焚き防 止装置が作動せず、火災に至ったものと考えら	27日にプレスリリース、自社ホームページへの社告を掲載するとともに、翌28日にも新聞に社会を掲載し、注音喚起を行う	(受付:2009/09/28)
2009/09/16 (事故発生地) CK-11	2009-1813		HI Z NUN O /C o	1000	とともに、対象製品について無償点検・修	
(事故発生地) 	2009/09/16	株式会社長府製作所				
栃木県 (火災)	(事故発生地)	CK-11				
	栃木県		(火災)			

2009/09/29 石油給湯機 当該製品を使用化、異色がしたたの確認すると、当該製品を使用化、異色がしたため確認すると、当該製品を使用化、異色がしたため確認すると、当該製品を使用化、異色がしたため確認がある焦燥したと考えられる。	袋站区分 :	03.燃烧品具				
数すると、当該製品及び港辺が発展したの機能を提供したと考えられる。 2009-1974 TOTO株式会社(製造: 2009-09/29 TOTO株式会社(製造: 定陶ユブロ株式会社(製造: 企物・経療性 物	NITE管理番号	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 費 者 庁 受 付 年 月 日
2009/09/29 京藤ユプロ株式会社(報館)	A200900539	石油給湯機	┃認すると、当該製品及び周辺が焼損し	. │ 品の〇リング(パッキン)が劣化により、硬化 │ │ . 収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に │	OTO(株)) では、平成14年10月24 日及び平成18年12月4日に新聞社告を	(受付:2009/10/08)
(季放発生地) 2009/09/29 計画ユブロ株式会社(解散 1	2009-1974				製品を含む対象製品について無償改修を実	
# 本発生地) (火災) A200900599 石油給湯機 当数製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品が発揮していた。 TOTO株式会社(製造: 東側ユブロ株式会社(解散))) (事故発生地)	2009/09/29					
記すると、当該製品が機構していた。	(事故発生地) 北海道	RPH40KE	(火災			
# (学校発生地) A2009/10/18	A200900599	石油給湯機		品のOリング(パッキン)が劣化により、硬化 、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に	OTO(株)) では、平成14年10月24 日及び平成18年12月4日に新聞社告を	(受付:2009/10/28)
(事故発生地) RPE40KA (PRE40KA (P	2009-2158			引火して機器内部を焼損したと考えられる。	掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象製品について無償改修を実施しています。	
(事故発生地) 石川県	2009/10/19	東陶ユプロ株式会社(解散				
A200900604 石油給湯機 当該製品から異臭がしたため確認すると、当該製品から発煙・発火していた。	(事故発生地)	RPE40KA				
と、当該製品から発煙・発火していた。	石川県		(火災)		
2009-2187 2009/10/18 株式会社ノーリツ OQB-305Y OQB-305Y	A200900604	石油給湯機	と、当該製品から発煙・発火していた	: 品の○リング(パッキン)が劣化により硬化、 収縮し、器具内に油漏れが発生し、その灯油に	平成14年10月24日に新聞社告を掲載し、 注意喚起を行うとともに0EM製品を含む対	(受付:2009/10/29)
2009/10/18 (事故発生地) OQB-305Y	2009-2187			SISTER CHARLES AND CONTRACTOR OF THE CONTRACTOR		
	2009/10/18	株式会社ノーリツ				
富山県 (火災)	(事故発生地)	OQB-305Y				
	富山県		(火災)		

衣吅凸刀 ·																			
経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品	名	事	故	通	知	内	容	事	故	原	因	F	Ē :	発	防止	措	置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900638	石油給湯機		当該製品	品が焼損	員するり	火災が:	発生し	た。	れている部とより硬化、4	品のOリン 又縮し、暑	グ(パッ 器具内に油	・セットに使用さ キン)が劣化に 1漏れが発生し、 1焼損したと考え	平成14 注意喚	年10. 起を行	月24 E テうと		社告を打 EM製品		(受付:2009/11/12)
2009-2307									られる。										
2009/11/06	株式会社ノーリ	リツ																	
(事故発生地) 宮崎県	OQB-405F						(-	火災)											
A200900645	石油給油機		当該製品した。	 品から発	 発煙 し、	当該			て、電磁ポン	ノプパッキ flみ込んフ	キンを押さ ごため、そ	·ット部分につい える板がずれて ·のすき間から油	聞社告 喚起を	の掲載 ううと	或及び ととも	ホーム^ に、OE	ベージに M製品	9月に新 より注意 を含む対	(受付:2009/11/16)
2009-2357										ぬ気が漏れ		「パッキンに付着 一付近を焦がし	* 象製品 いる。 、リコ・ 修促進	こつし また、 ール対 を図っ	ハて無 販売 対象機 ってい	償点検・ 店・かなし る。社団	改修を -ビス店 かの確 法人日	実施して を通じて 認等、改 本ガス石	
2009/11/04	TOTO株式会 :東陶ユプロ杉 解散)]												保有する。1 名のでは、1 名のでは、1 名のでは、1 名のでは、1 人のでは、1 人の	る石油 こと こかに 多の記	曲給湯 共同で、 する まる 大 大 後	機を販売 、 順次、 種をご便	した 6 0年1 聞広告 用の消	ポン(1) ポン(1) ポン(1) おおり おおい おおい おおい おおい おおい おおい はおい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい	
(事故発生地)	RPH43KL												いる。						
岐阜県							(;	火災)											
A200900646	石油ふろがま	:	らかの	品にて属 原因によ き防止場	とり浴権 支置が作	曹の水	が抜け	たが	点検用コネク	フターのタ	外し忘れに	の際に使用する より、空焚き防 たものと考えら	27日 ジへの	こプレ 生告す	レスリ を掲載	するとと	自社ホ	年7月 ニームペー 翌28日 記起を行う	(受付:2009/11/16)
2009-2358			пп с жи	, O / C o					1.00				ととも	こ、文	付象製			点検・修	
2009/11/04	株式会社長府製	以作所																	
(事故発生地)	CK-11						,												
福島県							(;	火災)											

/					I							
経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故	通 知	内容	事	故原	因	再	発り	5 止 扫	措 置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900697	石油給湯機	屋外から異音 該製品から発 焼損した。	がしたためる 煙しており、	確認すると当 . 当該製品を	 の○リング(パー 縮し、器具内に)	弁セットに使用さ ッキン)が劣化に 油漏れが発生。そ 焼損したと考えら	より硬化、収 の灯油に引火	平成14年1 注意喚起を	0月24日 :行うとと	に新聞社告 :もにOEM集	-リツでは、 を掲載し、 V品を含む対 をしている。	(受付:2009/11/27)
2009-2472					o Chan Tabe		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	20121441-	C /III			
2009/11/21	株式会社ノーリツ											
(事故発生地)	OQB-302Y											
岐阜県				(火災)								
A200900702	石油ふろがま	当該製品で風 となり、当該 けた。	呂を焚いたる 製品が焼損し	ところ空焚き し、周辺が煤	点検用コネクター	器の修理や点検の 一の外し忘れによ ず、火災に至った	り、空焚き防	ジへの針件	プレスリリ を掲載す	リース、自社 Laとともに	19年7月 土ホームペー こ、翌28日 意喚起を行う	(受付:2009/11/27)
2009-2477					1 থ ৩ ়			とともに、理を実施す	対象製品	品について無	までんさり プ 無償点検・修	
2009/11/14	株式会社長府製作所											
(事故発生地)	C K-8											
栃木県				(火災)								
A200900775	石油給湯機	当該製品からした。	発煙し、当記	該製品を焼損	│ 品の0リング(/ │ 収縮し、器具内	御弁セットに使用 パッキン)が劣化 に灯油漏れが発生 内部を焼損したと	により硬化、 Eし、その灯油	平成14年1 注意喚起を	0月24日	に新聞社告 ・もにOFM®	-リツでは、 を掲載し、 製品を含む対 をしている。	(受付:2009/12/18)
2009-2749					に引入して扱船	医乳球 の が は の に の	. ちんり1いる。		/ いて 州 厚	夏以修を 天川		
2009/12/12	株式会社 ノーリツ											
(事故発生地)	OQB-305Y											
千葉県				(火災)								

A200900801 屋外式ガス給海付ふろ 新歌曲 で出いたき操作をしたところ 東京は、保护ガス圧を調整する制品(ガス 東京に大きの確認すると、当該製品の指定 (火災) 本次日 大海県上 大海県上 大海県 大海県	⟨∇ >→ → ++ /\\ T *ℓ°					
***	経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
類したものと考えられる。	A200900801		、異臭がしたため確認すると、当該製品から発煙しており、当該製品内部を	┃ ガバナ)の設計不良から、長年の使用でガス圧 ┃ 調整のためのゴム膜(ダイヤフラム)の劣化が		(受付:2009/12/25)
(火災)	2009-2959			損したものと考えられる。		
本 次 次 次 次 次 次 次 次 次 次 次 次 次 次 次 次 次 次	2009/12/17	株式会社ノーリツ				
A200900831 石油給湯機付ふろがま 当該製品で風呂を焚いていたところ、 異常を感じたので確認すると、当該製品の別少グ (パッキン) が劣化により硬化、収縮し、器具内に灯油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。 (受付:2009/12/2 2009-2971 株式会社ノーリツ	(事故発生地)	GRQ-201SA				
異常を感じたので確認すると、当該製品の排気口から発煙・発火しており、収縮し、器具内に打油漏れが発生。その打油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	神奈川県		(火災)			
2009-2971 株式会社ノーリツ 2009/12/24 株式会社ノーリツ (事故発生地) 富山県 (火災) A200900864 石油給湯機 入浴時に、外で異音がしたため確認すると、当該製品から出火しており、当該製品から出火しており、当該製品が焼損した。 事故原因は、電磁ポンプに使用されているのリング (パッキン) が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。 平成17年1月24日からリコール実施。	A200900831	石油給湯機付ふろが	異常を感じたので確認すると、当該製品の排気口から発煙・発火しており、	■ 品のOリング(パッキン)が劣化により硬化、 収縮し、器具内に灯油漏れが発生。その灯油に		(受付:2009/12/28)
2009/12/24 (事故発生地) 富山県 (火災) A200900864 石油給湯機 入浴時に、外で異音がしたため確認すると、当該製品から出火しており、当該製品が焼損した。 事故原因は、電磁ポンプに使用されている0リング(パッキン)が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。 平成17年1月24日からリコール実施。	2009-2971			リスして成品で当時と成長したこうだり作る。		
(事故発生地) 富山県	2009/12/24	株式会社ノーリツ				
A200900864 石油給湯機 入浴時に、外で異音がしたため確認すると、当該製品が焼損した。 事故原因は、電磁ポンプに使用されている0リング(パッキン)が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。 マ成17年1月24日からリコール実施。 (受付:2010/01/0 大器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	(事故発生地)	OTQ-405AYS				
ると、当該製品から出火しており、当 該製品が焼損した。	富山県		(火災)			
	A200900864	石油給湯機	┃ると、当該製品から出火しており、当	│ ング(パッキン)が劣化により、硬化、収縮し 、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して	平成17年1月24日からリコール実施。	(受付:2010/01/09)
	2009-3102			1放金ではなるがは、ことにつったりない。		
2010/01/07 長州産業株式会社	2010/01/07	長州産業株式会社				
(事故発生地) PDX-403D	(事故発生地)	PDX-403D				
宮崎県 (火災)	宮崎県		(火災)			

製品区分: 03.燃焼器具 <u>No. 0093</u>

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900989	石油給湯機	当該製品を使用して入浴後、異音がしため確認すると、当該製品から出火していた。	事故原因は、電磁ポンプに使用されている〇リング(パッキン)が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	平成17年1月24日からリコール実施。	(受付:2010/02/08)
2009-3551					
2010/02/04	長州産業株式会社				
(事故発生地) 熊本県	DX-403D	(火災)			

製品区分: 04.家具·住宅用品

			_															
経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品	名	事	故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防业	上措	置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200700873	脚立		2台の	脚立を設	置し、	双方 1	1 人ずつ	天	当該製品の天	板と横桟	との嵌め合	合わせ部が外れ						(受付:2008/01/24)
2007-5869		D.A. I.I.	た脚立の 怪我は の脚立	の脚部か なかった	「突然開 こが、 そ こたこと	引いて東 - の際、 : により	更用して 伝落もう り、もう	。 方	であった。天 天板の端に乗 又は天板の端 が不十分とな	板の嵌めったというでは、 で押してしてして に天板が	合わせがタ に体重を掛 開かあるか 外れやすし	が破断したもの トれた原因はは トけていたこと かに上で いたとせ いたので いもの いたもの いたもの いたもの いたもの いたもの いたもの いたもの						
0007/00/00	長谷川工業株式	式会社																
2007/09/29																		
(事故発生地)	SRA-11																	
神奈川県							(重像	傷)										
A200701157	手すり(支柱	·····································	ベッド	と当該類		: と天#	井に突っ	張	事故原因は、	レンタル	業者が当該	変製品を設置す	引き続き同	司様の副	事故発生に	こついて	<u></u> 注視して	(受付:2008/03/24)
	3 7 7 (2)	L- V /	って設t 込んで、	置する手	≡すり) ノている	との隙 ところ	_{常間に落} ろを発見	:ち	る際、ベッド をあけて設置	の脇に体だしてしま	が挟まり込ったため、	公 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 に 体 が 落 数 表 の 性 格 り と り り と り と り り と り と り と り と り と り	いくとと ^き ととする。 社モルテン	もに、』 なお、 ンは、『	必要に応 製造事績 手すりと・	じて対応 業者であ ベッド等	るを行うこ る格式会 い問辺物	
2007-7270				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	. ,	,5 – (0		、一般的なべ	ッドと組	み合わせた	と使用が想定さ D設置に際して	との隙間に	こ転倒、	転落した	た場合で	でも挟まれる確保の重	
									のベッド等と	の隙間に	関する注意	表記がなされ	要性につい					
	株式会社モルラ	テン							ていなかった	0								
2008/03/05																		
	MNTB																	
(事故発生地)																		
東京都							(死ၤ	亡)										
A200800198	食器棚		当該製品	品のガラ	ス戸を	スラィ	イドさせ	た				ライド時の戸車	製造事業者	者である	るタカラ	スタンタ	ブード株式	(受付:2008/05/28)
			際、ガ [・] した。	ラス戸か	「外れ、	足に当	当たり骨	折				ゆるむ方向に回 き込まれた。そ	会社では、	当該 て、ユ-	製品と同語 -ザーに)	型品を設 点検改修	は置した箇 多を通知し	
			0.120									イドさせたとき -ルと接触して	、既に全数	效改修	を完了した	t=.		
2008-0906									外れたと考え		~ 1 HP F	C 13/14 0 C						
	. . -	ta tald b																
2008/05/17	タカラスタン? 社	ダード株式会																
2000/00/17																		
(事故発生地)	特注対応食器机	朋																
北海道							(= 4	有\										
기미/바시크							(重像											

製品区分: 04.家具·住宅用品

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200800371	木製椅子	当該製品を使用中に脚部が抜けたため に転倒し、右足小指を骨折した。	調査の結果、当該部分の寸法、設計仕様、接着 剤の塗布状態に問題はなく、また、事故品の他 の脚部の取り付け部の強度は設計基準を満たし ていた。事故品の抜けた脚部の外側に打ちキズ	原因の特定には至らなかったため、引き続き同様の事故発生について注視し、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/07/10)
2008-1502			が確認され、その影響で強度が弱まり、脚部部品が抜けたものと推定されるが、打ちキズがいつ生じたかは確認できず、原因の特定には至らなかった。		
2008/06/26	株式会社二トリ				
(事故発生地) 奈良県	エレナ2	(7/5)			
示及宗		(重傷)			
A200800511	ドア	当該製品を開こうとした際、ドア上部 の丁番部からドア本体が外れ、倒れか かってきたため、転倒し、足の付け根 部を骨折した。	事故原因は、室内ドアの上丁番の軸の外径が設計の寸法より小さかったため、ドアの開閉動作により軸の固定部品に緩みが生じ、軸が抜け落ち丁番が外れたと考えられる。	当該製品については、製造事業者である大 建工業株式会社では、平成21年7月25 日に新聞社告を掲載し、無償点検を実施す るとともに、当該製品の丁番に異常が見ら	(受付:2008/08/12)
2008-2004		HPC H JI O/Co	33 Ha 711112 C 372 311 0 0	れる場合には改修実施する。	
2008/08/09	大建工業株式会社				
(事故発生地)	リビングドアR3シリーズ				
福井県		(重傷)			
A200801270	介護ベッド用手すり	当該製品を使用して立ち上がろうとしたところ、ロックされていたスイングアームのロックが解除され、アームが動き、転倒し重傷を負った。	事故原因は、スイングアームのロック機構が摩耗したことにより、スイングアームに掴まって 立ち上がろうとした際に固定していたロックが 解除されてしまったものと考えられる。		(受付:2009/02/20)
2008-5031		別で、私団レ手例で只ノた。	ATHINCAVE DO DIE OVIC 5 REJAVO.		
	パラマウントベッド株式会 社				
(事故発生地)	KA-095				
兵庫県		(重傷)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故	通 知	内容	事	故	原	因	再	発	防止	措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900066	折りたたみ椅子	当該製品に座っ 品がつぶれ、そ			一)をボル 溝に入るボ	、後日送付し トに二重に取 ルト先端部 <i>の</i> れたものと者	(り付けた)長さが短	品(ワッシャ ためにレール くなり、レー		3月11日	にダイレ	セシールでは、 クトメールを送 た。	(受付:2009/04/20)
2009-0294													
2009/04/11	株式会社 セシール												
(事故発生地) 岐阜県	XD-604			(重傷)									
A200900419 2009-1462	ベッド用落下防止柵	当該製品を設置 、大人用ベッド 当該製品の間に た。	に敷いた。	フットレスと	が目を離しのであるが、際に生じる関する注意	ている間に重 、取扱説明書 当該製品と下 喚起、及び郛	かて隙間 に当該製 ツトレス し児を寝か	児がまない。 に挟を使の間に の間の際に がまるに でるの間で でるい でるい でるい でるい でるい でるい でるい でるい でるい でいる でいる	店舗等に の隙間に関	さいて、 関すして 屋付し、	当該製品 意喚起を る当該製 安全な使	当該製品の販売 とマットレスと 行うとともに、対 行の購入者にい対 用方法について した。	(受付:2009/08/25)
2009/07/09	株式会社日本育児					必要であった							
(事故発生地) 徳島県	NEWベッドガード			(重傷)									

製品区分: 05.乗物・乗物用品

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200700582	自転車	自転車で走行中、前フォークが破損し 転倒して右頬骨を骨折する等の怪我を 負った。	事故原因は、前フォーク(サスペンション機能 付き)内に雨水等水分が侵入し、長期間(8年 間)の使用中に内部のスプリングの腐食が進み	引き続き同様の事故につき注視していくと ともに、必要に応じて対応を行う。	(受付:2007/11/07)
2007-4325			、走行中に破断したため前フォークが抜け落ち て事故に至ったものと考えられる。		
2007/08/22	有限会社アキコーポレーション				
(事故発生地)	LGS-6				
兵庫県		(重傷)			
A200701014	自転車	当該製品で走行中に転倒して、重傷を 負った。サドルのボルトが折れていた 。	調査の結果、サドルに何らかの過大な加重や衝撃が加わりボルトの一部に亀裂が発生、繰り返しの応力で疲労破面が進行し、最終的に破断に至ったものと考えられるが、どの時点で亀裂が	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/02/21)
2007-6561			生じたか特定に至らなかった。類似品とボルト 径は同一でありボルトの強度が不足していたと は考えがたく、また、容易にゆるむ構造ではな		
2007/11/30	株式会社 ジャイアント		かった。		
(事故発生地)	GIANT				
群馬県		(重傷)			
A200701066	充電器(電動工具用)	自動車のシガーソケットにDC/ACコン バーターを介して、当該製品にバッテ リーを装着したままにしておいたとこ	調査の結果、当該製品内部の充電端子が短絡したためと判断された。しかしながら、短絡の原因については、?@取扱説明書で禁止している。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/02/29)
2007-6767		る、当該製品が溶けていた。	る付属のスプリングでバッテリーを固定せずに 充電したまま、しばしば車で走行していたこと から、振動により繰り返し充電器の端子部にス トレスが加わり当該端子部が損傷したこと、?		
2008/02/21	ボッシュ株式会社		A製造上の不具合により端子間が適切に絶縁されていなかったこと、が考えられたが、当該部が焼失しているため、原因の特定には至らなかった。		
(事故発生地)	CH-24V				
兵庫県		(火災)			

製品区分: 05.乗物・乗物用品

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200800444	自転車	当該製品で下り坂を走行中に曲がり角 でハンドルを切った際、ハンドルのみ が動き転倒した。	調査の結果、ハンドルステムの締め付けが不足 していたため、走行中にハンドルステムが前ホ ークに対して位置ずれを生じ、転倒したもの。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/07/31)
2008-1807			ステムの締め付け不足は当初からのものか、使 用者によるものか特定できなかったことから、 原因の特定には至らなかった。		
2008/07/21	株式会社良品計画				
(事故発生地)	26型自転車基本型オートライト付 ・アイホリー				
山梨県		(重傷)			
A200800768	自転車	当該製品を立ちながら運転していて、 サドルに座ろうとしたところ、サドル が外れ、重傷を負った。	調査の結果、サドルに何らかの過大な加重や衝撃が加わりボルトの一部に亀裂が発生、繰り返しの応力で疲労破面が進行し、最終的に破断に至ったものと考えられるが、どの時点で亀裂が	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/11/04)
2008-3400			生じたか特定に至らなかった。事故品及び同等 品のボルトを試験した結果、通常の使用条件で 、ボルトの強度に問題はなかった。		
2008/10/25	上尾工業株式会社				
(事故発生地)	24型クロモリ自転車				
東京都		(重傷)			
A200800793	電動車いす(ハンドル 形)	当該製品に据え付けられたバッテリー に使用者がバッテリー液を補充した後 、充電を行った。充電完了後しばらく すると車体下部から出火した。	調査の結果、当該製品は焼損が著しく、バッテリー液の入れすぎ等管理の問題か、製品に問題があったのか、特定には至らなかった。溶融痕の解析からも、判定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/11/07)
2008-3436					
2008/10/29	スズキ株式会社				
(事故発生地) 東京都	ET3A	(火災)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	,	事	故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	経済産業 労 付 年	省 又 は 者 庁 月 日
A200900304	自転車		当該製品 を支え、 ため、 を負った	る支柱 バランス	(前フォ	ォーク)が折	れた	事故原因は、 溶接不良に。 の影響で溶す 破損に至った	より、走行時 接部に亀裂が	寺のブレー が生じて、	前フォークの -キングや振動 前フォークの	サイモトE 月5日から で部品交換	DMなる	どによ	り連絡	を取り	成19年2 リ、無償	(受付:2009/	/07/15)
2009-1105																				
2009/05/21	サイモト自転車株	式会社																		
(事故発生地)	パンクしないスポ クル(700C-HD)	ーツサイ																		
大阪府							(]	重傷)												
A200900530	折りたたみ自転	車	当該製品転倒し、	品で走行 、負傷「	行中、 <i>/</i> した。	ハンド	ルが外	れ、	おいては、/ だけではハン のトルクが	ヽンドル固況 ノドルステ』 导られなかっ	E用レバー ムを十分に ったことか	下げた場合に -で手締めする - 固定するだけ いら、走行中に							(受付:2009/	/10/05)
2009-1911									段差を越え。 ハンドルス・ ルが抜けた・	テムの固定え	りが一気に	5上げた際に、 □緩み、ハンド								
2009/09/02	株式会社タイセー																			
(事故発生地)	A-101																			
千葉県							(]	重傷)												

製品区分: 06.身のまわり品

2007-3328						
2007-3328 2007	NITE管理番号	品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
佐数を含土地 2007-08/28 2007-	A200700396	サンダル	ていたサンダルがエスカレーターの側 面とステップの隙間に巻きこまれ、足	プの黄色の線に踏み込み、スカートガード(側 面)にサンダルのつま先部分が擦れていたため	│カレーターに乗る際は、注意表示等に従っ │て正しく乗り降りするよう注意喚起を行い	(受付:2007/09/05)
2007/08/28	2007-3328			まれたものであるが、調査の結果、当該製品に ついては一般的な履き物に比べ、摩擦係数、軟 らかさ、伸び率などの点でエスカレーターに巻	イジア・プライベート・リミテッドに対し て樹脂製サンダルの構造・材質の改善と注 意事項を記したタグ取り付け等によって注	
東京都	2007/08/28			とから、事故の原因はエスカレーターの正しい 乗り方が守られなかった子供の不注意及びエス カレーターの保守上の問題のみによるものとな 必ずしも言い切れず、当該製品が起因している ものと思われ、当該製品には注意喚起の徹底や	してエスカレーターの保守管理において安 全対策を取り組むことを要請した。更に幼	
東京都	(事故発生地)	キッズ ケイマン				
テリー(ラジオコント	東京都		(重傷)			
2007/05/17 有限会社セキド E-SKY (火災)	A200700663	テリー(ラジオコント	器及びバッテリーから発火し、床や壁		いくとともに、必要に応じて対応を行うこ	(受付:2007/11/29)
(火災) E-SKY E-SKY E-SKY E-SKY E-SKY E-SKY E	2007-4745					
宮城県	2007/05/17	有限会社セキド				
A200700985 電池式携帯電話充電器 当該製品に付属されていた乾電池を保管していた引き出しを床に落下させてしまい、元に戻し、しばらくすると、引き出しから音がして出火した。	(事故発生地)	E-SKY				
でしていた引き出しを床に落下させてしまい、元に戻し、しばらくすると、引き出しから音がして出火した。	宮城県		(火災)			
2007-6373	A200700985	電池式携帯電話充電器	管していた引き出しを床に落下させて しまい、元に戻し、しばらくすると、	プが外れていたことから、外部の金属部に電極 が接触し、外部短絡によって発火した可能性が	いくとともに、必要に応じて対応を行うこ	(受付:2008/02/15)
株式会社センチュリー	2007-6373		усщох одах о сшхога	がどのように影響したか不明であり、原因の特定には至らなかった。また、本体及び取扱説明書には、保管する場合等には端子部を絶縁する		
	2008/02/06	株式会社センチュリー		いる。なお、同等品による落下や外部短絡試験 では内蔵されている安全装置が正常に機能し再		
東京都	(事故発生地)					
	東京都		(火災)			

製品区分: 06.身のまわり品

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事故通知內容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200701100	ガラス花瓶	当該製品を持ったところ、突然「バン」と音がして割れ、手に重傷を負った。	事故原因は、当該製品のガラス肉厚のばらつきが大きく、当該製品を持ち上げようと側面を掴んだ際に部分的に肉厚の薄い部分を掴んだため、そこから破損したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/03/07)
2007-6925					
2008/03/03	株式会社大創産業				
(事故発生地)	ガラスの3輪ざし四角				
東京都		(重傷)			
A200800184	懐中電灯用バッテリパ ック	充電済みバッテリパックを懐中電灯に 装着したが点灯しないため、バッテリパックを外そうとしたら、バッテリパックから煙がでた。	バッテリパック内部のマイナス端子部と各バッテリセルを連結している金属板とが接触し短 絡したために過熱・発煙に至ったものと思われ る。	輸入事業者である株式会社ユニバーサル・イメージは、平成20年8月25日に自社ホームページに事故原因と対策に関する情報を掲載し、注意喚起を行うとともに	(受付:2008/05/22)
2008-0866		77 N 3/EN C/L.		、対象製品について点検・改修を実施して おります。	
2008/04/26	株式会社ユニバーサル・イ メージ				
(事故発生地)	パワーライトFL24D用バッ テリパック P6503S2P				
東京都		(火災)			
A200800302	ライター(使い切り型)	自動車のダッシュボードに置いていた タバコ及び当該製品が燃え、フロント ガラスが割れる火災が発生した。	調査の結果、事故発生前に使用した当該製品に、残火が生じ可燃物に引火したものと考えられる。しかしながら、残火が生じた原因は、製品の不見会によるものか、使用時等に異物を挟み	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2008/06/20)
2008-1235			の不具合によるものか、使用時等に異物を挟み の不具合によるものか、使用時等に異物を挟み 込んだものか、特定に至らなかった。なお、本 体には、使用に当たっては消火を確認すること や残火の危険性があることから異物混入を確認		
2008/06/09	東京たばこ商事株式会社		する旨記載されている。		
(事故発生地) 兵庫県	ROBINI	(火災)			
		(次火)			

製品区分: 08.レジャー用品

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品	名	事	故	通	知 内	容	事	故	原	因	再	発	防止	措	置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200700499	玩具		した紐を	を引つ强	長つたり	る2箇所の	りして	等により樹	脂製の当該	製品に発生	保管時の衝撃 Eしたひびが拡	引き続きにいくとも	もに、必				(受付:2007/10/09)
2007-3762			具の使り	ハ方を子 一部が那	≧供に見 ≹んで、	遊ぶ円盤4 せていた『 右目の下!	祭に、	大して、使用	书中に做損	したものと	- 考えられる。	ととする。					
2007/09/01	株式会社ベル	√玩菓															
(事故発生地) 広島県	UFOビュン	/ビュン				,	壬佐、										
			Ī				重傷)					1					
A200700515	折り畳みテ ャンプ用)	ーブル(キ	上にコン ところ、	ンロと鍋 椅子の	闘を置き Ͻ脚が畳	当該テース	座った した。	し、誤った りたたまれ	方法で使用 たものであ	していたた る。しかし	意書きを見落と こめ、脚部が折 いながら事故品	事業者にある。	た事故と 元の見道	: して、事 i L. を行い	『業者は〕 ヽ 当名	取扱説明	(受付:2007/10/15)
2007-3897			その際、 た。 	鍋が落	下し左	腿に火傷	を負っ	外箱の注意	表示が図で 脚部ストッ	示す判り易 パーに気付	3らず、また、 引いものでなか けかず、留めず 女と思われる。	。 引き続き とともに、 する。	き同様の 必要に)事政発生 応じて対	Eに注視 対応を行	うことと	
2007/08/26	旭興進株式会	☆ 社							, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	ec/e-fi	X C 15.17 1 0 0						
(事故発生地)	HXPT-8821																
東京都						(重傷)										
A200700622	ラジオコン 具(ヘリコ	トロール玩 プター)	当該製品と火災が	品を充電 が発生し	3中に外 していた	出し、帰 ⁵ 。	きする	ムポリマー 生したため、	電池)の充 過充電状	電制御回路 態となり、	を電池(リチウ 各に不具合が発 出火に至った	当該製品の	ション棋 犬況にあ	k式会社に るもの⊄	は、現在、)、現在	連絡が まで他に	(受付:2007/11/19)
2007-4620									た原因は焼		配制御回路に不 、特定すること	同様の事故 き続き、注 じて対応る	主視して	こいくとと	:もに、!	から、引 必要に応	
2007/06/04	株式会社アン レーション	ノドー・コーポ															
(事故発生地)	HX-224A																
静岡県						(火災)										

製品区分: 08.レジャー用品

A20080030 振動トレーニングマシ	Ø ★ ★ ₩ /Þ 〒 **			1					1									1
本保部の部に接よれた方、それを接した。		品	名	事	故	通	知 内	容	事	故	原	因	再	発	防止	措	置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
「親の企手権が挟まれ、別き接いた際 放に至ったもの。 注意していくともに、必要に応じて対応 を行うこととする。 注意していくともに、必要に応じて対応 を行うこととする。 注意していくともに、必要に応じて対応 を行うこととする。 を行うこととする。 であたもの。 注意していくともに、必要に応じて対応 を行うこととする。 であたもの。 であたる。 であたる。	A200800030	31-1-13	-ニングマシ	本体部こうと	の間に摂 親が両手	挟まれた Fの指を	ため、そ 同隙間に	れを抜 差し込	接したカバー め、カバー	一部分に子付 部がへこみi	供が飛び跳 振動部とカ	ねて乗ったた バー部の間に	│ 生がないこ │ 発防止策の	ことから)見直し	、品質管 を行うこ	理の徹原ととして	選等、再 ている。	(受付:2008/04/08)
(事放発生地) カンド(レジャー用) 株式会社 (重傷) A200801379 ペッド (レジャー用) 株式会社の19 (東京 発生) 大阪府 (重傷) 本2008-5405 (東京 大阪市) 株式会社カイザー (東京 会社) 大阪市 (東京 安全 会社) 大阪市 (東京 大阪 中) 大阪市 (東京 大阪 市) 大阪市 (東京 大阪	2008-0195			、親の	左手指カ	が挟まれ	、引き抜	ものの いた際			の指か挟ま	つににめに事	注視してし	くとと	もに、必	様の事は 要に応り	収発生に じて対応	
本放発生地	2007/11/26																	
A200801379 ベッド (レジャー用) 購入5日後に、当該製品を使用していたところ、製品が傾き、落下して重傷 できなから できなが、パランスが崩れ、値いとものと推定された。しかしない。とします。 日き続き同様の事故発生について注視していたところ。製品が傾き、落下して重傷 でする。 「東放発生地) 株式会社カイザー 「東放発生地) 大きなのでは、「大きないのでは、「大きなのでは、「大きなのでは、「大きなのでは、「大きなのでは、「大きなのでは、「大きなのでは、「大きなのでは、「大きなのでは、「大きなのでは、「大きなのでは、「大きなのでは、「大きなのでは、「大きなのでは、「大きなのでは、「大きなのでは、「大きなのでは、「大きなのでは、「大きなのでは、「大きないのでは、「ないいいでは、「ないいのでは、「ないいいないのでは、「		Beauty DX JC\	y ViVi VB-618															
2008-5405 たところ、製品が傾き、落下して重傷 を負った。 でいたため、使用者の体重に耐えられず、バランスがあれ、にはたものと推定された。しかしながら、当総製品には支柱が取り付けられていたかを含め、いつどのようにして支柱が欠落したのか、特定することはできなかった。 株式会社カイザー (重傷)	大阪府						(重傷)										
2008-5405	A200801379	ベッド(レ	ジャー用)	たとこ	ろ、製品	当該製品が傾き	品を使用 、落下し	してい て重傷	ていたため、 ンスが崩れ	、使用者の1 傾いたもの	体重に耐え のと推定さ	られず、バラ れた。しか	いくととも	に、必				(受付:2009/03/23)
(事放発生地)	2008-5405								いた痕跡がいたかを含	あり、製品! め、いつどの	出荷時に取 のようにし	り付けられて て支柱が欠落						
(事故発生地)	2008/08/16	株式会社力々	イザー															
A200900027 折りたたみレジャーペッド 当該製品を使用中にリクライニング部のギア部分が破損し、背もたれが倒れたため、首を打ち、重傷を負った。 製造時に部品の品質管理が不十分であったため 引き続き同様の事故発生について注視してに、リベットのカシメ不良があったギア部品を使用され、背もたれへの繰り返し荷重に耐えられず、カシメ部が疲労破壊したものと考えられた。 株式会社山善 株式会社山善 M273SLP M2	(事故発生地)		こたみレジャー															
ツド のギア部分が破損し、背もたれが倒れたため、首を打ち、重傷を負った。 に、リベットのカシメ不良があったギア部品を使用され、背もたれへの繰り返し荷重に耐えられず、カシメ部が疲労破壊したものと考えられた。 2008/08/31 株式会社山善 (事故発生地) M273SLP	埼玉県						(重傷)										
2009-0147 2008/08/31 株式会社山善 (事故発生地) **M273SLP**	A200900027	折りたたみ ッド	レジャーベ	のギア	部分が破	皮損 し、	背もたれ	が倒れ	│ に、リベッ │ 使用され、 [:]	トのカシメ ^ス 背もたれへの	不良があっ の繰り返し	たギア部品を 荷重に耐えら	いくととも	様の事	故発生に 要に応じ	ついて注て対応を	主視して を行うこ	(受付:2009/04/09)
2008/08/31 (事故発生地) M273SLP	2009-0147									ン・ロロ 70・70又 ノリ 1	収収したの	WC 5 12 510						
(事故発生地)	2008/08/31	株式会社山割	善															
千葉県(重傷)	(事故発生地)	M273SLP																
	千葉県						(重傷)										

製品区分: 08.レジャー用品 <u>No. 0104</u>

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号	品	名	事	故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	経済産	E 業 省 又 計 者 年 月
事故発生年月日 A200900573	スキー用ビン	ディング	当該製が誤解が	品を用し 放し、前	ハて滑; 前方へ!	走中に 転倒し	、当該 重傷を	変製品 €負っ	事故原因は 器具に不具 と考えられ	合が生じ、	品のヒール音 滑走中に訓	部分の締め付け 呉解放したもの	当該製品は 表及びホー 喚起を行う	-ムペ	ージに もに、	よる智販売品	5知に。 5、サ-	より注意 [¯] ービス店		2009/10/1
2009-2091													を通じ、ラびかけを行修を実施。	-フシ - う等.	やボス 、対象	くターに きあるに	こよるにこついて	牧修の呼 て無償改		
2009/03/02	アメアスポーツ 式会社(ATOM)																			
(事故発生地) 岐阜県	Race412 (ATO)	MICブランド					(]	重傷)												
A200900633	スキー用ビン	ディング	滑走中(転倒し				 :し、前	方へ	事故原因は 器具に不具 と考えられ	合が生じ、	品のヒール音 滑走中に訓	部分の締め付け 呉解放したもの	当該製品は レス発表及り注意を通	とびホー 日を行	ームペ うとと	ページに :もに、	こよる (販売)	告知によ 店・サー	(受付:2	2009/11/1
2009-2283													修の呼びた無償改修を	いけを	行つ等	₽、对测	製品	こついて		
2003/02/01	アメアスポーツ 式会社(ATOM 入事業者)																			
(事故発生地) 岐阜県	Xentrix 412(A ンド)	TOMICブラ					(]	重傷)												

製品区分: 09.乳幼児用品

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200800197	乗車玩具	施設の戸外で子供が当該製品で遊んで	当該事故は直接目撃されていないが、当該製品	引き続き同様の事故発生について注視して	(受付:2008/05/28)
2008-0905		いた際に、転倒し、親指の爪を剥がす 怪我を負った。	の押手棒下部の隙間に子供の親指が入り怪我をした可能性があるとの申し入れがあり調査を行った。調査の結果、転倒時にどのよ至らな状況が、原因のは至らななかった。当人差し指から小指まで入りりらい形状場合が、怪我をした親指は、入りづらい形状で	いくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	
2008/05/19	株式会社小原製作所		あった。なお、ケースには、戸外での使用禁止 の表示が記載されていた。		
(事故発生地)	乗用玩具バギー				
兵庫県		(重傷)			
A200801307	玩具(折りたたみ式す べり台)	幼児が当該製品で遊んでいた際に、すべり台の折りたたみ部分に生じた隙間に指を挟みこんで、指先の一部を切断	すべり台を開いた際に固定されるロック機構な どの安全対策が講じられていなかったことに加 え、折りたたみ部分のストッパーの爪が同等品 と比較して低いため、使用時にすべり台の接地	輸入・販売事業者であるローヤル株式会社では、平成20年8月22日にプレスリリース及び同社ホームページに情報を掲載し、注意喚起を行うとともに、8月23日に	(受付:2009/03/02)
2008-5165		する重傷を負った。	部に立ち、体重が掛かった際に折りたたみ部分に生じた隙間に指が挟まったものと考えられた。	新聞社告を実施し、部品の無償交換を行っている。	
2009/02/22	ローヤル株式会社				
(事故発生地)	商品ナンバー879 へんしん ジム&すべり台				
埼玉県		(重傷)			
A200900759	ベビーカー	当該製品を開く際に、当該製品のヒン ジ部分に幼児の指が挟まり重傷を負っ た。	事故原因は、折りたたみ式の当該製品のヒンジ 部分が当該製品を開閉する際に指が挟み込まれ る可能性がある構造であったこと及び当該製品 を開く際に幼児が当該ヒンジ部分に手を掛けて		(受付:2009/12/15)
2009-2714			いることに気付かず開いたためと考えられる。		
2009/07/03	野村貿易株式会社(マクラ ーレンブランド)				
(事故発生地)	ヴォロー(マクラーレンブ ランド)	/ = "- \			
愛知県		(重傷)			

製品区分: 09.乳幼児用品 <u>No. 0106</u>

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事 故 原 因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900838	ベビーカー	当該製品を開く際に、当該製品のヒン ジ部に幼児の指が挟まり重傷を負った 。	事故原因は、折りたたみ式の当該製品のヒンジ 部が当該製品を開閉する際に指が挟み込まれる 可能性がある構造であったこと及び当該製品を 開く際に幼児が当該ヒンジ部分に手を掛けてい	野村貿易株式会社が輸入した製品については、同社が平成21年11月16日にホームページに掲載し、注意喚起を行うとともに、ヒンジ部分をカバーする部品の無償配	(受付:2010/01/04)
2009-3031			ることに気付かず開いたためと考えられる。	布を実施している。 	
2008/11/00	野村貿易株式会社(マクラ ーレンブランド)				
(事故発生地) 兵庫県	ヴォロー(マクラーレンブ ランド)	(重傷)			